

# ★ 掛川市防災ガイドブック

## いのちを守るこの一冊！

保存版  
2022



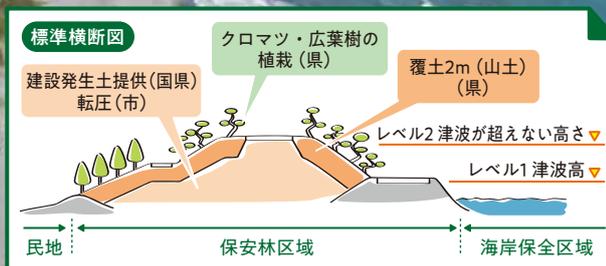
### INDEX

■はじめに	01
■地震	03
■津波	05
■風水害	07
■原子力災害	11
■家庭でできる防災対策	13
■災害に備える	15
■避難所の運営	17
■避難所等一覧	18
■洪水・土砂災害ハザードマップ	19
■家庭の避難計画をつくろう	55
■家庭の避難計画	58
■マイ防災マップ、家族の情報	59

発行：2022年9月 作成：掛川市危機管理課



掛川潮騒の杜 ～次世代につなぐ安心の絆～  
地域の生命と財産を守るため、防潮堤を整備しています



皆様からお寄せいただいた「掛川市風水害・地震・津波対策寄附金」により、新たな防災ガイドブックを作成しました。  
また、静岡県第4次地震被害想定(死者800人をゼロにするため、海岸防災林強化事業をはじめとする防災減災対策に取り組んでいます。

# はじめに

大きな地震、集中豪雨や局地的大雨などにより、全国各地で被害が起こっています。これらの自然災害を防ぐことはできませんが、**日頃からの備えによって被害を減らすことができます。**

命を守るために「**我がことという意識**」を持って行動しましょう。

まずは、非常持ち出し品の準備や家屋の耐震補強、家具の固定など、**身の回りの安全対策からはじめましょう。**

次に、いろいろな災害を想像して、どこに避難すればよいか、家族とどう連絡を取り合うのかなど、**事前に家族で話し合い、「家庭の避難計画」を作成しましょう。**

この「防災ガイドブック」は、地震、津波、洪水、土砂災害などに関する基本的な知識や、市内の危険と思われる箇所、災害時の避難場所などを地図にまとめました。

日頃から、お住いの地域の危険箇所などを確認し、**いざというときに行動できるようにしておきましょう。**

災害は、避けられないが、皆が、  
**「我がこと」という意識を持って行動したとき、**  
**自らの生命が守られるだけでなく、**  
**大切な人の生命を守る** ことにもつながる。

「掛川市防災意識の高いまちづくりを推進する条例」前文より抜粋



×



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

掛川SDGsプラットフォーム  
～「共創」による新しい未来をめざして～



市SDGsプラットフォーム  
ホームページ



## ▶ ステップ 01

## 災害の危険性を知る

地図を見て、**自宅周辺にどのような災害の可能性**があるか確認します。

また、知識編を確認して、災害ごとの避難のタイミングや、どのような対応、行動が必要か考えます。



## ▶ ステップ 02

## 「避難場所」、「避難所」を知る

**災害ごとに安全を確保する「避難場所」を考えます。**

地図を見て、命を守るために、一時的に避難する場所（指定緊急避難場所）や、自宅などに住めなくなった場合に避難生活を送る場所（広域避難所）を確認しましょう。

地震、津波、洪水、土砂災害など、災害の種類によって、避難する場所や行動は違うので、事前に確認しておきましょう。



## ▶ ステップ 03

## 避難経路を知る

**自宅から安全な場所までの避難経路を考えます。**

地図を見て、災害の危険性が少ない安全な避難経路を選択します。



## ▶ ステップ 04

## 家庭の避難計画を作る

ステップ01からステップ03で確認したことを、**家族と話し合いながら**、58ページの「家庭の避難計画」、59ページの「マイ防災マップ」、「家族の情報」に**書き込んでみましょう。**

「家庭の避難計画」は、災害時にあわてないように、日頃から家族が確認できる場所に置いておきましょう。





# 地震

## 第4次地震被害想定

### 県第4次地震被害想定

静岡県第4次地震被害想定 <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/4higaisoutei/>

静岡県は、過去の地震・津波災害の教訓や蓄積された科学的知見を生かし、レベル1の地震と、レベル2の巨大地震による被害をあらかじめ想定した、第4次地震被害想定を発表しました。市では、最大規模のレベル2に対応した防災・減災対策に取り組んでいます。

項目	想定する地震	発生の頻度	地震の規模
レベル1	東海・東南海・南海の三連動及び単独で発生する地震	比較的高い (約100~150年に一度)	マグニチュード 8.0~8.7
レベル2	南海トラフで発生する巨大地震	極めて低い	マグニチュード 9.0程度

この南海トラフ巨大地震の想定では、市内の震度は7、最大津波高は、13メートルに達し、死者は建物倒壊で600人、津波で100人、火災で100人、合計で800人となっています。

下の図は、南海トラフ巨大地震が発生したときに想定される「震度分布図」と「液状化危険度分布図」です。

### 人的被害 (最大死者数) ..... 建物被害 (全壊・焼失棟数と割合) .....

人的被害	建物倒壊	家具の転倒など	津波	山・崖崩れ	火災
約800人	約600人	約60人	約100人	約10人	約100人

全壊・焼失棟数					
建物被害	揺れ	人口造成地	津波	山・崖崩れ	火災
約21,000棟	約17,000棟	約2,000棟	約30棟	約80棟	約2,100棟
39.1%	31.7%	3.7%	0.06%	0.1%	3.9%

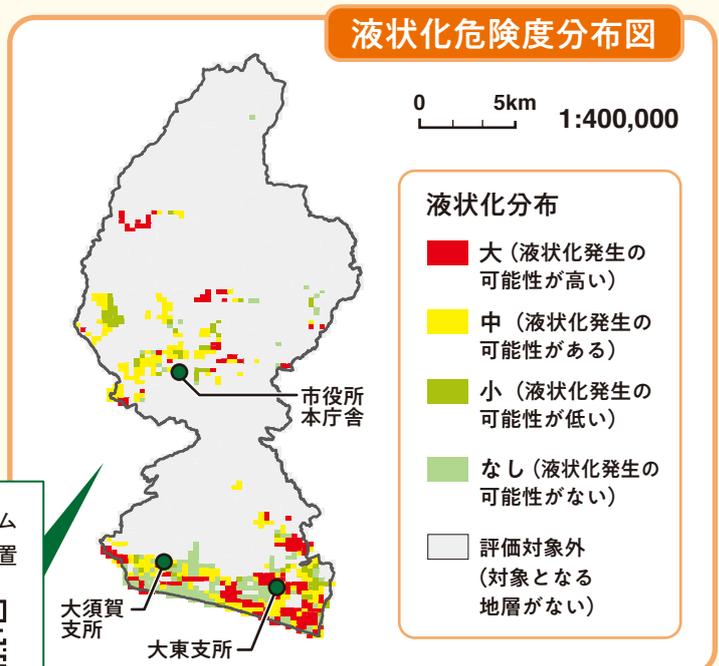
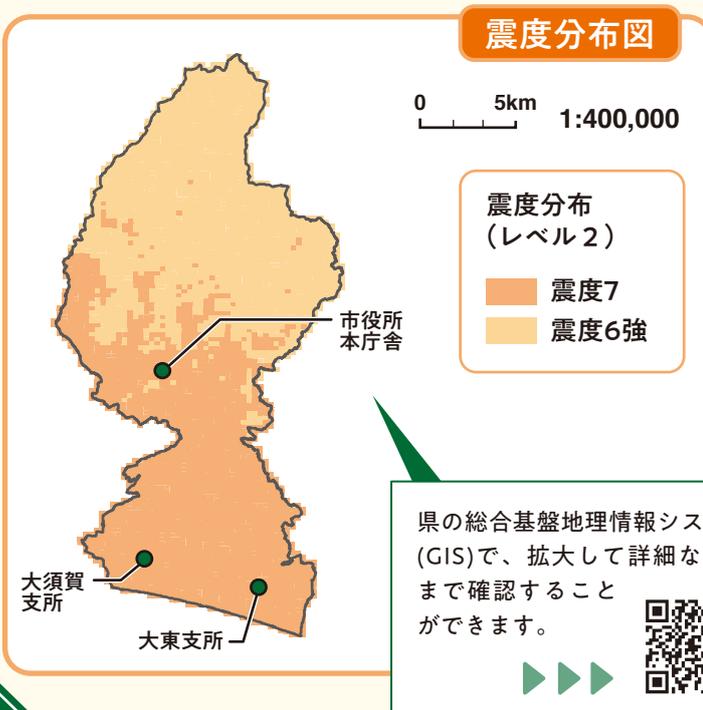
### 想定される最大津波被害 .....

掛川市沿岸の最大津波高は13mと想定されています。津波浸水面積は、5.5km<sup>2</sup>で、浸水域は、概ね国道150号より南と菊川流域が想定されています。

最短到達時間	50cm	1m	3m	5m	10m	20m	最大津波
	約4分	約5分	約8分	約19分	約20分	-	約20分

浸水面積	1cm以上	1m以上	2m以上	5m以上	10m以上
	約5.5km <sup>2</sup>	約3.2km <sup>2</sup>	約1.6km <sup>2</sup>	約0.6km <sup>2</sup>	約0.1km <sup>2</sup>

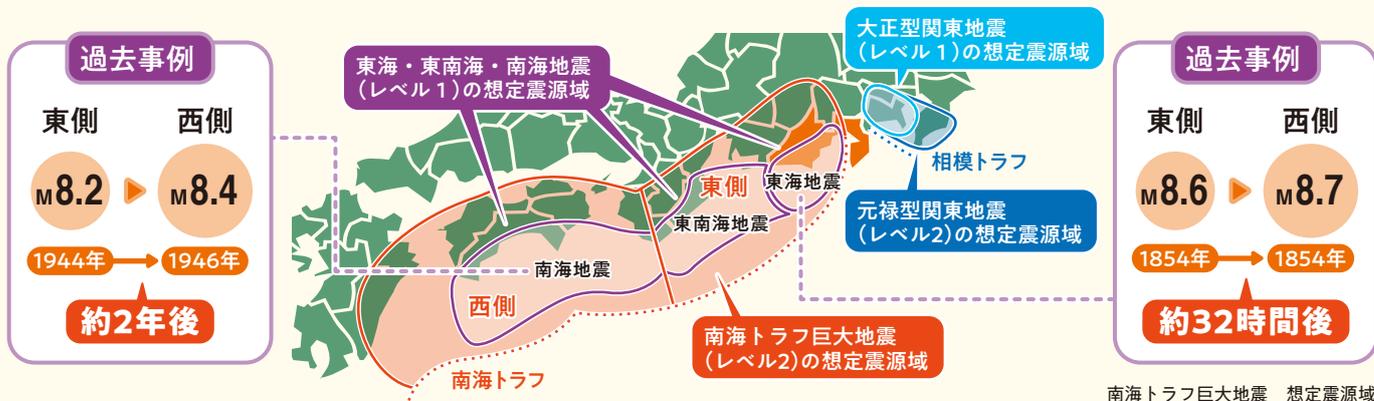


● 南海トラフ巨大地震に備える ●

南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ巨大地震が発生すると、関東から四国・九州にかけて広い範囲で災害がおこるおそれがあります。市でも、津波や大規模な土砂崩れがおこる可能性があります。

また、過去の事例から南海トラフでおこる地震は一度では終わらず、時間差で発生する可能性があります。



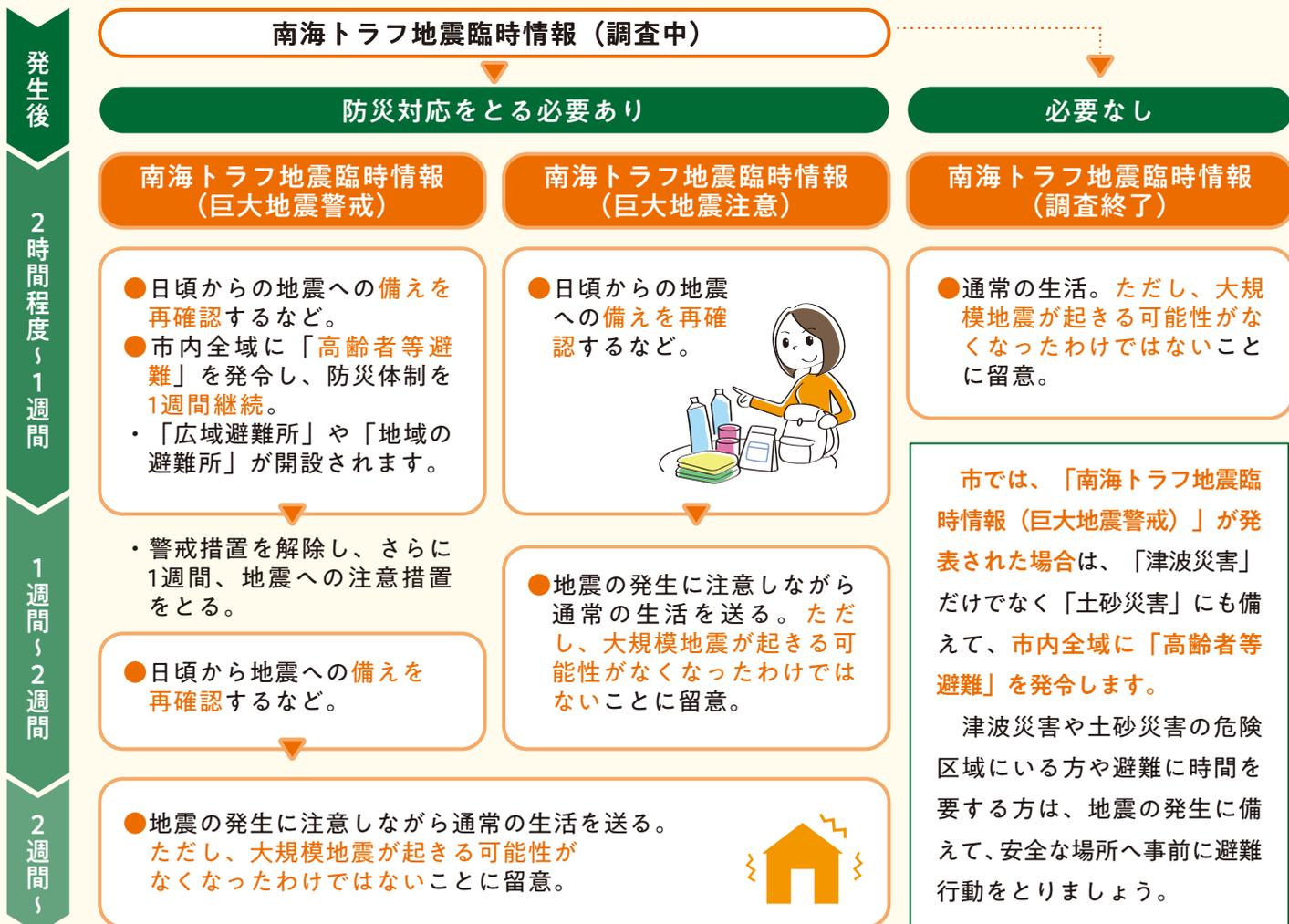
南海トラフ巨大地震 想定震源域

● 南海トラフ地震臨時情報 ●

南海トラフ巨大地震が発生する可能性が高まった場合には、気象庁より「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。

突然発生する地震への備え（非常持出品、避難先などの再確認）を最優先に心がけましょう。

南海トラフ地震臨時情報発表後の防災対応の流れ



# 津波

- 01 津波浸水域外への避難が原則。
- 02 周囲を確認して、より遠く高い場所へ避難。
- 03 域外避難が困難なときは津波避難施設などの活用。
- 04 警報解除まで浸水域には戻らない。

## ● 津波避難の考え方 ●

### 素早く避難する



想定にとらわれず、可能な限りより遠く、より高いところへ逃げましょう。声を掛け合いながら、率先して避難することが大切です。

### 川沿いの道路は避ける



津波は河口から侵入し、何kmも上流へ遡上(逆流)し、堤防を越えて大きな被害をもたらすことがあります。

### 原則、徒歩で避難



車の避難は、渋滞により避難が遅れてしまうことがあります。また、他の徒歩避難者の円滑かつ安全な避難の妨げとなります。

### 複数の避難経路を確認



普段は通行できる道も、地震の後は、液状化現象や建物及びブロック塀の倒壊によって通行できない場合があります。

津波による災害の発生が予想される場合には、「大津波警報」、「津波警報」または「津波注意報」が発表されます。その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時間」などの情報が発表されます。

予想される津波の高さ		警報の名称	みなさんの対応
数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現		
10m超	巨大	大津波警報 (特別警報)	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難施設など安全な場所へ避難してください。
10m(5m<高さ≤10m)			
5m(3m<高さ≤5m)			
3m(1m<高さ≤3m)	高い	津波警報	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難施設など安全な場所へ避難してください。
1m(20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	津波注意報	沿岸部にいる人は、ただちに海岸から離れてください。

## ● 津波浸水域図 ●



● 津波避難施設協定一覧 ●

市では、地域住民などが津波から一時的に避難するために「津波発生時における津波避難施設の使用に関する協定」を民間企業などと締結しています。津波避難は、津波浸水域外への避難が原則ですが、避難が間に合わない場合は近くの津波避難施設などに避難します。

No.	施設名	所在地	避難場所	収容人数
1	磐田化学工業(株) 大須賀工場 造粒工場棟	山崎2464	屋上	200人
2	SPOON III (アパート)	西大淵4288-1	5階通路	87人
3	(株)ウィルブランニング ウィル掛川	横須賀1198-1	2・3階部分の食堂及び機能訓練室、廊下等	—
4	(株)遠興	横須賀1409-2	屋上	100人
5	(老健)あおばケアガーデン	大淵4345	2・3階談話室、レクリエーションルーム及びバルコニー、PHホール、屋上	1,291人
6	ダイトーケミックス(株) 静岡工場 本館	浜野3110	4階及び屋上	130人
7	遠州夢咲農業協同組合 大坂支店	大坂922	屋上	130人
8	倉敷繊維加工(株) 静岡工場 津波避難施設	浜川新田2052	タワー	80人
9	三笠製菓(株) 掛川工場 第五工場棟	国安2679	屋上	300人
10	藤森工業(株) 掛川事業所 FB工場棟	菊浜630	屋上	100人
11	矢崎部品(株) 大浜工場 厚生棟	国包1360	屋上	800人
12	(株)エス・テック 工場棟	国安24-21	2階	464人
13	メルクエレクトロニクス(株) 静岡事業所(TC2)	千浜3330-1	屋上	2,160人
14	メルクエレクトロニクス(株) 静岡事業所(TC5)			
15	(特養)くにやす苑	国安1717-1	屋上 津波避難デッキ	98人
16	焼津水産化学工業(株) 大東第1工場第2プラント	国安3000-1	屋上	86人
17	(株)キャタラー 東側高台	千浜8090-26外	高台	700人
18	津波避難タワー「今沢」	西大淵1563-1	タワー	250~375人
19	津波避難タワー「菊浜」	菊浜434-1	タワー	400~600人
20	津波避難タワー「国安・千浜西」	国安1342	タワー	400~600人

津波避難施設・津波避難タワー・いのち山

津波からの避難は、「遠くに逃げるできない」、「避難が間に合わない」場合には、緊急避難施設として「津波避難施設」や「津波避難タワー」などがあります。どこにあるのかなど、事前に確認しておきましょう。

津波避難タワー「菊浜」



下の図を拡大して確認できます。  
津波浸水



※令和8年度完成を目指して、最大クラスのレベル2津波に対応した高さに防潮堤を整備しています。

台風などの大雨により、洪水や土砂災害が発生するおそれが高まった場合には、気象庁や県、市などからさまざまな防災情報が発表されます。**災害発生の仕組みや前兆現象を知っておき、早めの避難で風水害から身を守りましょう。**

### ● 外水氾濫と内水氾濫 ●



#### ■ 外水氾濫

大雨によって、河川の水量が増え、**堤防から水があふれたり、堤防が決壊する**などにより水が流れ出す現象。



#### ■ 内水氾濫

大雨によって、河川の水量が増え、下水道や水路からの**排水ができなくなり、水があふれだす**現象。

### ● 早期の立退き避難が必要な区域 ●

家屋の流出をもたらすような氾濫や河岸の侵食が発生するおそれがある堤防沿いの地域（家屋倒壊等氾濫想定区域）は、災害の危険性が高いため、区域外への早期の立退き避難の検討が必要となります。

#### 家屋倒壊等氾濫想定区域



#### ■ 氾濫流

堤防の決壊や氾濫流により木造家屋の倒壊のおそれがあります。



#### ■ 河岸侵食

河岸が削られて家屋が崩落するおそれがあります。

19～54ページの地図では、「家屋流失のおそれがある区域」として  で表示しています。

### ● 集中豪雨・局地的大雨 ●

「**集中豪雨**」とは、梅雨前線の停滞や台風の接近などを原因に、同じ場所に数時間にわたって大量の雨を降らせ、しばしば河川の氾濫や土砂災害を引き起こします。

「**局地的大雨**」は、短時間に極めて局地的に雨を降らせるため、一気に押し寄せる大量の雨水を処理できない中小河川などの急な増水、低地の浸水に注意が必要です。

集中豪雨や局地的大雨による被害を軽減させるために、気象情報に十分注意し、テレビのデータ放送やキキクルを確認して、早めの避難を行きましょう。



#### ■ 線状降水帯に注意！

発達した雨雲（積乱雲）が次々と列をなし、同じ場所を通過または停滞することで作り出される線状に伸びた強い降水をとまなう雨域を「**線状降水帯**」といいます。

雨雲が消滅せず、同じ場所で数時間停滞することにより大雨となるもので災害の危険性が高まります。

近年、線状降水帯による顕著な大雨が発生し、数多くの激甚災害が生じているため、警戒が必要です。

※令和4年6月から「線状降水帯予報」の運用が開始されています。

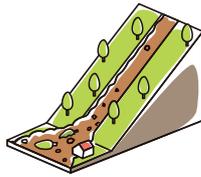
● 土砂災害の種類と前兆現象 ●

■ かけ崩れ (急傾斜地の崩壊)



雨などの影響によって、**急激に斜面が崩れ落ちる**現象です。ひとたび人家を襲うと逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

■ 土石流



土砂が、雨水と一体となり、**一気に下流へ押し流される**現象です。流速20~40km/hで一瞬のうちに人家などを壊滅させてしまいます。

■ 地すべり



山や谷の斜面が**ゆっくりと斜面下方へ移動する**現象です。一般的に広範囲に甚大な被害を及ぼす可能性があります。

主な前兆現象 こんなときは、いち早く逃げる！

- かけにひび割れができる
- 小石がパラパラと落ちてくる
- かけから水が湧き出る
- 湧き水が止まる・濁る
- 地鳴りがする
- 山鳴りがする
- 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- 腐った土の匂いがする
- 降雨が続くのに川の水位が下がる
- 立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる
- 地面がひび割れ・陥没
- かけや斜面から水が噴き出す
- 井戸や沢の水が濁る
- 地鳴り・山鳴りがする
- 樹木が傾く
- 亀裂や段差が発生

● 土砂災害のおそれのある区域 ●

土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域は、土砂災害防止法※に基づいて県が調査を行い、指定・公示した区域です。19~54ページの地図で、自宅及びその周辺が土砂災害のおそれがある区域か確認しましょう。※正式名称「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」

土砂災害特別警戒区域 (通称：レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に、**建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある**と認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害警戒区域 (通称：イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に、**住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがある**と認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

● 土砂災害に対する心構え ●

早めの避難



大雨や台風時には、土砂災害が起こりやすくなります。**早めに避難**しましょう。

土砂災害に遭遇したら



屋外で土砂災害に遭遇したら**かけ崩れの場合、斜面から離れる方向へ、土石流の場合、谷筋に対して直角に逃げ**ましょう。

命を守る最低限の行動



建物にいるときに土砂災害が発生したら**建物の2階以上のがけとは反対側へ避難**しましょう。

地震でも発生する



**土砂災害は地震でも発生**します。大きな地震の後の余震、降雨での土砂災害にも注意しましょう。

# 風水害

気象庁：キキクル



土砂災害  
警戒情報



静岡県  
サイボスレーダー



掛川市河川水位  
観測システム



## 警戒レベル

### 避難情報等

### 防災気象情報

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
<b>5</b> 命の危険 直ちに安全確保	既に災害が発生または切迫している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保※1 市が発令
～～～～ 警戒レベル4までに“危険な場所”から必ず避難！ ～～～～		
<b>4</b> 危険な場所から 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 市が発令
<b>3</b> 危険な場所から 高齢者等は避難※2	避難に時間を要する人（高齢者、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 市が発令
<b>2</b>	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発表
<b>1</b>	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発表

### 警戒レベル相当情報（例）

（国土交通省、気象庁、都道府県が発表）

#### 警戒レベル5相当情報

大雨特別警報  
氾濫発生情報 など

#### 警戒レベル4相当情報

氾濫危険情報  
土砂災害警戒情報 など

#### 警戒レベル3相当情報

大雨警報  
洪水警報  
氾濫警戒情報 など

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表・発令されるとは限りません。

※1 警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。（理由：災害状況を全て把握できないなど）

※2 高齢者等以外の方も、危険を感じたら自主的に避難する段階です。

## 河川水位情報

### 氾濫危険水位

避難指示の発令判断の目安となる水位

市

「氾濫危険水位」に達し、さらに上昇するおそれがある場合



避難指示の発令

### 避難判断水位

高齢者等避難の発令判断の目安となる水位

市

「避難判断水位」に達し、さらに上昇するおそれがある場合



高齢者等避難の発令

### 氾濫注意水位

避難情報等に対する住民への注意喚起や水防団の出動の目安となる水位

### 水防団待機水位

水防団が出動のために待機する目安となる水位

通常水位

### 早めの避難行動を！

避難情報の発令を待たずに、それぞれの状況にあわせたタイミングで早めの避難も検討しましょう。

● 避難は「浸水が始まる前」「自主判断」「徒歩」が大原則です ●

大雨などの災害による危険がせまると、市から「高齢者等避難」や「避難指示」を発令し、市民の皆さんに避難を呼びかけます。ただし、身の危険を感じたら市からの呼びかけを待たずに避難しましょう。



歩いて避難できる深さは、ひざ下程度といわれています。ただし、流れによっては足をすくわれる危険性があります。



地面が見えにくくなり、マンホールや水路などに落ちてしまう危険性があります。棒を使い、足元に注意して歩きましょう。



歩きやすい「はき物」をはきましょう。長靴は、水が入ると重くなるのでやめましょう。



夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しましょう。



子どもや高齢者の避難を手助けしましょう。（早めの避難が大切です。）

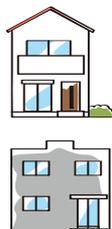
● 立退き避難（水平避難）と屋内安全確保（垂直避難） ●

避難行動には、避難所や近隣のより安全な場所・建物など（親戚宅など）への「立退き避難」、逃げ遅れたときに、その時点にいる建物内でより安全な部屋などへ移動する「屋内安全確保」があります。

立退き避難（水平避難）



▶ 近隣のより安全な場所・建物など  
▶ 避難所



屋内安全確保（垂直避難）

逃げ遅れた場合



● 分散避難のススメ ●

災害時、避難所での生活は過酷で、心身へのストレスは強く、災害関連死につながる危険性があります。市では、避難所以外への避難（分散避難）に取り組んでいます。日頃から避難行動を決めておき、在宅避難や縁故避難を検討しましょう。

発災

優先順位

小  
▲  
▲  
ストレス  
▼  
▼  
大

指定緊急避難場所

近くの安全な広場など。命を守るために一時的に退避する場所。

01 在宅避難 : 自宅が安全な場合は、自宅で避難。

02 縁故避難 : 親類、知人宅へ身を寄せる。

03 地域の避難所 : 地域の公会堂などへ避難。

04 広域避難所 (42箇所)

新しい避難方法

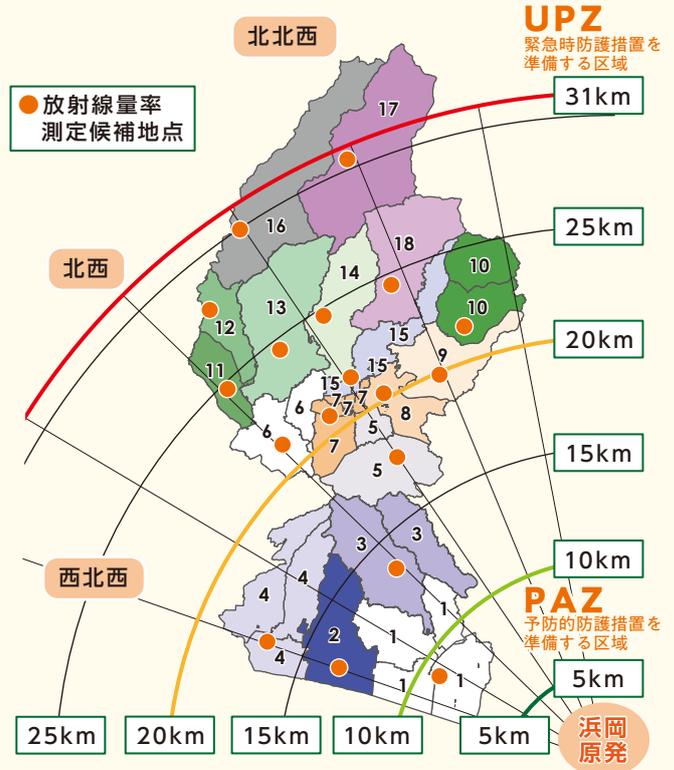
- 車中泊避難
- キャンプ泊避難
- ホテル避難



# 原子力災害

原子力発電所で重大な事故が発生し、放射性物質の放出のおそれがあるときは、**すべての市民に対して「屋内退避」が指示されます。**放射性物質が放出された場合には、18の避難単位ごとに一時移転あるいは避難の指示が出されます。

- 01** 屋内退避の実施。自宅に退避し、**避難の準備**を行ってください。
- 02** 発電所の状況や放射線実測値などにより国が判断し、市は**避難指示**を行います。
- 03** **原則、自家用車で避難。**自家用車での避難が困難な要配慮者等の世帯などは広域避難所に集まり、バスや福祉車両で避難します。
- 04** 発電所単独の事故による災害（単独災害）では**愛知県16市町村**、南海トラフ地震などによる災害（複合災害）では、**富山県11市町村**に避難します。



原子力規制委員会「放射線モニタリング情報共有・公表システム」で実測値を確認することができます。



## ● 各地区の避難先自治体 ●

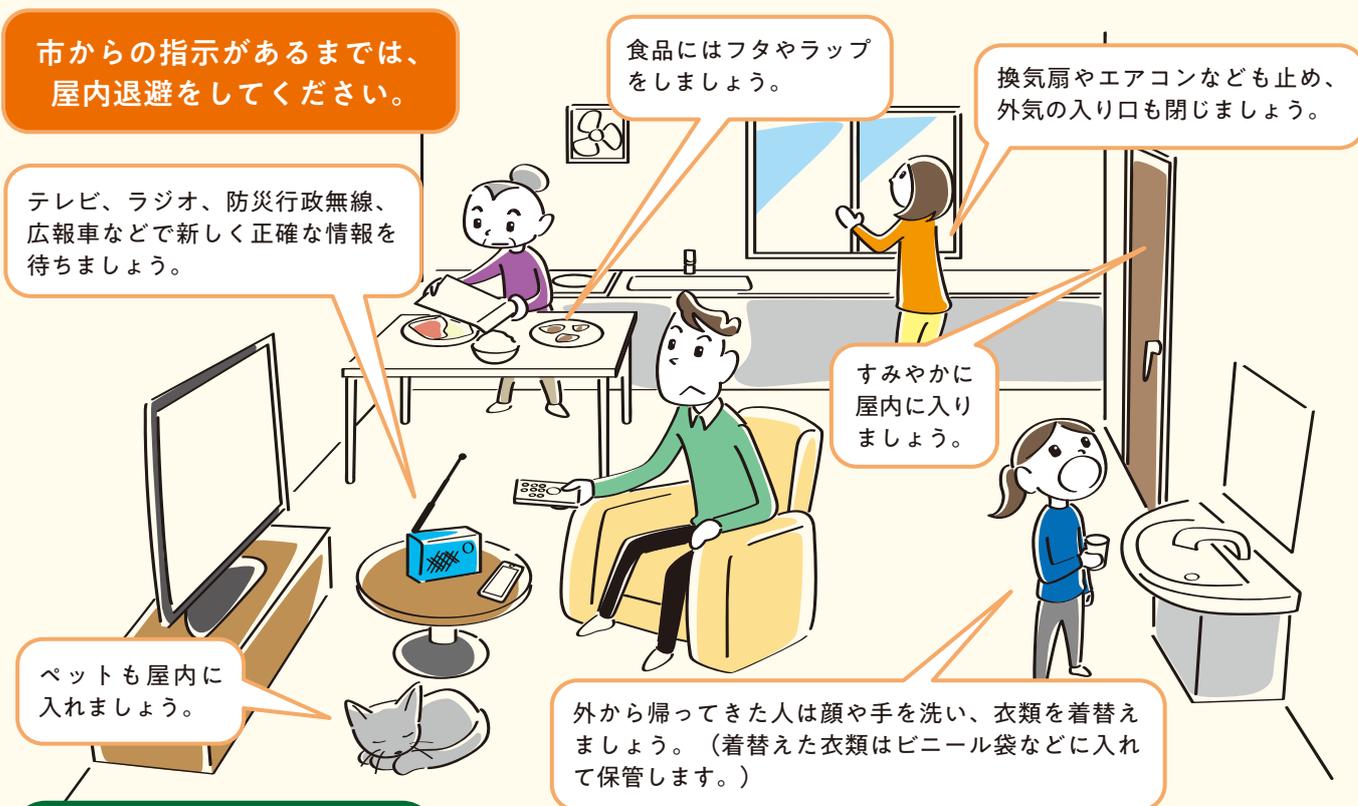
単独災害の場合 愛知県：16市町村					
避難単位	避難元	避難先	避難単位	避難元	避難先
1	千浜地区	豊川市	6	掛川第五地区	岡崎市
	睦浜地区			西南郷地区	
	大坂地区			掛川第三地区	
	中地区			掛川第四地区	
2	大淵地区	蒲郡市	9	東山口地区	刈谷市
3	佐東地区	7	掛川第一地区		
	土方地区		掛川第二地区		
4	大須賀第一地区	西尾市	10	日坂地区	みよし市
	大須賀第二地区			東山地区	
	大須賀第三地区			和田岡地区	
8	西山口地区	幸田町	12	原谷地区	高浜市
5	南郷地区				碧南市
5	上内田地区	安城市	15	城北地区	豊田市
13	桜木地区			粟本地区	
14	西郷地区	東栄町 設楽町	16	葛ヶ丘地区	新城市 豊根村
6	曾我地区			原田地区	
				17	
			18	倉真地区	

複合災害の場合 富山県：11市町村					
避難単位	避難元	避難先	避難単位	避難元	避難先
1	千浜地区	射水市	7	掛川第一地区	
	睦浜地区			掛川第二地区	
	大坂地区			掛川第三地区	
	中地区			和田岡地区	
2	大淵地区	富山市	15	城北地区	魚津市
3	佐東地区		8	西山口地区	
	土方地区			9	東山口地区
4	大須賀第一地区	富山市	10	日坂地区	入善町
	大須賀第二地区			東山地区	
	大須賀第三地区			12	原谷地区
5	上内田地区	南砺市	14	西郷地区	滑川市
7	西南郷地区		15	粟本地区	黒部市
13	桜木地区	葛ヶ丘地区			
6	曾我地区	上市町	18	倉真地区	朝日町
6	掛川第五地区	南砺市	16	原田地区	
	7		掛川第四地区	17	

● 屋内退避の指示が出されたら ●

自宅などの屋内に入り、できる限り外気に触れないよう、ドアや窓を全部閉めてください。換気扇やエアコンなども止め、外気の入り口も閉じましょう。

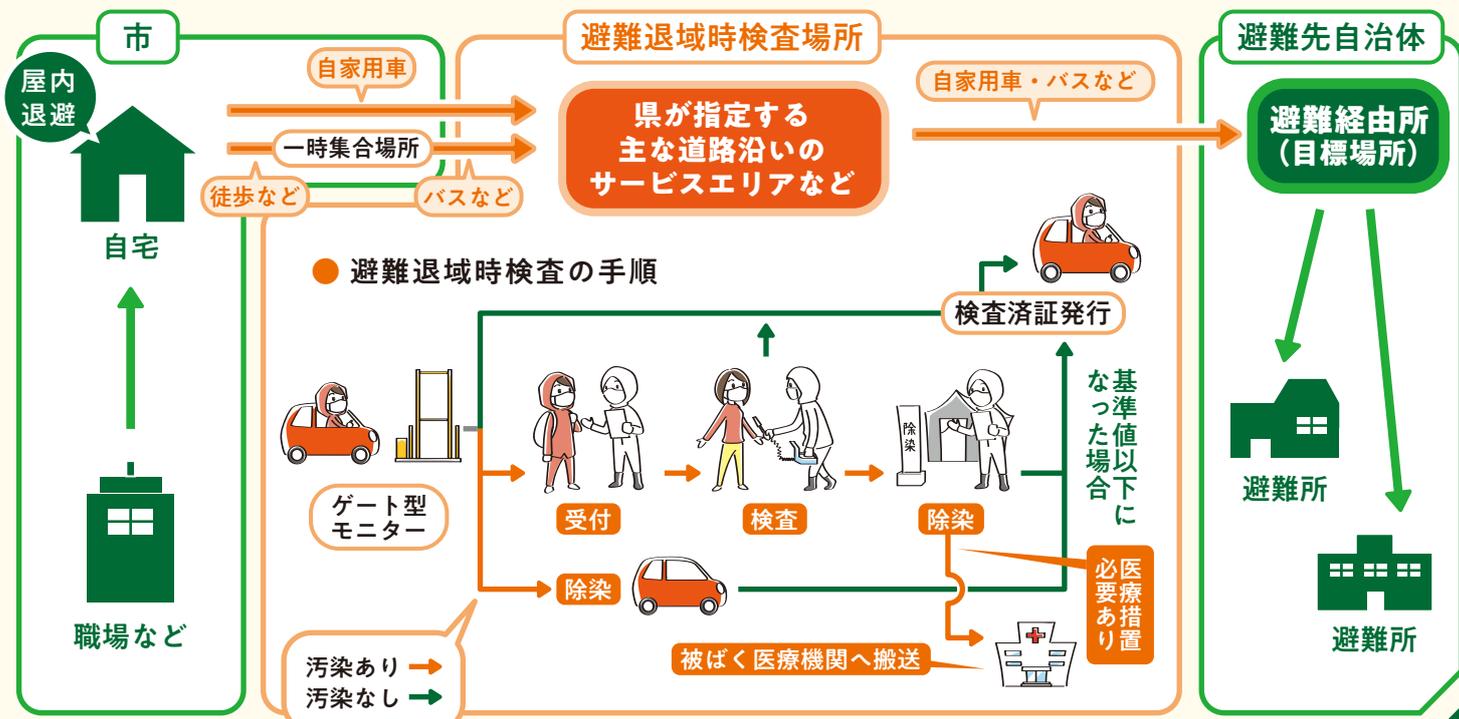
建物に入ると被ばくを減らすことができます。コンクリートなどの気密性の高い建物はより効果的です。



● 避難実施の流れ ●

避難の際は、安定ヨウ素剤の配布を受け、必ず「避難退域時検査場所」を通過し、避難車両や身体に放射性物質が付着していないか、放射線測定を行います。放射線測定の結果、基準値以下であれば「避難退域時検査済証」が交付されます。

「避難退域時検査済証」の交付後は、避難単位ごとに割りふられた避難先自治体の「避難経由所」を目指します。





# 家庭でできる防災対策

## ● 地震対策 ●

対策ができれば、チェックを入れましょう。

- 家具はL型金具などで固定しているか
- 上に重いものや危険なものを置いていないか
- 前面に板などを差込み、壁にもたれかけさせているか



- 災害発生時の煙や熱を感知して、音声やブザー音を発する火災警報器を設置しているか

- 照明は3箇所留めてあるか

- 地震発生時に自動的に電気を遮断する感震ブレーカーを設置しているか

- 窓などの板ガラスに、飛散防止フィルムを全面に貼ったか

- 棚から食器などが飛び出さないように留めバンドをつけているか

- ストープは耐震自動消火機能付きか
- 近くに燃えやすいものがないか

- 消火器を用意しているか

- テレビなどが倒れないように固定しているか

- ガラスの破片によるけがを防止するため、スリッパなどを用意しているか

- 大きな家具は人の出入りの少ない部屋にまとめて置いているか
- 玄関や廊下には家具や荷物(避難の妨げとなるもの)を置かないようにしているか
- 寝室には、倒れやすい大きな家具は置かないようにしているか

## ● 風水害対策 ●

### 屋根

- アンテナは不安定ではないか
- トタンがめくれていないか
- 瓦のひび・割れ・はがれがないか

### 雨どい

- 雨どいに落ち葉などが詰まっているか
- 継ぎ目はずれや塗装のはがれ・腐りはないか

### その他

- 商店などでは看板のぐらつきがないか
- ゴミ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定しているか
- 庭木には添え木をしているか
- ブロック塀は崩れそうになっていないか
- プロパンガスのボンベが鎖でしっかり固定されているか

### ベランダ

- 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険があるものがないか

### 外壁

- 壁に亀裂がないか

### 窓

- 窓枠にがたつきはないか
- 雨戸にがたつきはないか

### 排水溝

- 排水溝にごみや土砂が詰まっているか

### 家財

- 貴重品や思い出のものが、すぐに持ち出せるようになっているか
- 濡れて困るものは、あらかじめ高い場所へ移動しているか

家庭にあるものを土のうや止水板のかわりに使用することで、浸水を軽減することができます。

### 例1 ごみ袋とダンボール

- ①ごみ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れる



- ②ダンボール箱に入れ、連結する

### 例2 ポリタンクとレジャーシート

- ①ポリタンクに水を入れる



- ②レジャーシートで巻き込み、連結する

### 例3 プランターとレジャーシート

- ①土を入れたプランター



- ②レジャーシートで巻き込み、連結する

## 01 家具転倒防止事業

- 【対象】** (1) 65歳以上の世帯員で構成された世帯  
 (2) 65歳以上の世帯員及び18歳未満の世帯員（就労者を除く）で構成された世帯  
 (3) 障がい者世帯（18歳以上65歳未満の介護者が同居する世帯を除く）  
 (4) 母子世帯（18歳以上65歳未満の世帯員が同居する世帯を除く）  
 (5) 上記（1）から（4）以外の世帯

**【補助事業】** 5か所まで家具固定の実施

- 【費用】** (1) から（4）の世帯は無料  
 (5) の世帯は固定事業に係る費用の半額（上限1万円）



## 02 住宅用防災施設等設置事業費補助金 設置に要する経費の一部を補助します。

**【対象】** 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、耐震診断の評点1.0未満の住宅

- 【補助事業】** (1) 防災ベッド設置事業  
 (2) 耐震シェルター設置事業



**【対象】** 重度身体障がい者（障がい者手帳1級または2級）が所属する世帯

**【補助事業】** 防災ベッドフレーム設置事業

- 【その他事業】** (1) 雨水貯留設備設置事業  
 (2) 感震ブレーカー設置事業

### ▶ 01 02 の問合せ先

危機管理課防災対策係 TEL: 21-1131  
 大東支所地域支援係 TEL: 72-1112  
 大須賀支所地域支援係 TEL: 48-1000

## 03 木造住宅耐震診断・耐震補助事業

**【対象】** 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の評点1.0未満の住宅

- 【補助事業】** (1) わが家の専門家診断事業 ※令和6年度末で終了  
 ・無料で専門家による耐震診断を受けられます。  
 (2) 木造住宅耐震補強事業（補強計画一体型）※令和7年度末で終了  
 ・耐震補強の設計費用および工事費用を補助します。  
 (3) 木造住宅建替等事業  
 ・既存住宅解体工事費、居住誘導区域については新築工事費を補助します。  
 (4) 木造住宅移転事業  
 ・耐震性のある住宅への移転（引越）に要する経費を補助します。



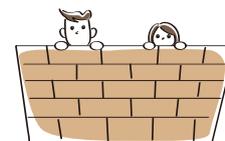
## 04 非木造住宅耐震診断補助事業（既存建築物耐震性向上事業）

**【対象】** 昭和56年5月31日以前に建築された非木造住宅及び店舗等の非住宅

**【事業内容】** 専門家が構造・用途により定められた耐震診断にかかる経費を補助します。

## 05 その他災害関連事業

- 【補助事業】** (1) がけ地近接住宅移転事業  
 ・危険ながけに接している住宅を安全な場所に移転する費用の補助  
 (2) ブロック塀等耐震改修事業  
 ・危険なブロック塀を撤去または安全な塀に改善する費用の補助  
 (3) アスベスト除去事業  
 ・含有調査および除去にかかる費用を補助します。



### ▶ 03 04 05 の問合せ先

都市政策課建築住宅係 TEL: 21-1152

# 災害に備える



## ● 防災情報などの収集先 ●

### テレビ

リモコンのdボタンを押すと、NHK・SBSのデータ放送では、警報や高齢者等避難、避難指示、避難所の開設状況などを確認することができます。

### 同報無線

緊急地震速報や津波警報、高齢者等避難、避難指示などが屋外放送により伝えられます。

### 緊急速報メール

エリア内にあるすべての携帯電話に緊急地震速報や津波警報などの情報を配信します。

### 防災ラジオ・戸別受信機

地震・津波・気象警報などの同報無線内容を屋内で聴くことができます。  
※各世帯や事業所などに無償貸与しています。



### 同報無線メール

登録している携帯電話や、パソコンで同報無線放送の内容がメールで確認できます。  
ぜひ登録しましょう。



登録用アクセス先 ▶

<https://service.sugumail.com/kakegawa/>



## 掛川市の情報

### 掛川市ホームページ

トップページに様々な災害情報が発信されます。  
<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp>



### 掛川市防災ガイドブック

掛川市防災ガイドブックを市のホームページで確認できます。

<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/10928.html>



### e-地図かけがわ

地図を利用して市の行政情報や防災情報などをインターネットを通じて公開・提供するサイトです。

<https://www2.wagmap.jp/kakegawa/Portal>



### 掛川市のSNS（掛川市公式アカウント）



Facebook



Twitter



LINE



Youtube

## 静岡県の情報

### 静岡県：防災ポータル

静岡県が発表する緊急・危機管理情報をご覧になれます。

[https://shizuoka.secure.force.com/portal/sns\\_vf\\_portal](https://shizuoka.secure.force.com/portal/sns_vf_portal)



### 静岡県：河川砂防局

浸水想定区域図、土砂災害情報マップ、土砂災害(特別)警戒区域の指定状況などがご覧になれます。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>



## 気象情報・河川情報

### 気象庁：キキクル

土砂災害、浸水害、洪水災害の危険度の高まりを面的に確認できます。

[https://www.jma.go.jp/bosai/#area\\_type=class20s&area\\_code=2221300&pattern=rain\\_level](https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&area_code=2221300&pattern=rain_level)



### 静岡県サイポスレーダー

雨量、河川水位、ライブカメラ、注意報・警報などが確認できます。

<http://sipos.pref.shizuoka.jp>



### 土砂災害(特別)警戒区域マップ

土石流や急傾斜地の崩壊情報などが確認できます。

<https://www.gis.pref.shizuoka.jp/?mp=9002>



### 掛川市河川水位観測システム

河川水位、水位計・雨量計のデータ表示などが確認できます。

<https://kakegawa.anw-suite.com/waterlevel/>



### 国土交通省：川の防災情報

全国の雨量、洪水予報、注意報・警報などが確認できます。  
<https://www.river.go.jp>



### 国土交通省：防災情報提供センター

リアルタイム雨量などが確認できます。

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>



### 気象庁：静岡地方気象台

天気予報、地震・津波の情報、注意報・警報などが確認できます。

<https://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>



## ● 非常持出品・非常備蓄品 ●

**非常持出品**：必要なものは、すぐ取り出せる場所に保管しましょう。

- |   |                                     |   |
|---|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水                        | <input type="checkbox"/> ビニール袋、ポリ袋  | <input type="checkbox"/> 衛生用品、生理用品          |
| <input type="checkbox"/> 携行食（ビスケット、チョコレート、栄養補助食品など） | <input type="checkbox"/> タオル、下着、靴下  | <input type="checkbox"/> 携帯電話、充電器、モバイルバッテリー |
| <input type="checkbox"/> トイレトペーパー、ティッシュ、ウエットティッシュ   | <input type="checkbox"/> 万能ツール、はさみ  | <input type="checkbox"/> 通勤、通学圏内がわかる地図      |
| <input type="checkbox"/> ラジオ、懐中電灯、乾電池               | <input type="checkbox"/> 食品包装用ラップ   | <input type="checkbox"/> 家族構成により必要なもの       |
| <input type="checkbox"/> 保険証、免許証、マイナンバーカード          | <input type="checkbox"/> 現金（小銭）     | <input type="checkbox"/> 通帳、印鑑              |
| <input type="checkbox"/> メモ用紙、筆記用具                  | <input type="checkbox"/> 常備薬、おくすり手帳 | <input type="checkbox"/> ヘルメット              |

## 非常備蓄品

- |  |                                    |                                     |
|--|------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水（1人3ℓ×7日分）         | <input type="checkbox"/> 衛生用品、生理用品 | <input type="checkbox"/> マスク        |
| <input type="checkbox"/> 非常食（レトルト食品、缶詰など）（7日分） | <input type="checkbox"/> 雨具        | <input type="checkbox"/> 石けん、ハンドソープ |
| <input type="checkbox"/> 非常用給水袋                | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ   | <input type="checkbox"/> 手指消毒用アルコール |
| <input type="checkbox"/> 携帯コンロ、ガスボンベ           | <input type="checkbox"/> 乾電池       | <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ  |
| <input type="checkbox"/> ラップ、アルミホイル            |                                    | <input type="checkbox"/> 体温計        |

## 感染症対策に！

### ローリングストックのすすめ

災害用に備蓄するのではなく、**普段から食材や加工品を多めに買い、古いものから順に消費していく**ことをローリングストックといいます。普段から実践しておく、備蓄品の鮮度を保つだけでなく、いざというときに日常生活と近い食事ができます。



## ● 助け合い（要配慮者への配慮） ●

要配慮者（身体の不自由な人、高齢者、妊産婦・乳幼児、外国人）の方など災害時において配慮を必要とする人たちに対して、災害が発生し避難が必要となった場合には、地域の皆さんで互いに助け合いましょう。

### 身体の不自由な人



身体の不自由な人は、障がいの部位や程度によって、自分自身で行動できることが異なります。どのような支援が必要か勝手に判断せず、**本人に確認してから行動**しましょう。

### 高齢者



高齢者が閉じ込められたままになったり逃げ遅れたりすることのないよう、発災前後には必ず声をかけ、**安否確認を行う体制**をつくりましょう。

### 妊産婦・乳幼児



乳幼児や小さな子どもがいる家族は、避難所の中で周囲に気をつけて生活することが想定されます。出産や育児に対する不安に加え、**避難生活に対する大きなストレスが加わることを理解し、周囲の皆で配慮することが必要**です。

### 外国人



外国人の方の中には、地震や津波の知識がない方もいます。言葉で伝えることができない場合は、体や手を使って伝えます。**宗教・文化による習慣が日本人と異なる場合があるので、配慮が必要**です。

## ● 自主防災会の活動 ●

災害時には、自助、共助の取り組みが求められ、自主防災会の活動は非常に重要になります。**日頃から、自主防災会の活動に参加・協力**しましょう。

平常時

- 地域の状況の把握
- 防災訓練の実施
- 防災知識を身につける
- 防災資機材の整備・点検
- 地区防災計画の作成
- 防災リーダーの育成

災害時

- 初期消火
- 避難誘導
- 救出・救助
- 「地域の避難所」の開設
- 安否確認



# 避難所の運営

## ● 避難所開設 ●

市には、自主防災会が選定した「**地域の避難所**」と市が指定した「**広域避難所**」があります。

### 地域の避難所

自宅では生活できない場合は、自主防災会の「地域の避難所」で生活します。



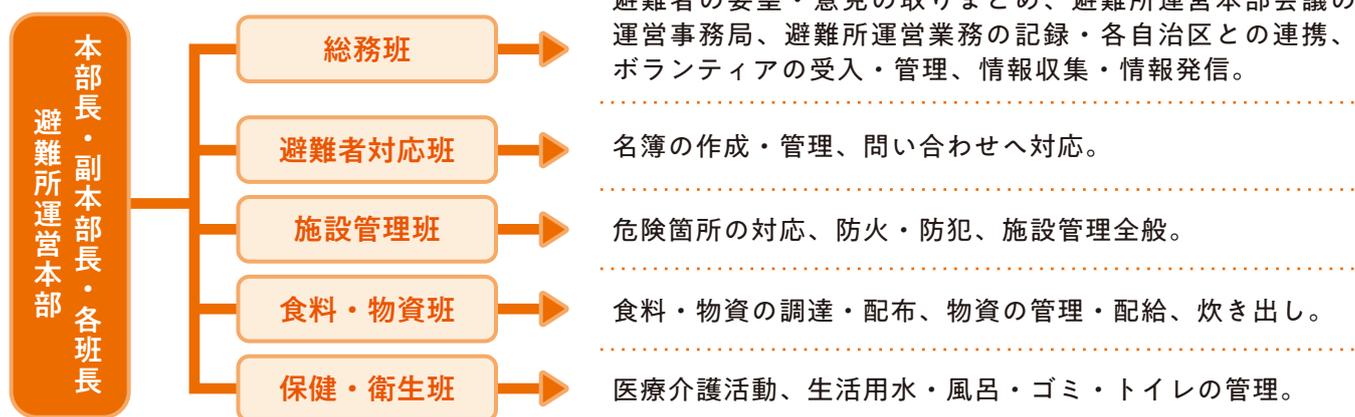
### 市の広域避難所（42箇所・救護所5ヶ所）

「地域の避難所」で生活できない場合は、「広域避難所」へ。

## ● 広域避難所の運営 ●

広域避難所は、地域内の複数の自主防災会と避難者が運営します。役割別の班編成をして、協力し合い対応にあたります。

### 運営組織図（例）



## ● 福祉避難所 ●

災害時に、避難所では生活が困難な障がいを持つ方や要介護者、乳幼児、妊産婦など、災害時に特別な配慮が必要な方が避難できる二次的な避難所です。

### 01 指定状況

現在、「たまり～な」（22世紀の丘公園）、静岡県総合教育センター（あすなろ）の2カ所が指定されています。

### 02 開設

発災後、協定している福祉避難所運営スタッフが揃い、受入体制が出来た時点で開設します。心身の健康状態などを考慮して、必要性の高い要配慮者から優先的に受け入れをしていきます。

### 03 期間

原則として、発災から**最大7日間**が開設期間となります。

### 04 緊急一時入所措置

福祉避難所での生活が困難な専門的なケアを要する要配慮者は、施設へ緊急一時入所が必要となるため、関係施設との協議を進めています。

※災害時に避難所で生活しなくてもよい様に、自宅の耐震化や家具の固定をしておきましょう。



# 避難所等一覽

## ● 広域避難所・救護所 ●

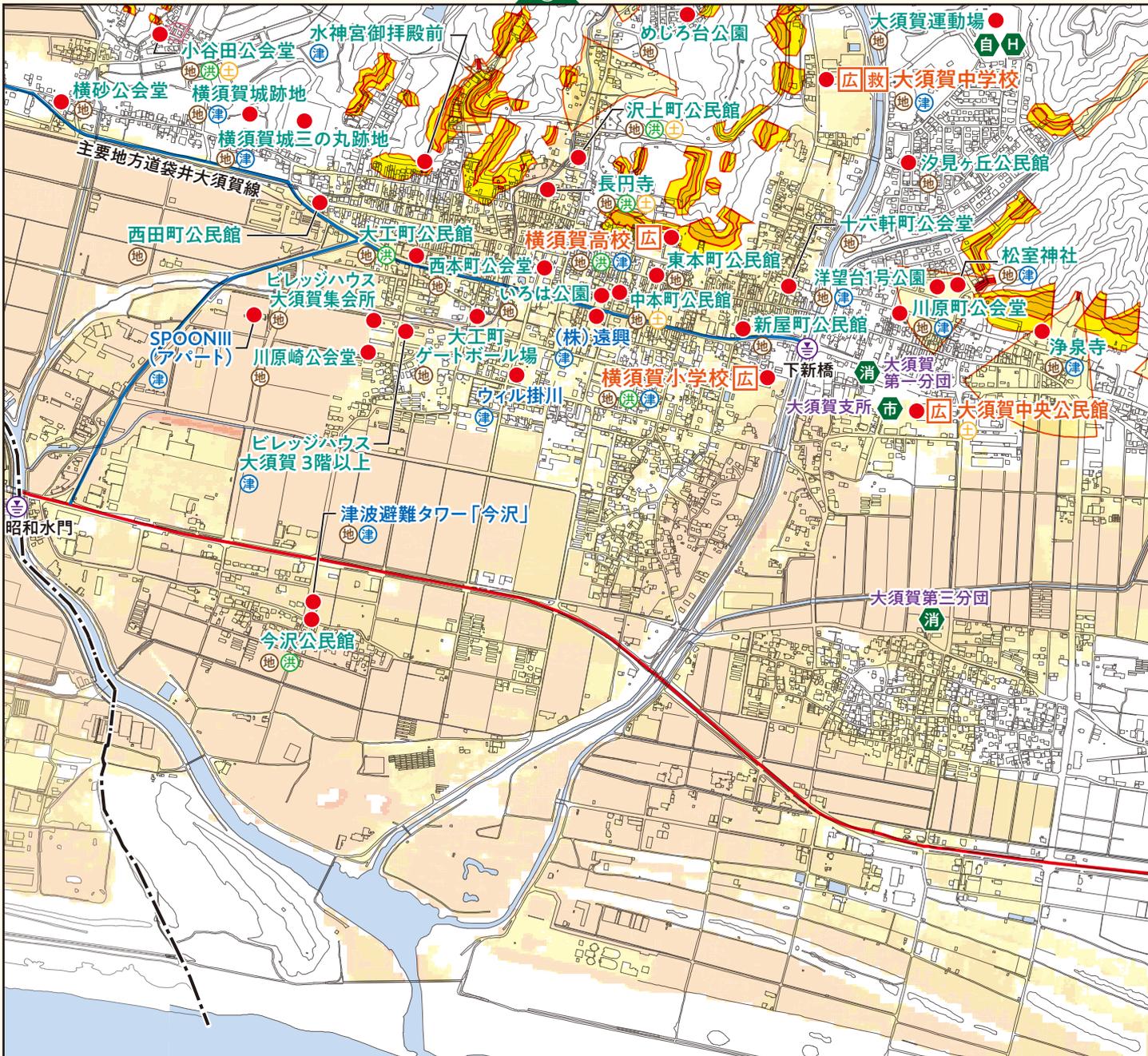
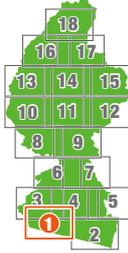
No.	広域避難所名(支部)	併設	自治区名(自主防災会)	頁
1	第一小学校		仁藤町、肴町、塩町、喜町、新町、大手町、松尾、城内	35、39
2	掛川市総合福祉センター		旭町、六軒町、神明町、道神町	40
3	掛川西高校		栄町、紺屋町、中町、緑町、連雀、瓦町、城西	35
4	中央小学校		研屋町、西町、十王、下俣町、中央一丁目・二丁目・三丁目	34、35
5	西中学校	救護所	十九首、小鷹町、長谷、二瀬川、上屋敷、七日町、中央高町	34
6	掛川東高校		下俣、久保、亀の甲、神代地、結縁寺、県営団地	34、35
7	掛川工業高校		杉谷、杉谷南、上張、矢崎、葵町、新道、緑ヶ丘第一・第二、青葉台、紅葉台	35
8	第二小学校		秋葉通り、鳥居町、橘町、末広町、秋葉路	34
9	東中学校	救護所	宮脇、葛川、葛ヶ丘、旭ヶ丘	40
10	城北小学校		城北町、下西郷、下西郷西、北門、弥生町、水垂	39
11	北中学校		小市、方の橋、初馬	39
12	上内田小学校		桶田、五百済、段金谷、下板沢、和田、上板沢、子隣、岩井寺、大谷	36
13	西山口小学校		成滝、菌ヶ谷、満水、金城	40
14	栄川中学校		宮村、海老名、影森、塩井川原、寺ヶ谷、伊達方、新田、本所、原子、木割、千羽、山鼻、池下、牛頭	41
15	日坂小学校		古宮、下町、本町、川向、中山、御林、大野中上、大野下、大鹿、沓掛	42
16	東山地域生涯学習センター		東山1班、2班、3班、4班	48
17	倉真小学校		倉真1区、2区、3区、4区、5区、6区、7区	46
18	西郷小学校		構江、石畑、石ヶ谷、美人ヶ谷、滝ノ谷、長間、五明、花屋敷	39
19	さくら咲く学校		大和田、孕丹、萩間、居尻、泉	50、51
20	原田小学校		平島、久居島、高山、栃原、正道、中西之谷、上西之谷、田代・柚葉・明ヶ島	43
21	原野谷中学校		寺島、桑地	43
22	原谷小学校		本郷西、本郷東、本郷南、細谷、幡鎌、西山、サングリーン	37
23	桜が丘中学校	救護所	富部、森平、遊家・家代、家代の里	38
24	桜木小学校		上垂木区、宮中、小山平、桜野団地、鰯原、飛鳥、新田、田中、下垂木2区・3区、下垂木南区	38
25	和田岡小学校		吉岡、高田、各和、つくし野、吉岡団地	37
26	曾我小学校		細沢、岡津、原川、徳泉、領家、高御所、篠場、平野、梅橋	33
27	千浜小学校		千浜東、千浜西、国浜	22
28	大坂小学校		三井、東大坂	21、26
29	大浜中学校		三浜、浜野(一部)、大坂(一部)	21
30	大東北公民館		下土方(畑ヶ谷、下中、川久保)	26、27
31	土方小学校		上土方(入山瀬、落合、今滝)	26
32	城東中学校		土方(嶺向、下北)	32
33	佐東小学校		中方、岩滑、高瀬、小貫	32
34	中小学校		睦三、中	26、27
35	横須賀高校		軍全町、沢上町、東本町、中本町、西本町、川原崎、雇用促進第一、今沢	19、23
36	大須賀中学校	救護所	大谷町、汐見ヶ丘、柏平、十六軒町、西大谷、川原町、新屋町	19、24
37	横須賀小学校		東番町、中番町、西番町、南番町、西大淵	19、24
38	大淵小学校		浜、岡原、中新井	20
39	大淵農村環境改善センター(アイク)		雨垂、東大谷、野中、藤塚	20
40	大須賀中央公民館		沖之須	19、24
41	三五教		石津、清ヶ谷、本谷、小谷田、横砂、松尾町、東田町、西田町、大工町、西新町、東新町	23
42	南体育館		浜野(一部)、大坂(一部)、新井、野賀	21
No.	救護所のみ		内容	頁
43	大東保健センター	救護所		21

## ● 福祉避難所 ●

No.	福祉避難所	内容	頁
44	「たまり～な」(22世紀の丘公園)	災害数日後に開設される二次的避難所。必要性の高い要配慮者から移動。	36
45	静岡県総合教育センター(あすなろ)		38

- |                |                             |                         |                                   |                  |
|----------------|-----------------------------|-------------------------|-----------------------------------|------------------|
| <b>広</b> 広域避難所 | <b>●</b> 指定緊急避難場所           | <b>市</b> 市役所・支所         | <b>物</b> 広域物資拠点・緊急物資集積所           | <b>緊急輸送路</b>     |
| <b>救</b> 救護所   | <b>地</b> 地震時 <b>洪</b> 水害時   | <b>消</b> 消防署・消防団・消防活動拠点 | <b>ホ</b> ボランティア活動拠点               | <b>—</b> 1次緊急輸送路 |
| <b>福</b> 福祉避難所 | <b>津</b> 津波時 <b>土</b> 土砂災害時 | <b>病</b> 災害拠点病院         | <b>警</b> 警察活動拠点 <b>復</b> 災害復旧活動拠点 | <b>—</b> 2次緊急輸送路 |
|                | <b>水</b> 水位計 <b>降</b> 降水量計  | <b>自</b> 自衛隊活動拠点        | <b>H</b> 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート        | <b>—</b> 3次緊急輸送路 |

図郭割



■ マップ作成条件

本ガイドブックのハザードマップは以下のデータを使用しています。それぞれのデータは令和4年7月時点での最新データです。

- (1) 静岡県 第4次地震被害想定データ
- (2) 静岡県 土砂災害(特別)警戒区域指定区域データ
- (3) 国土交通省・静岡県 浸水想定区域データ

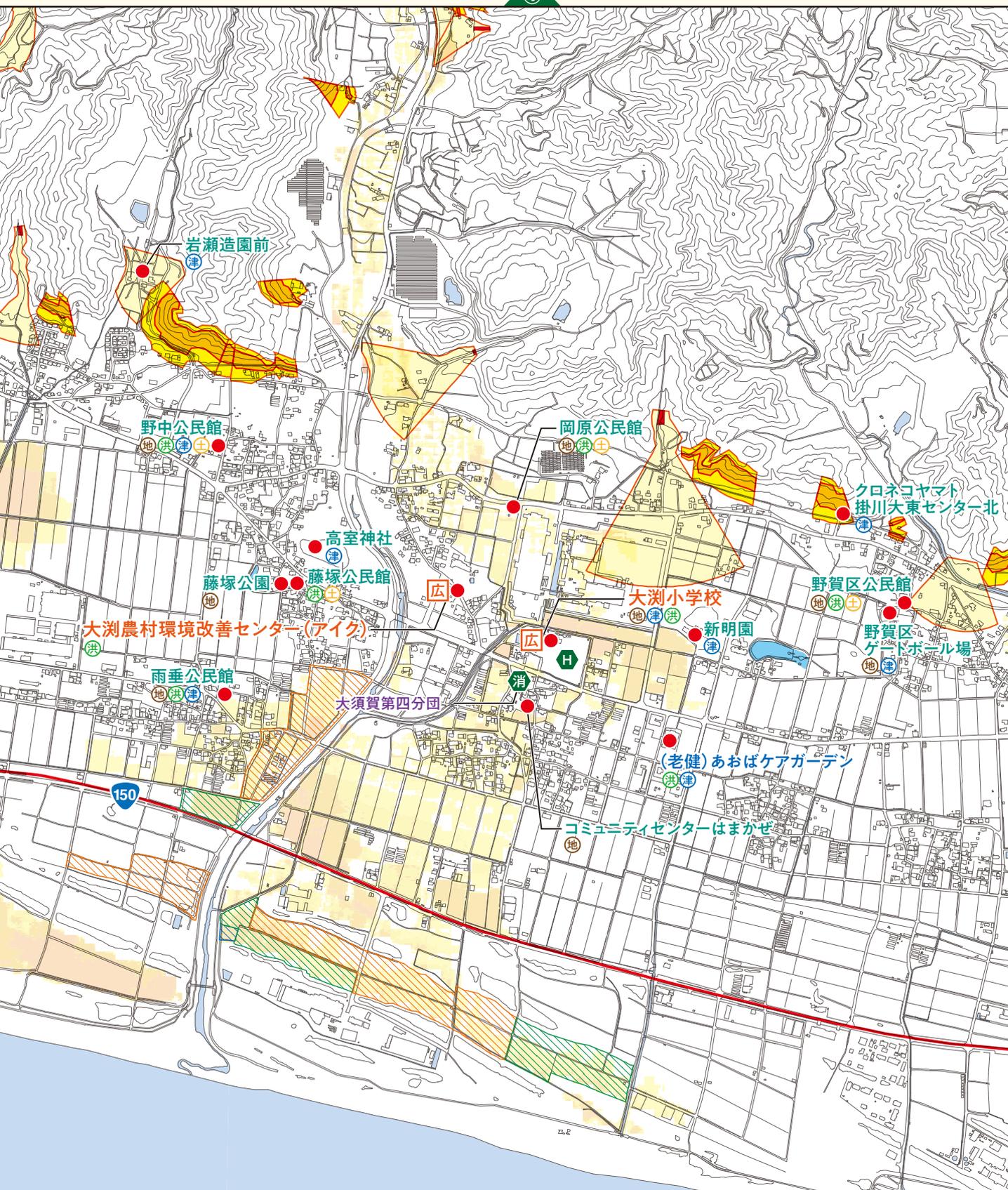
■ マップ使用上の注意

ハザードマップは地震、津波、洪水、土砂災害などによって被害が想定される箇所や、避難場所や避難所の位置などを地図に示したものです。ハザードマップに示す区域以外でも災害が発生するおそれがありますので、ご自身の身に危険を感じた場合には、速やかに災害に対する行動をとるようにしましょう。

外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



「e-地図かけがわ」で確認できます。  
 津波浸水区域図は、ガイドブックP5,6  
 または下記リンクから  
 確認してください。

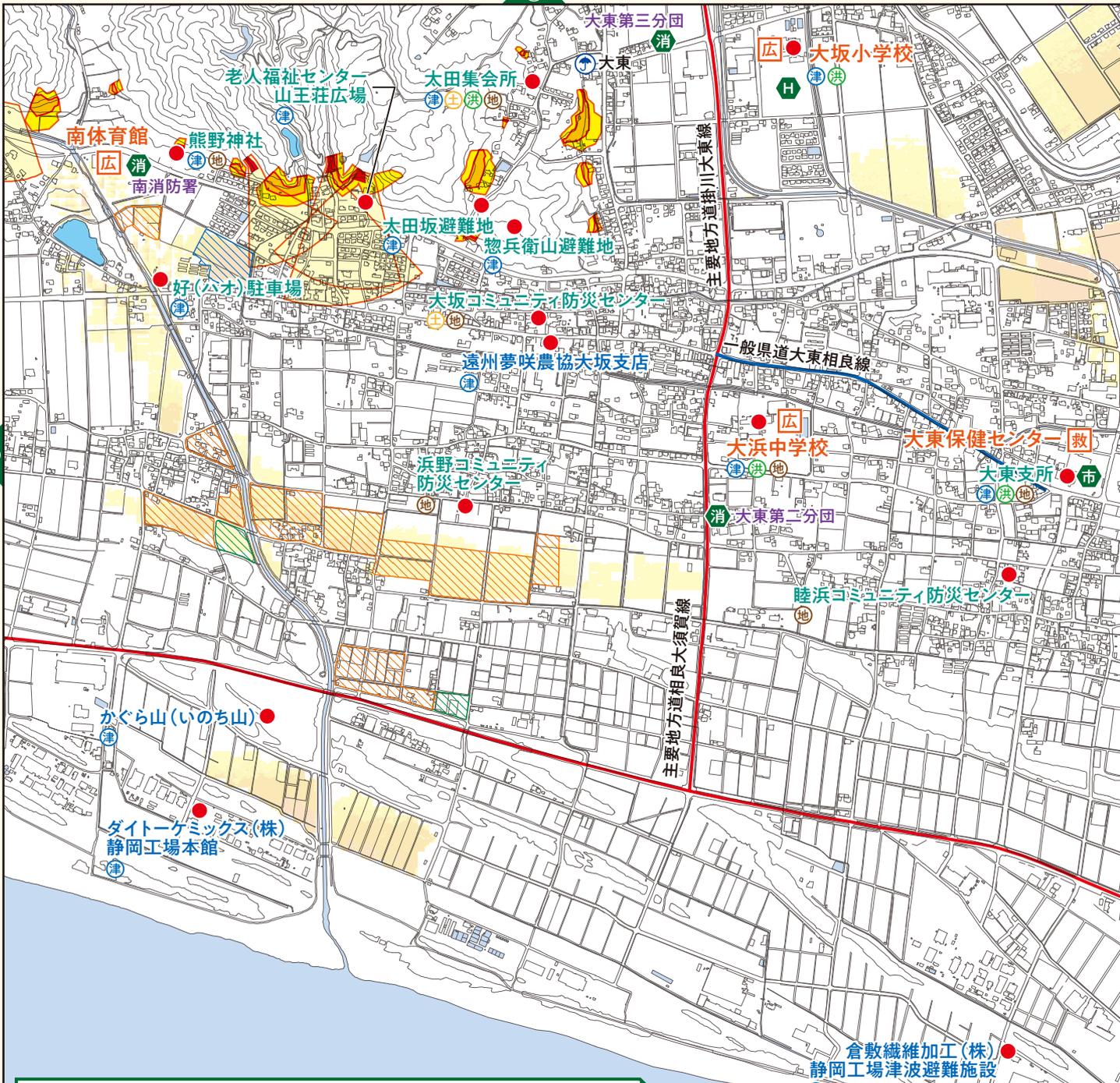
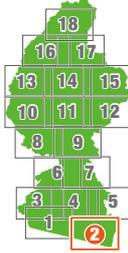
**津波浸水** ▶▶▶



この地図は、袋井市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(袋都ま計第194号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所
- 指定緊急避難場所
- 地 地震時
- 津 津波時
- 水 水害時
- 土 土砂災害時
- 水 水位計
- 降 降水量計
- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点
- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ボ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 防 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点
- 緊急輸送路
- 1 1次緊急輸送路
- 2 2次緊急輸送路
- 3 3次緊急輸送路

図郭割



ため池浸水想定区域を確認しましょう

「ため池浸水想定区域」は、ため池が満水状態の際に、万が一、堤体が地震などにより全壊した場合に浸水が想定される範囲と浸水の程度を示しています。

お近くのため池の浸水想定を、「e-地図かけがわ」の防災情報マップで確認しましょう。



e-地図かけがわ ▶ 防災情報マップ ▶ 「ため池浸水深情報」

<https://www2.wagmap.jp/kakegawa/Portal>

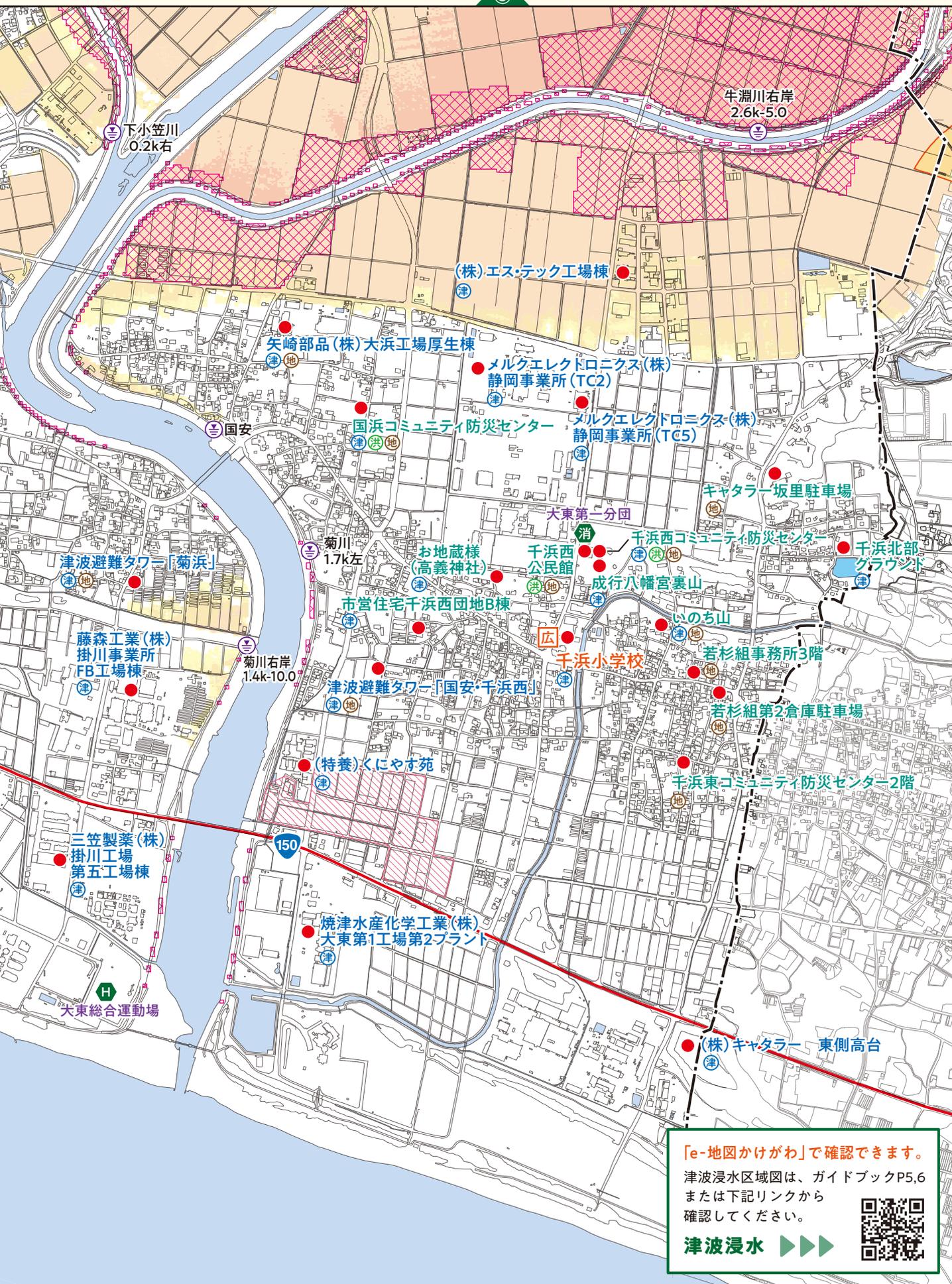
を選択



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



「e-地図かけがわ」で確認できます。  
 津波浸水区域図は、ガイドブックP5,6  
 または下記リンクから  
 確認してください。

**津波浸水** ▶▶▶



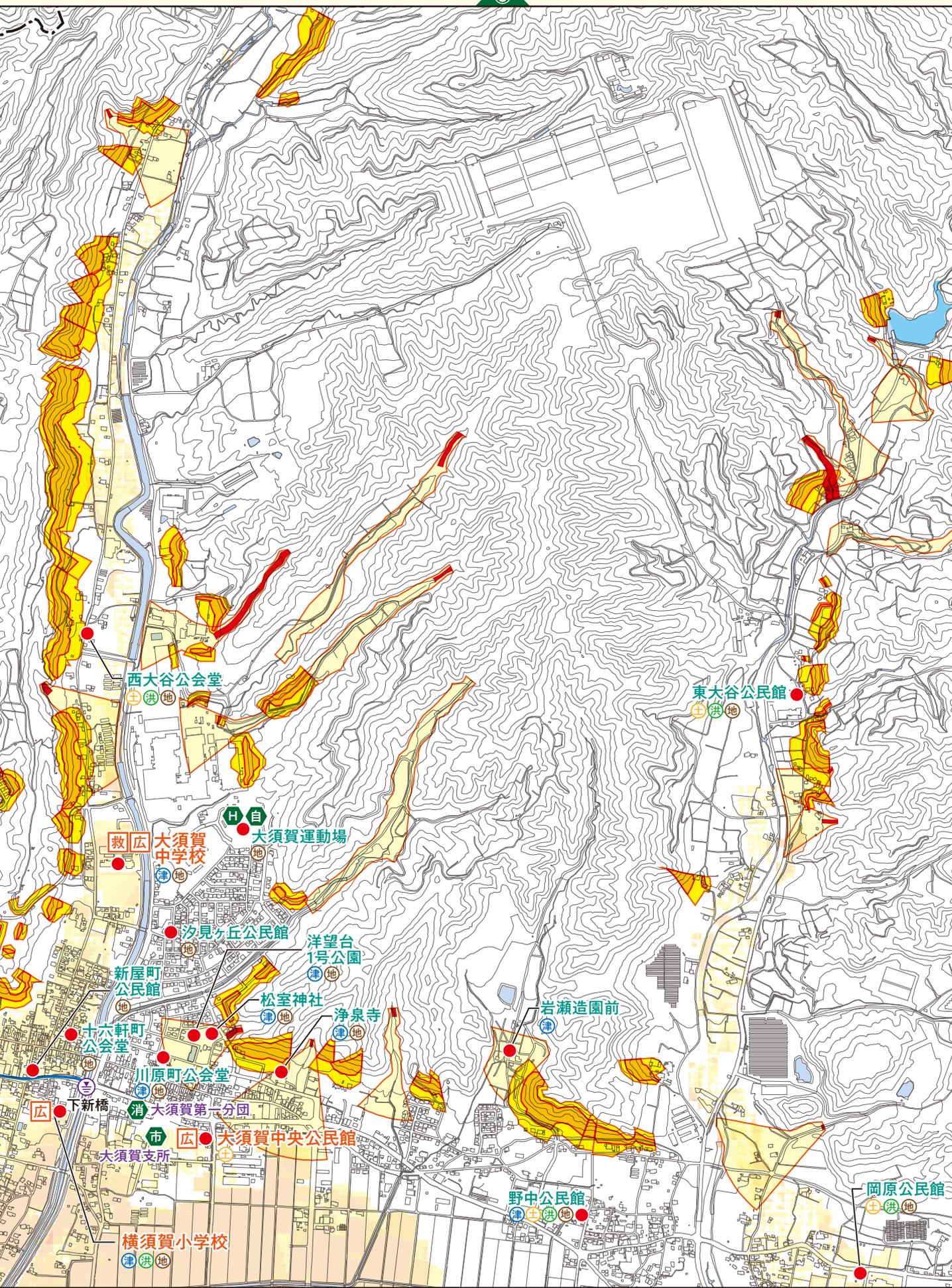
この地図は、御前崎市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(御前崎第98号)  
 この地図は、菊川市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(菊川第416号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、袋井市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(袋都ま計第194号)  
※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

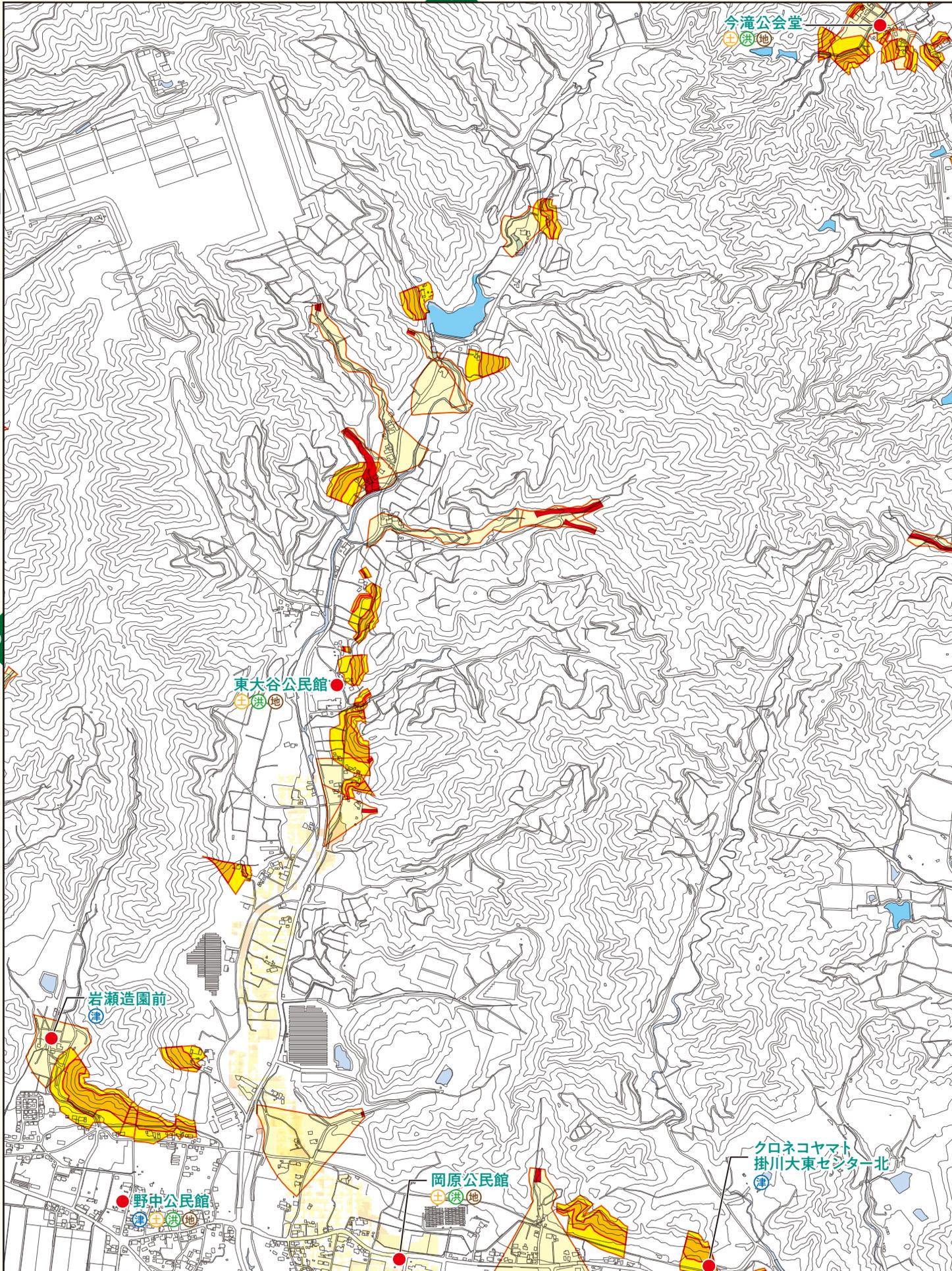
- 指定緊急避難場所
- 地震時 水 水害時
- 津波時 津 土砂災害時
- 水位計 水 降水量計 降

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 防 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



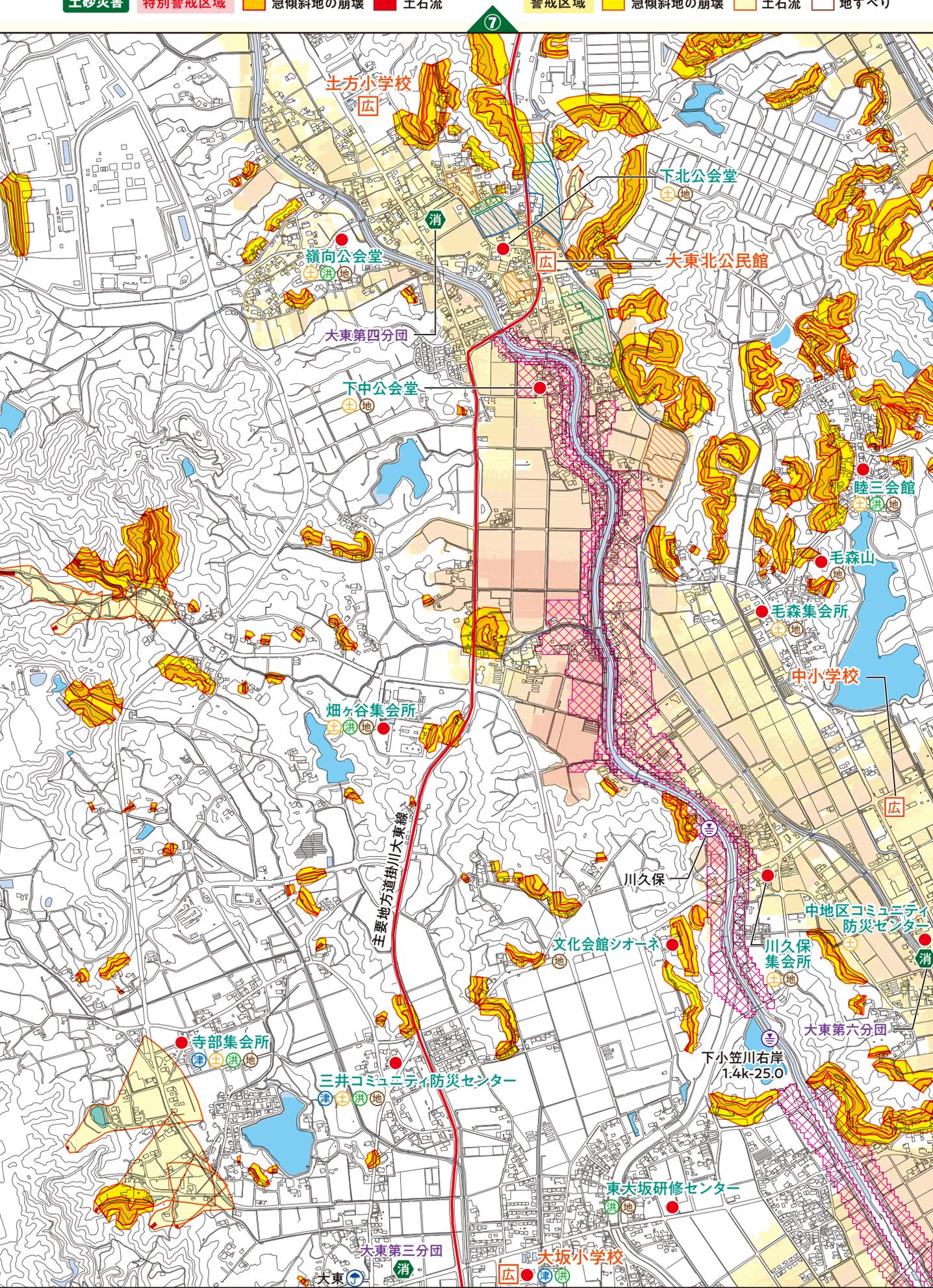
〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R4JHs 285〕



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

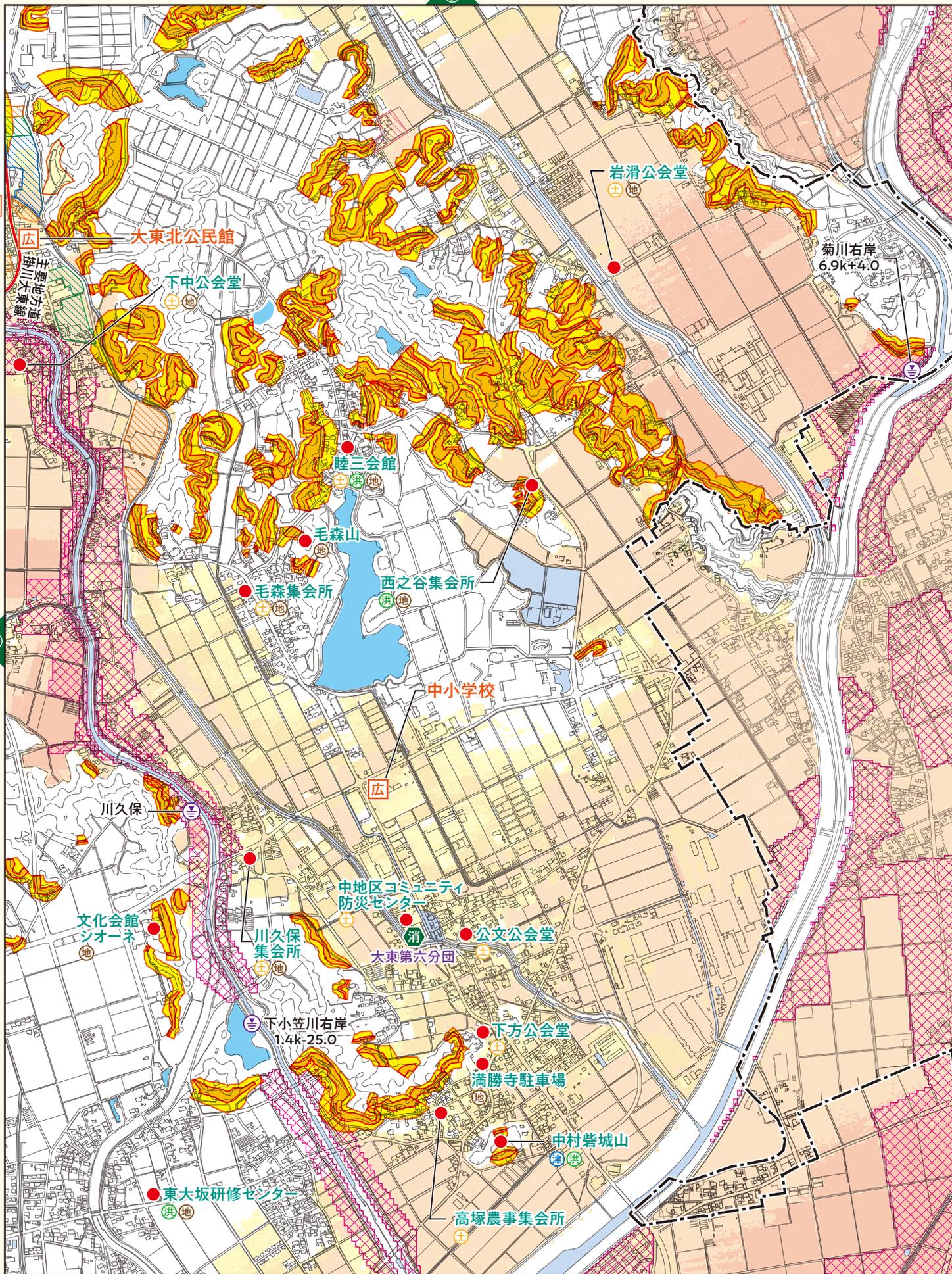
- 指定緊急避難場所
- ⊕ 地震時 洪水時
- ⊕ 津波時 土砂災害時
- ⊕ 水位計
- ⊕ 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

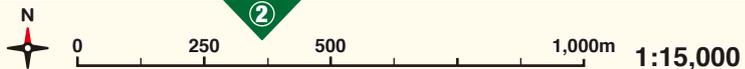
- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R4JHs 285〕

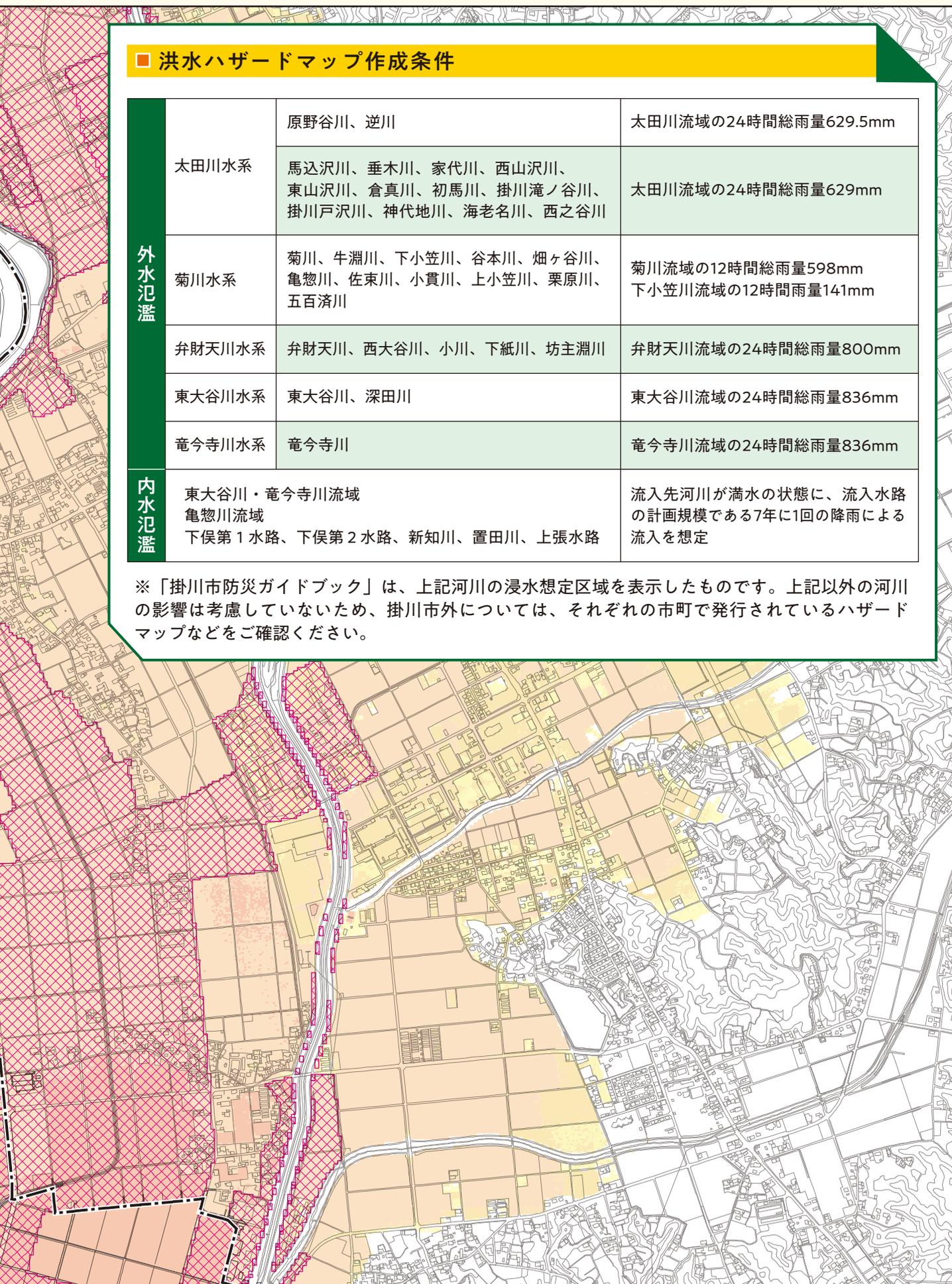


**外水氾濫** 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 **ため池**  
**家屋流失のおそれがある区域** 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 **浸水実績**  
**土砂災害** **特別警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 **警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり

### 洪水ハザードマップ作成条件

外水氾濫	太田川水系	原野谷川、逆川	太田川流域の24時間総雨量629.5mm
	太田川水系	馬込沢川、垂木川、家代川、西山沢川、東山沢川、倉真川、初馬川、掛川滝ノ谷川、掛川戸沢川、神代地川、海老名川、西之谷川	太田川流域の24時間総雨量629mm
	菊川水系	菊川、牛淵川、下小笠川、谷本川、畑ヶ谷川、亀惣川、佐束川、小貫川、上小笠川、栗原川、五百済川	菊川流域の12時間総雨量598mm 下小笠川流域の12時間雨量141mm
	弁財天川水系	弁財天川、西大谷川、小川、下紙川、坊主淵川	弁財天川流域の24時間総雨量800mm
	東大谷川水系	東大谷川、深田川	東大谷川流域の24時間総雨量836mm
	竜今寺川水系	竜今寺川	竜今寺川流域の24時間総雨量836mm
内水氾濫	東大谷川・竜今寺川流域 亀惣川流域 下俣第1水路、下俣第2水路、新知川、置田川、上張水路	流入先河川が満水の状態に、流入水路の計画規模である7年に1回の降雨による流入を想定	

※「掛川市防災ガイドブック」は、上記河川の浸水想定区域を表示したものです。上記以外の河川の影響は考慮していないため、掛川市外については、それぞれの市町で発行されているハザードマップなどをご確認ください。



この地図は、菊川市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(菊建第416号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

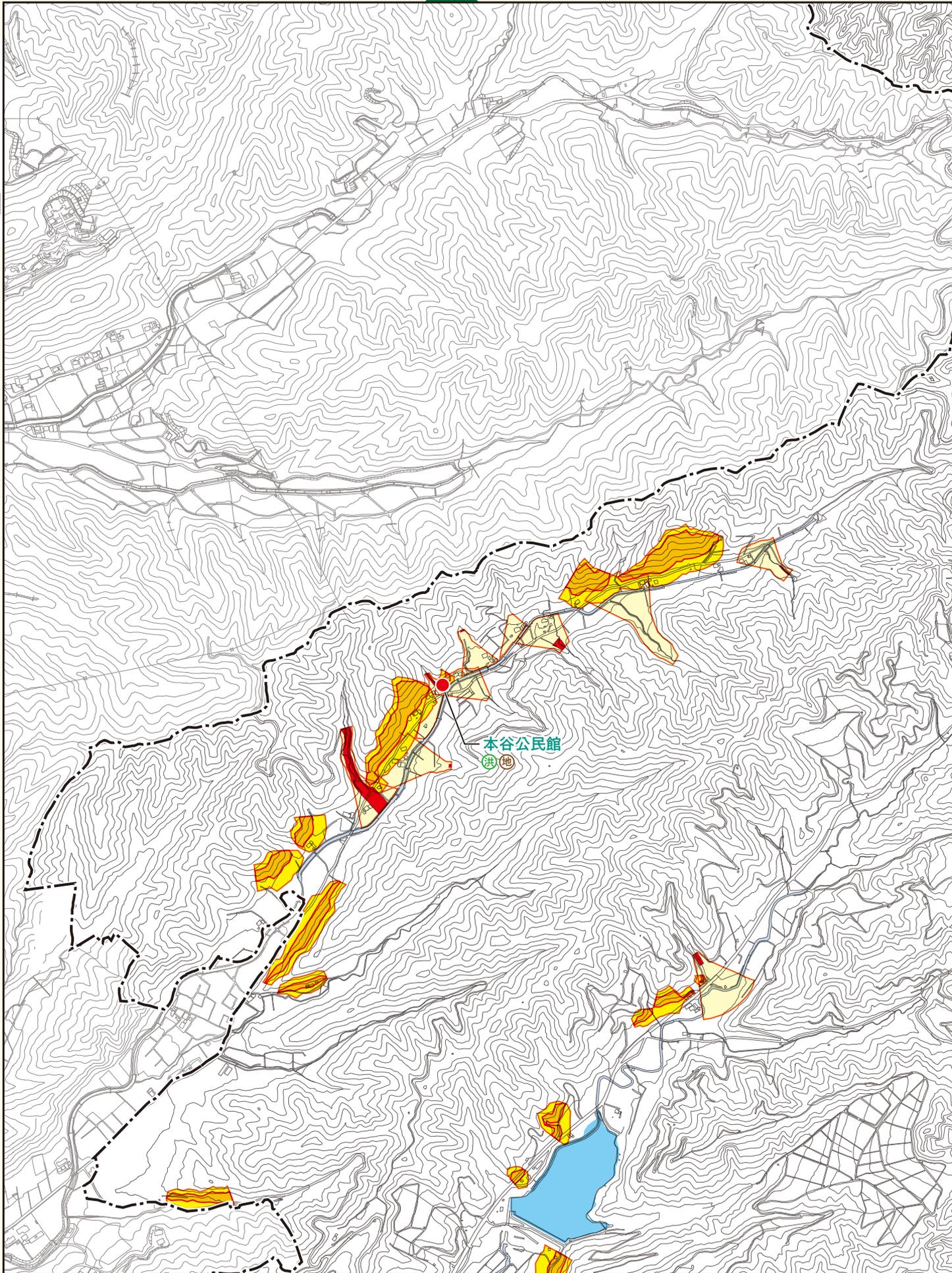
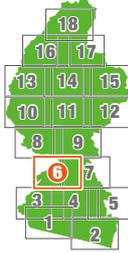
- 指定緊急避難場所
- 地 地震時 洪 水害時
- 津 津波時 土 土砂災害時
- 水 水位計 降 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ボ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点 復 災害復旧活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

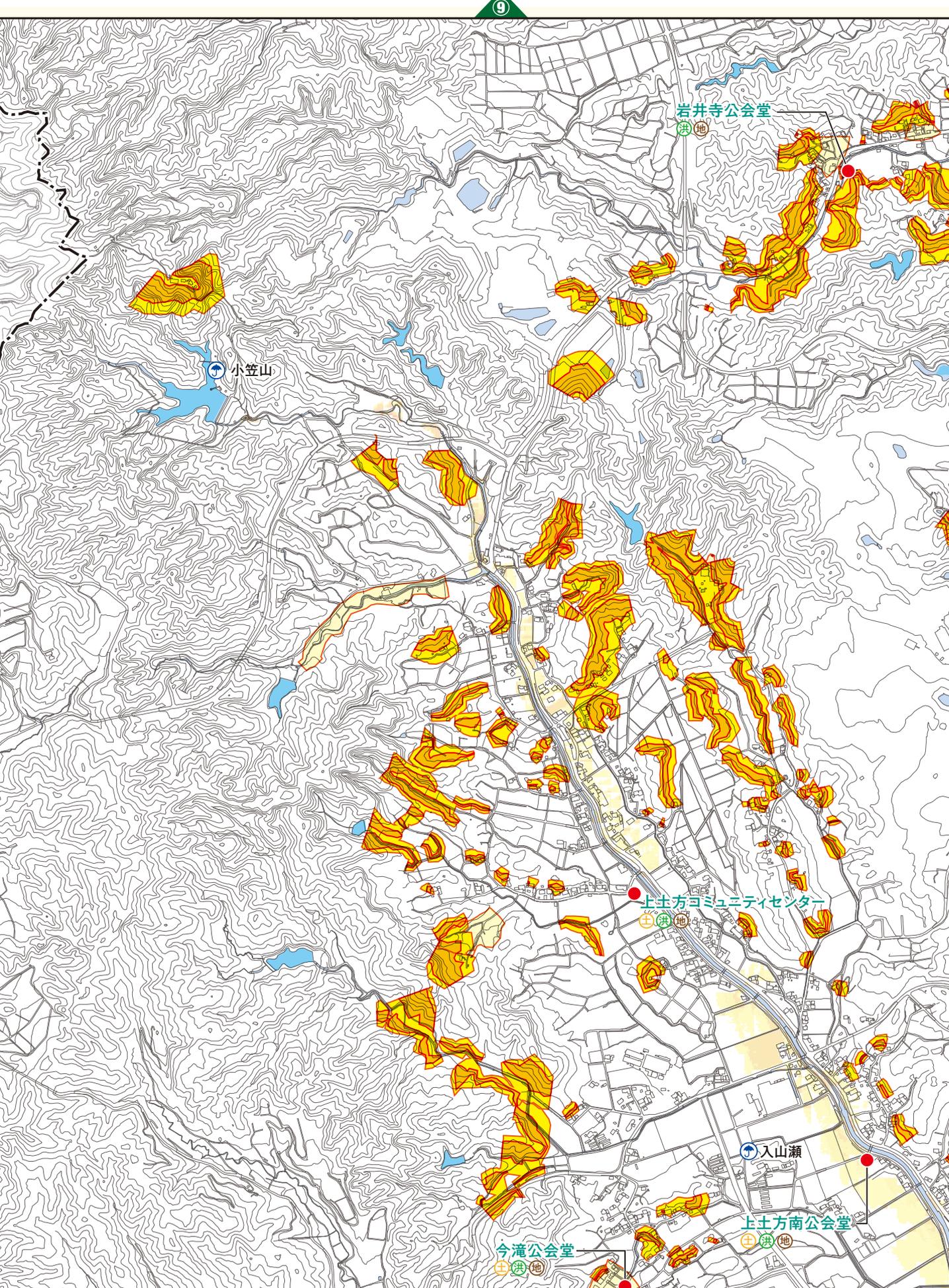
図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 285〕



**外水氾濫** 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 **ため池**  
**家屋流失のおそれがある区域** 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 **浸水実績**  
**土砂災害** **特別警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 **警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、袋井市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(袋都ま計第194号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

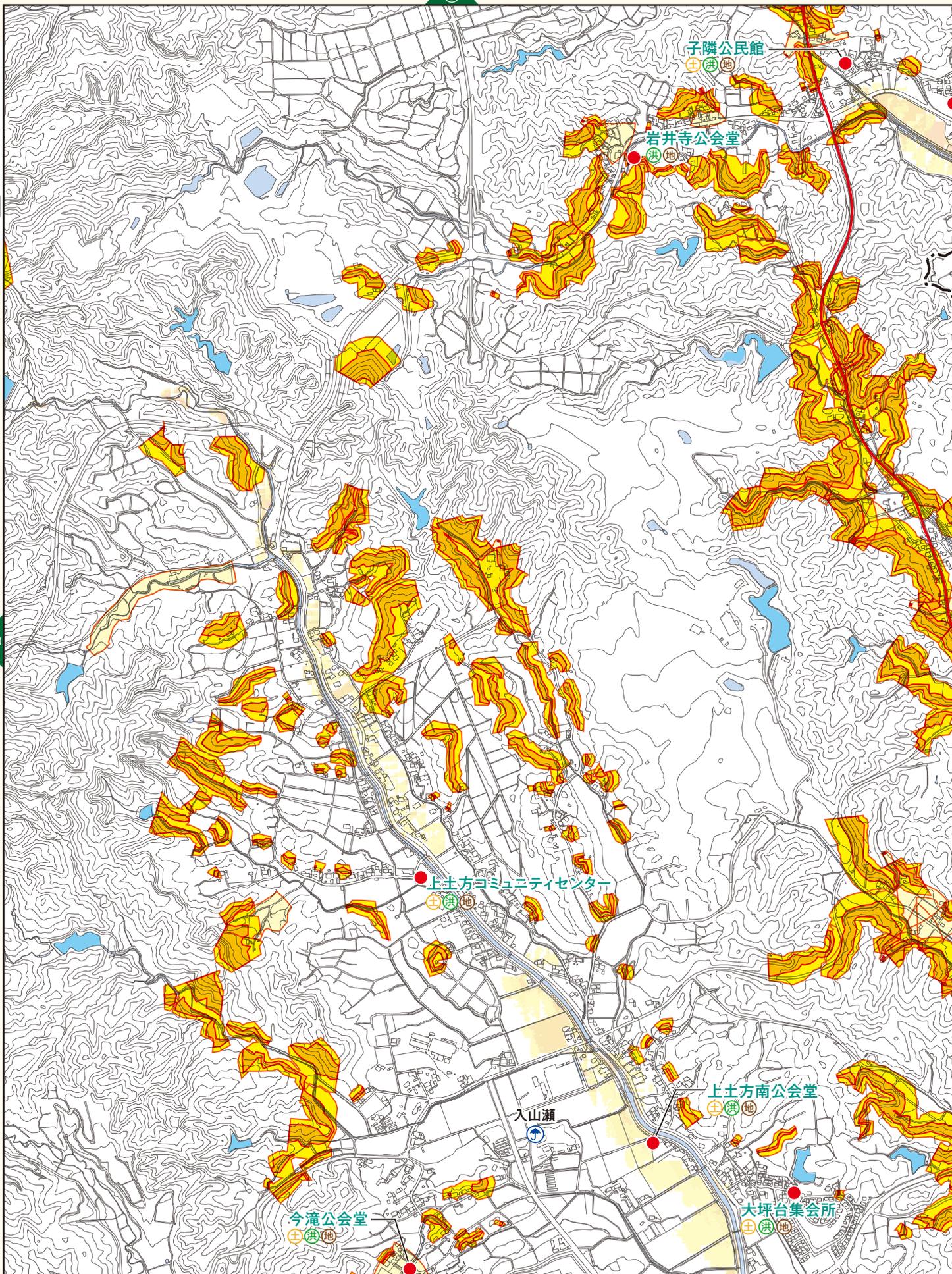
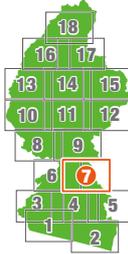
- 指定緊急避難場所
- 地震時 ● 水害時
- 津波時 ● 土砂災害時
- ⊖ 水位計 ⊕ 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

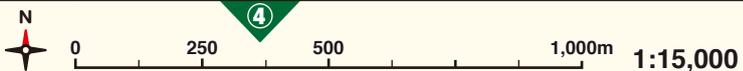
- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 防 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

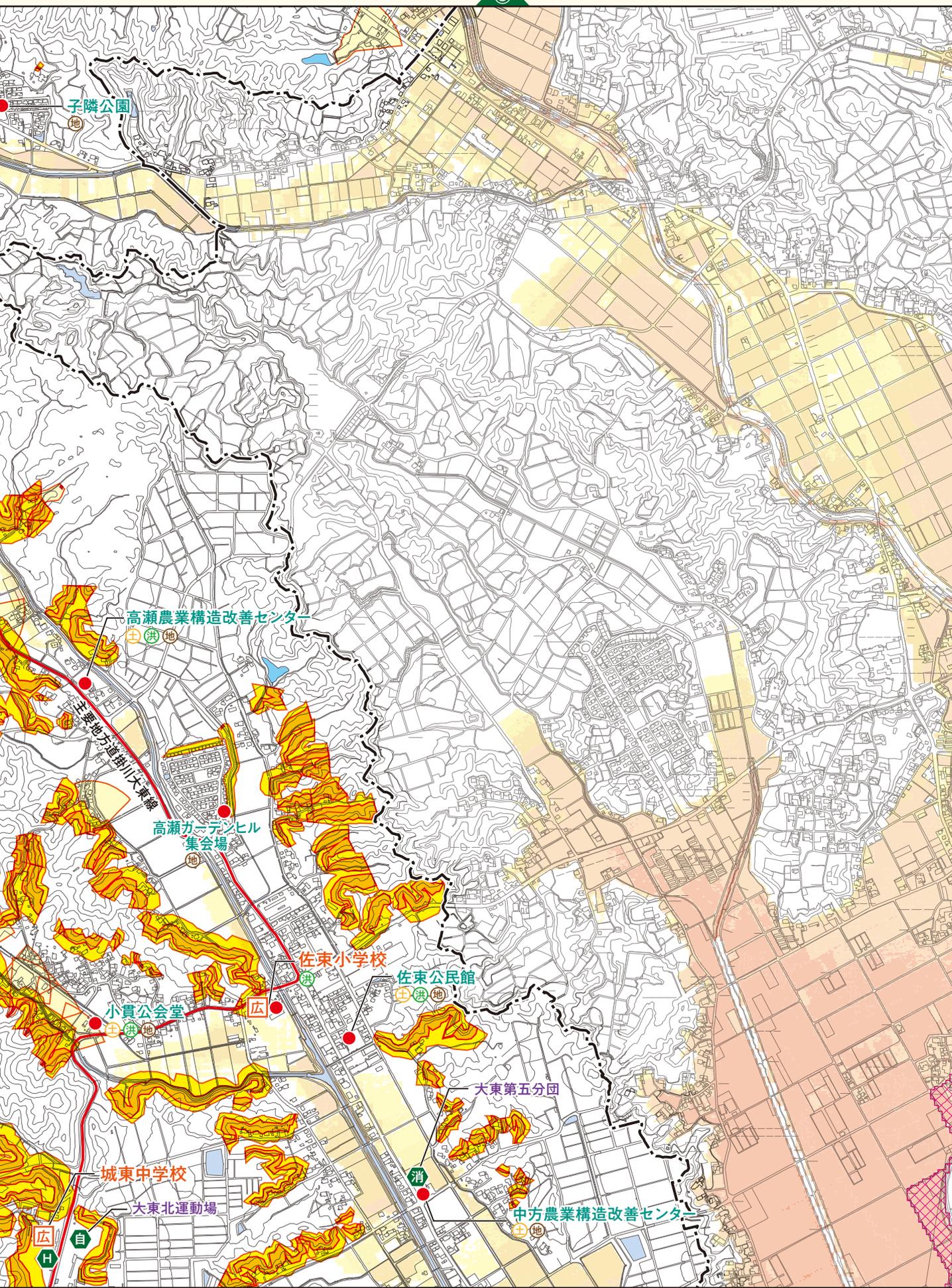
図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 285〕



**外水氾濫** 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 **ため池**  
**家屋流失のおそれがある区域** 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 **浸水実績**  
**土砂災害** **特別警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 **警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、菊川市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(菊建第416号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

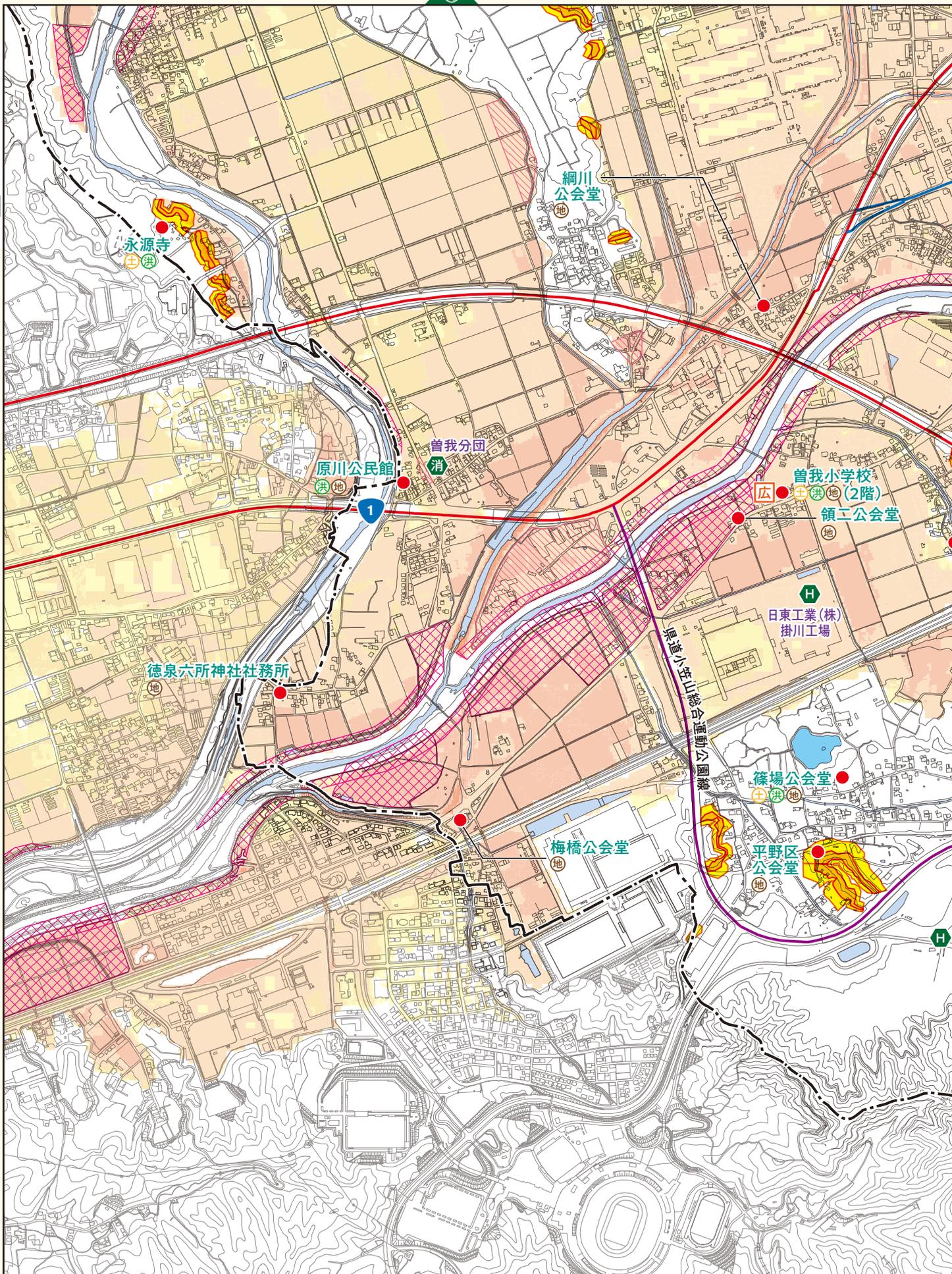
- 指定緊急避難場所
- 地震時 洪 水害時
- 津波時 土 土砂災害時
- 水位計 上 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 防 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



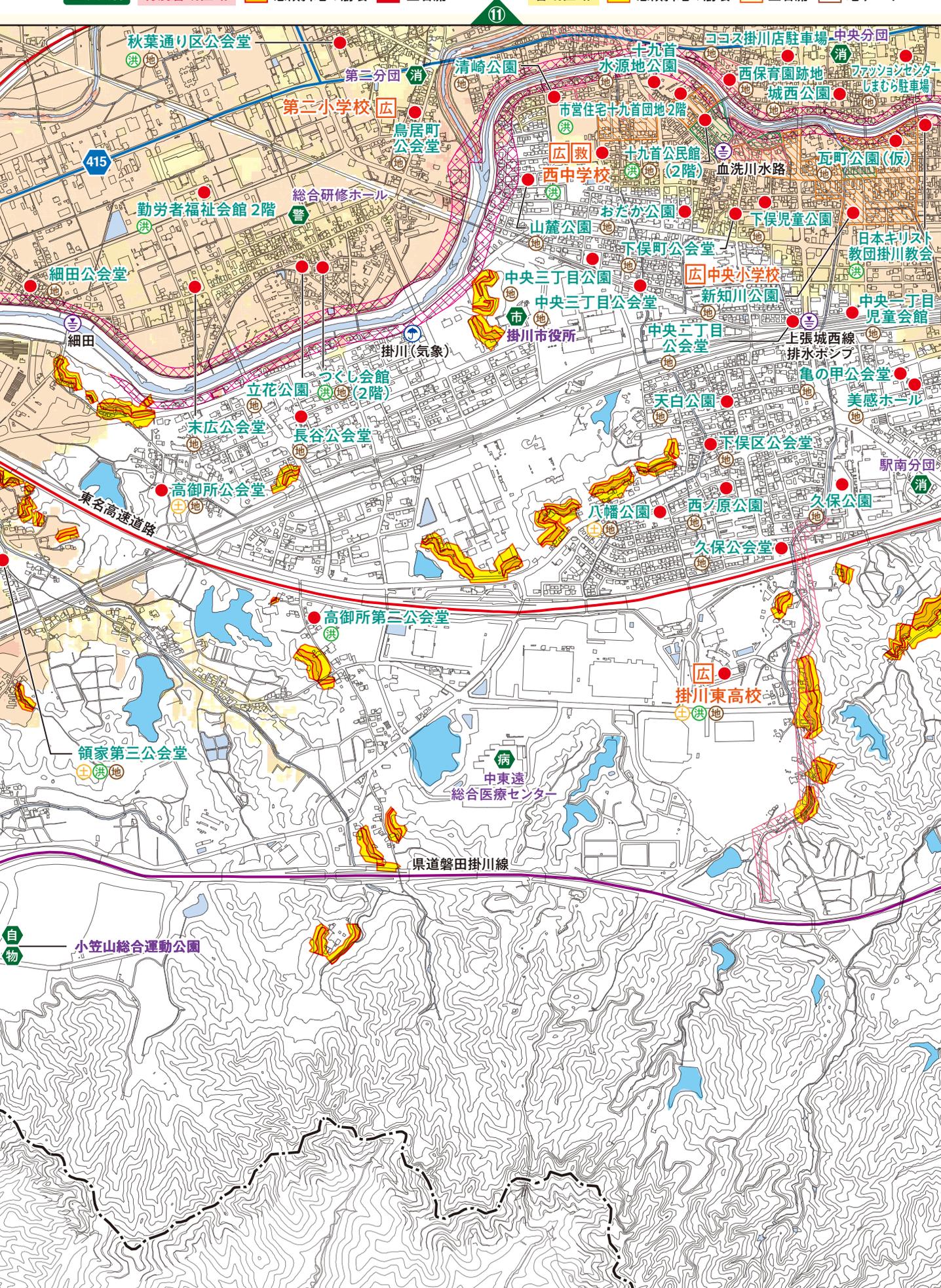
〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R4JHs 285〕



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

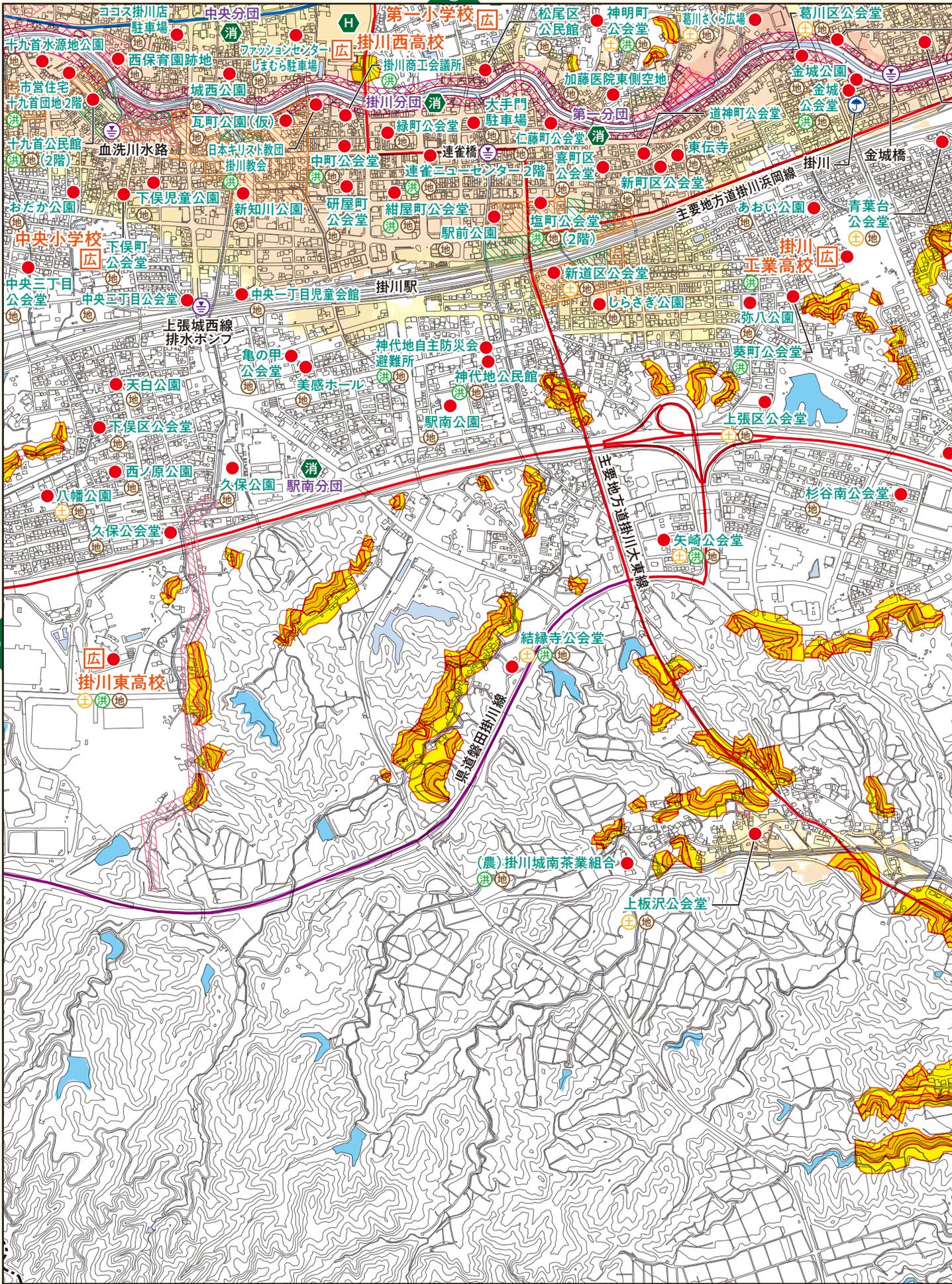
土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



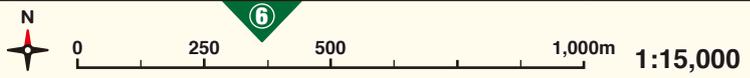
この地図は、袋井市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(袋都ま計第194号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所
- 指定緊急避難場所
- 地震時 ● 水害時
- 津波時 ● 土砂災害時
- 水位計 ○ 降水量計
- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点
- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点
- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
- 2次緊急輸送路
- 3次緊急輸送路

図郭割



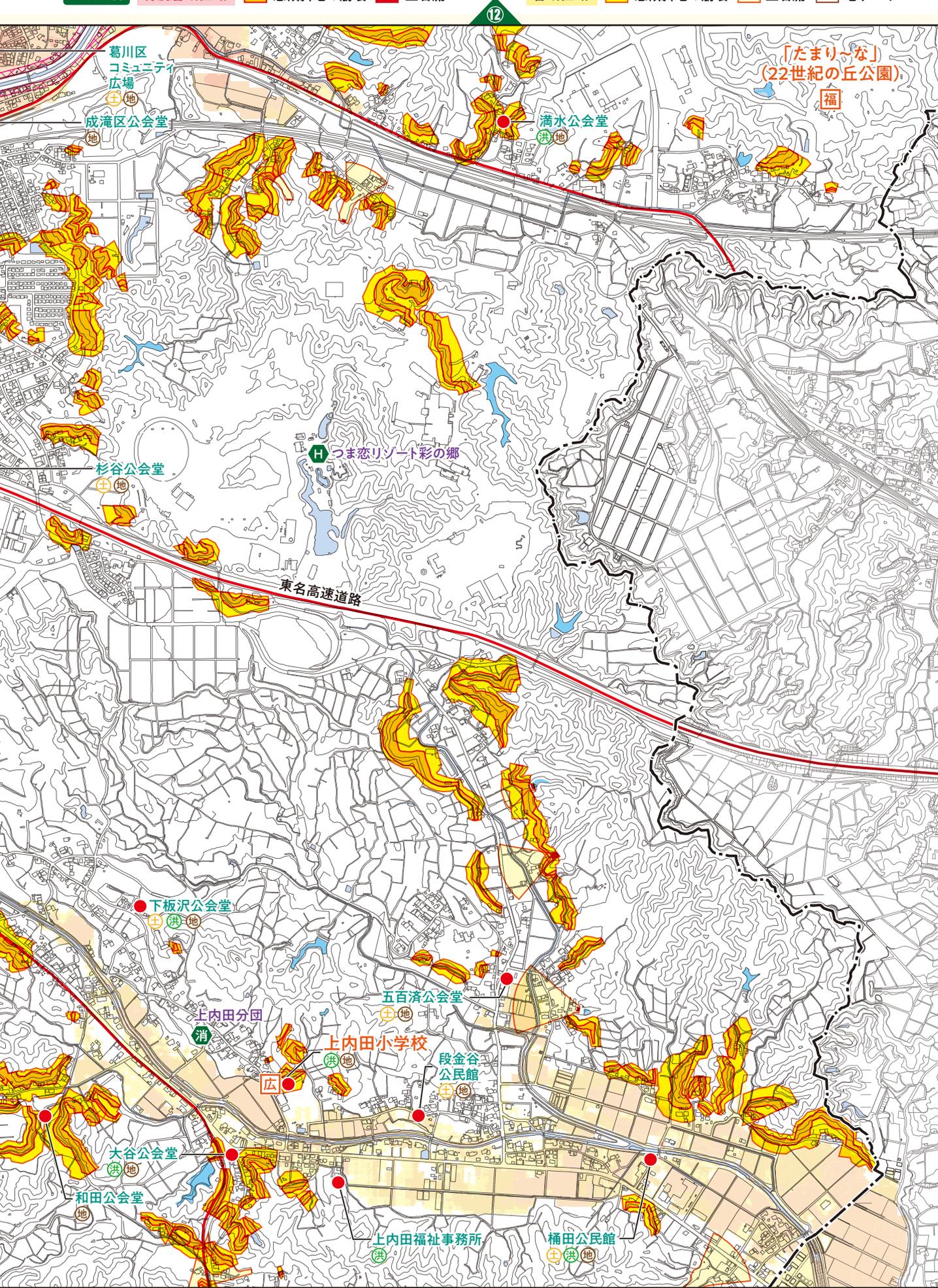
「測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 4JHs 285」



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、菊川市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(菊建第416号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

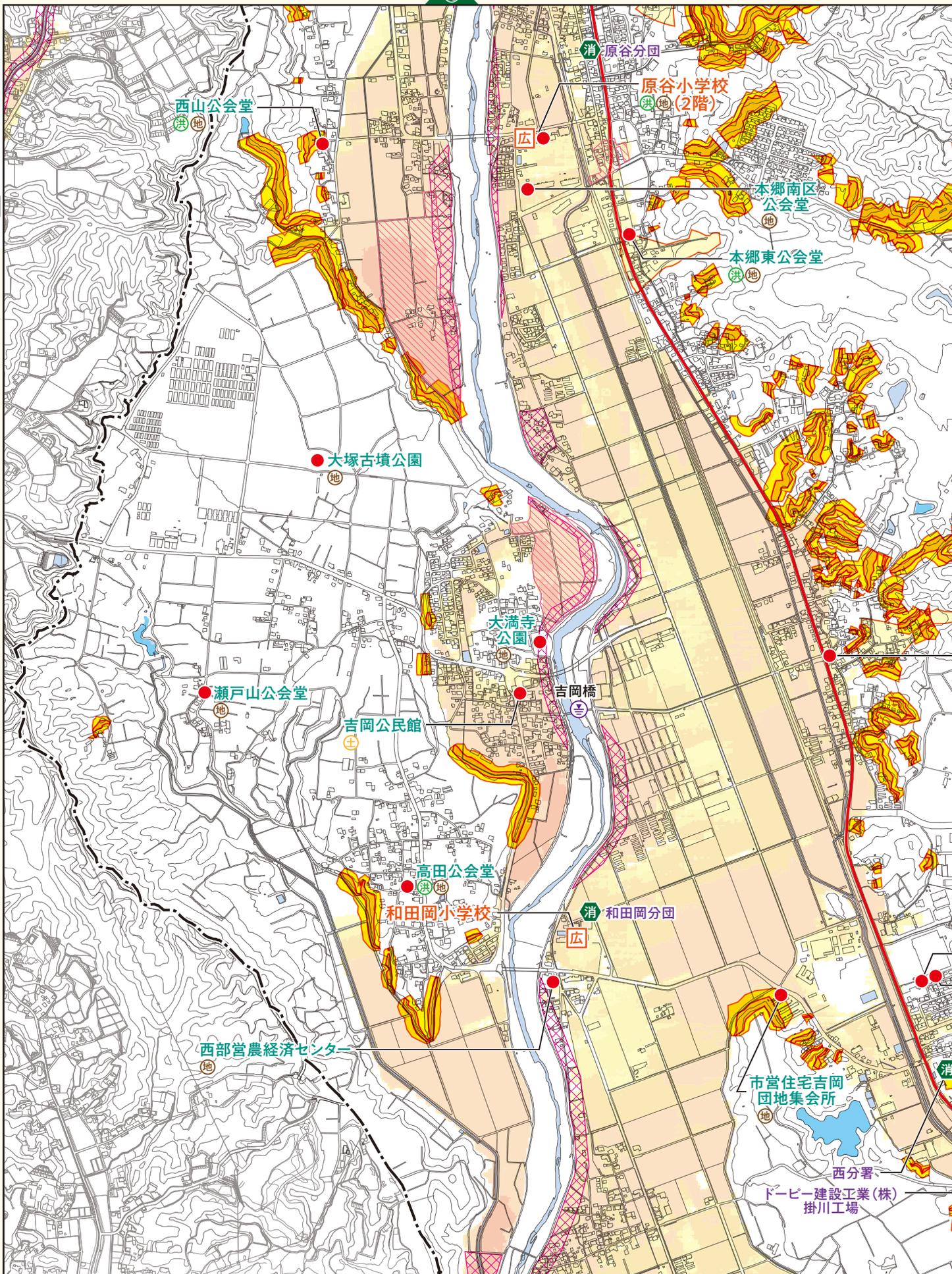
- 指定緊急避難場所
- 地震時 水 水害時
- 津波時 津 土砂災害時
- 水位計 水
- 降水量計 降

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 防 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



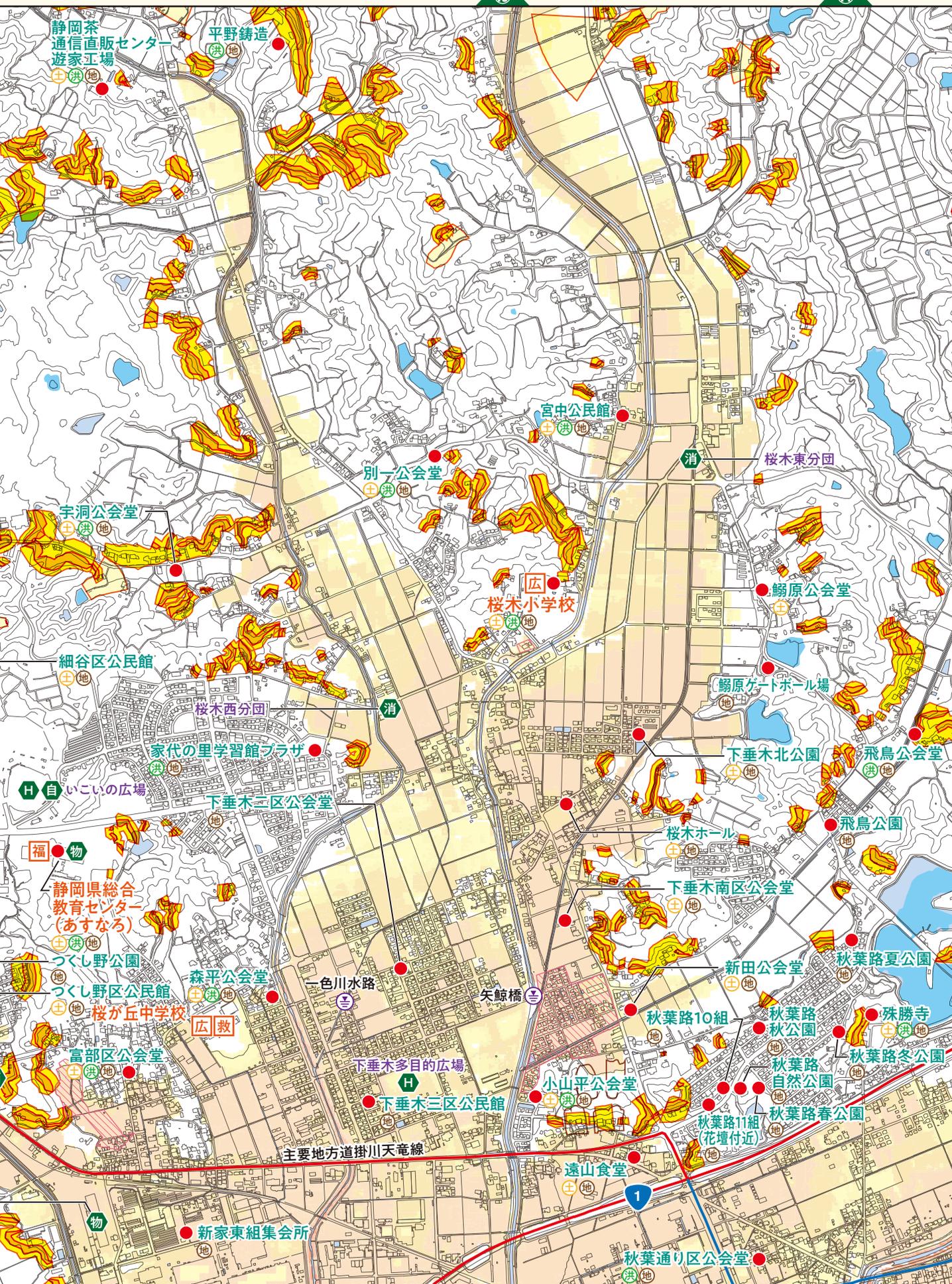
〔測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 4JHs 285〕



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



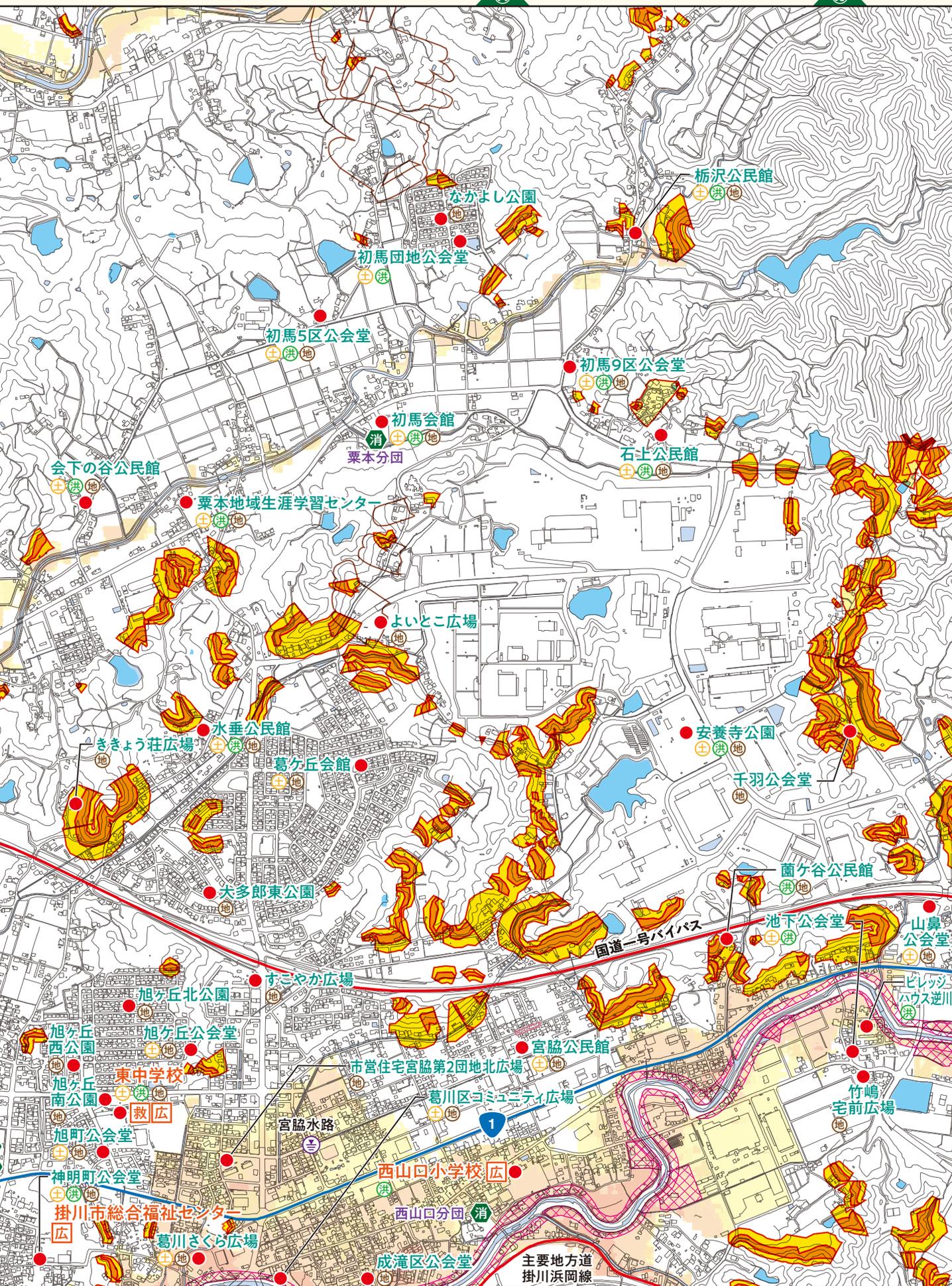
この地図は、袋井市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(袋都ま計第194号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

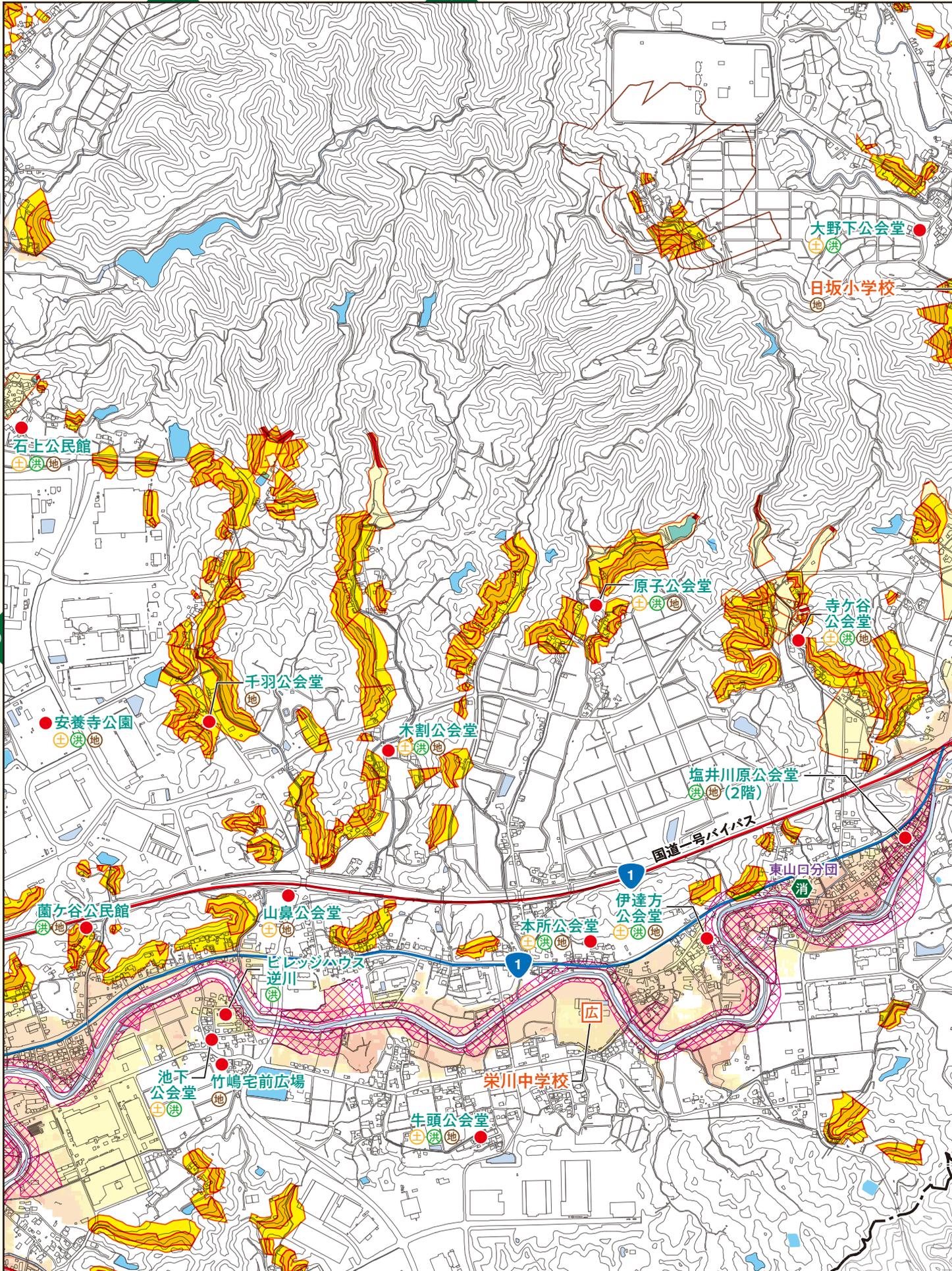
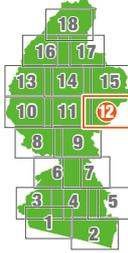
家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



- |                |                             |                         |                                   |                  |
|----------------|-----------------------------|-------------------------|-----------------------------------|------------------|
| <b>広</b> 広域避難所 | <b>●</b> 指定緊急避難場所           | <b>市</b> 市役所・支所         | <b>物</b> 広域物資拠点・緊急物資集積所           | <b>緊急輸送路</b>     |
| <b>救</b> 救護所   | <b>地</b> 地震時 <b>洪</b> 水害時   | <b>消</b> 消防署・消防団・消防活動拠点 | <b>ホ</b> ボランティア活動拠点               | <b>—</b> 1次緊急輸送路 |
| <b>福</b> 福祉避難所 | <b>津</b> 津波時 <b>土</b> 土砂災害時 | <b>病</b> 災害拠点病院         | <b>警</b> 警察活動拠点 <b>復</b> 災害復旧活動拠点 | <b>—</b> 2次緊急輸送路 |
|                | <b>水</b> 水位計 <b>降</b> 降水量計  | <b>自</b> 自衛隊活動拠点        | <b>H</b> 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート        | <b>—</b> 3次緊急輸送路 |

図郭割



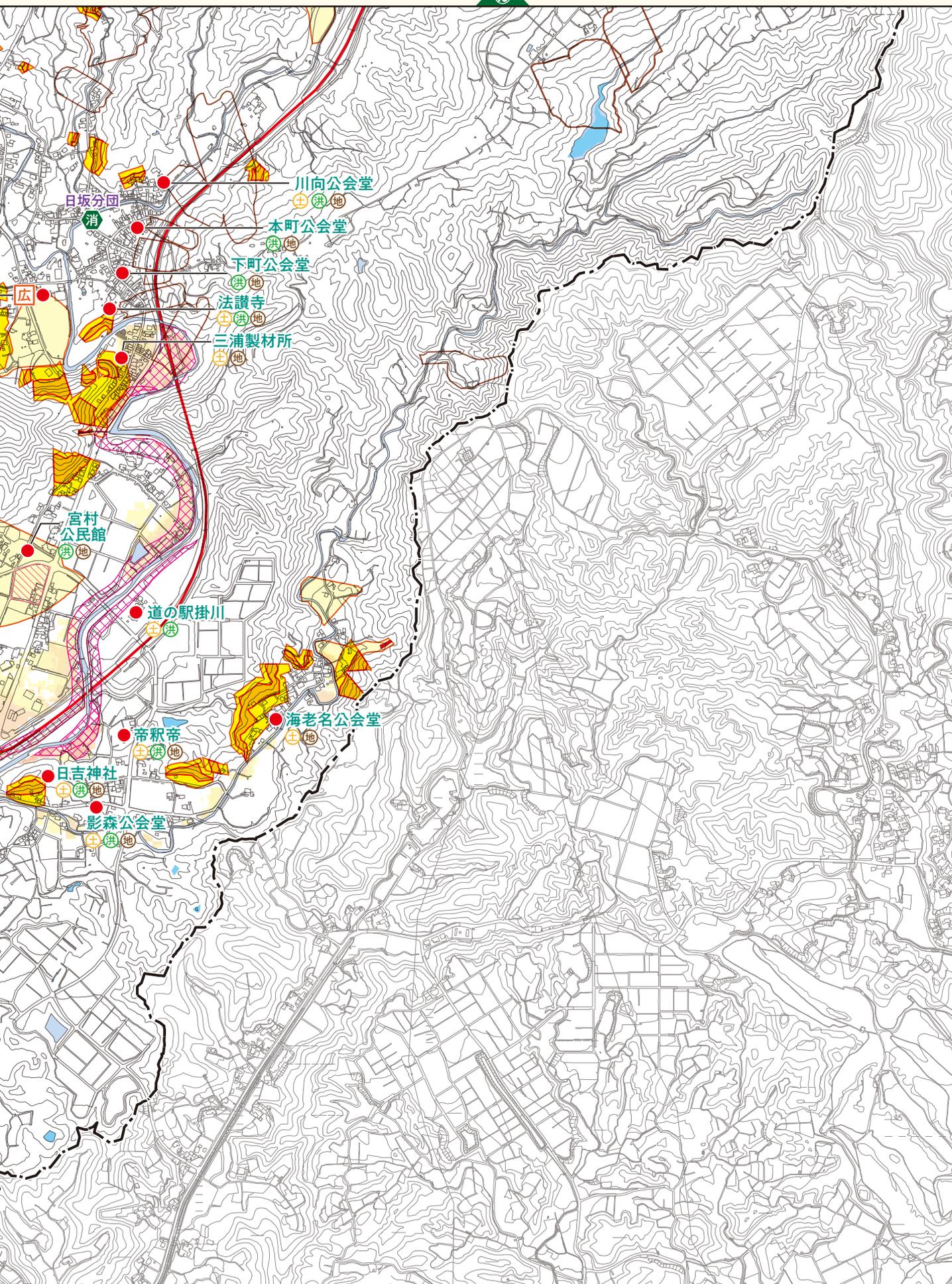
「測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R4JHs 285」



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、菊川市長の承認を得て同市所管の公共測量成果を使用したものである。(菊建都第416号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

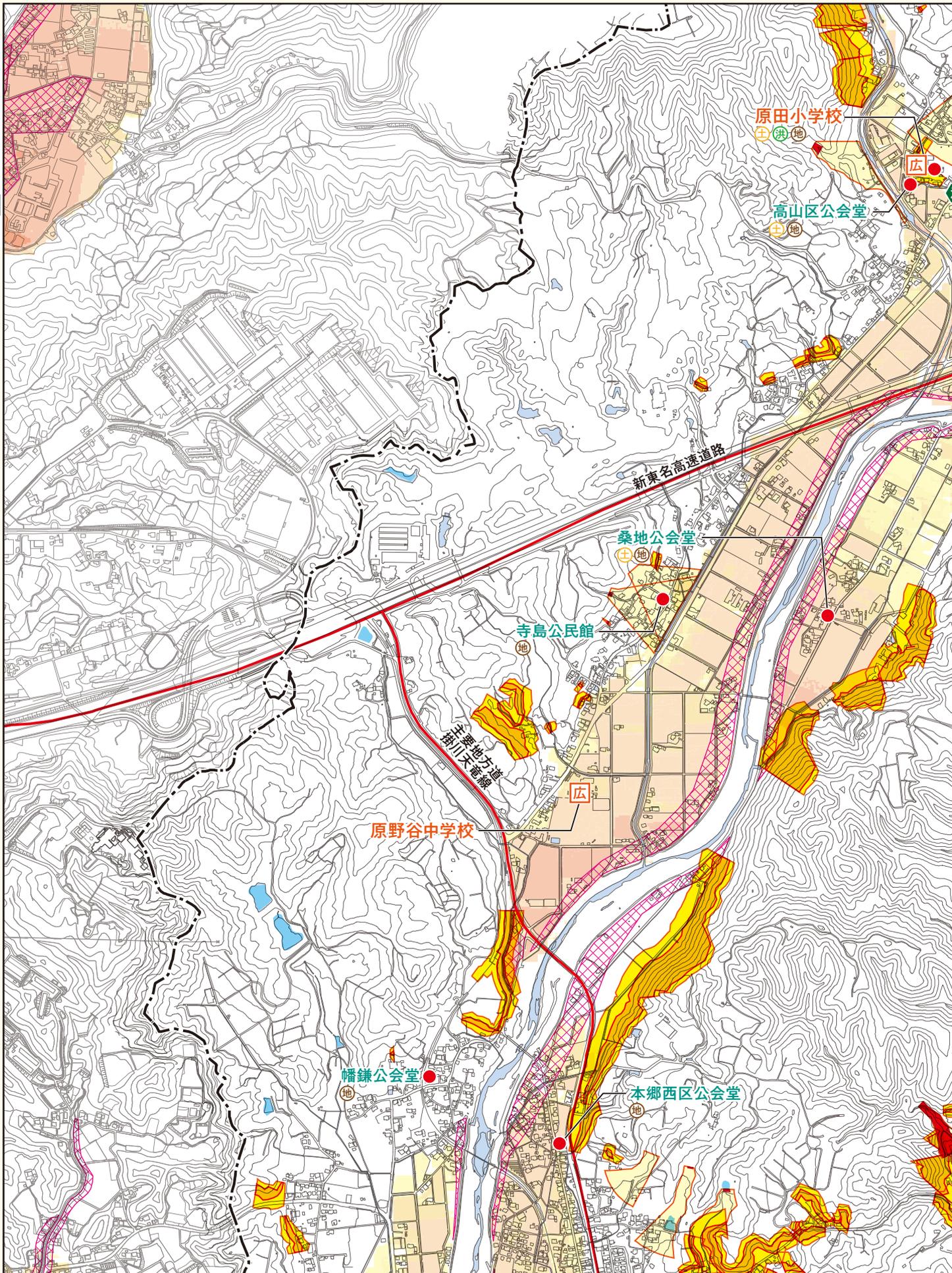
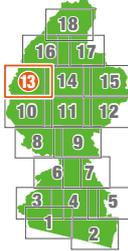
- 指定緊急避難場所
- 地震時 水 水害時
- 津波時 土 土砂災害時
- 水位計 ↑ 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 復 災害復旧活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



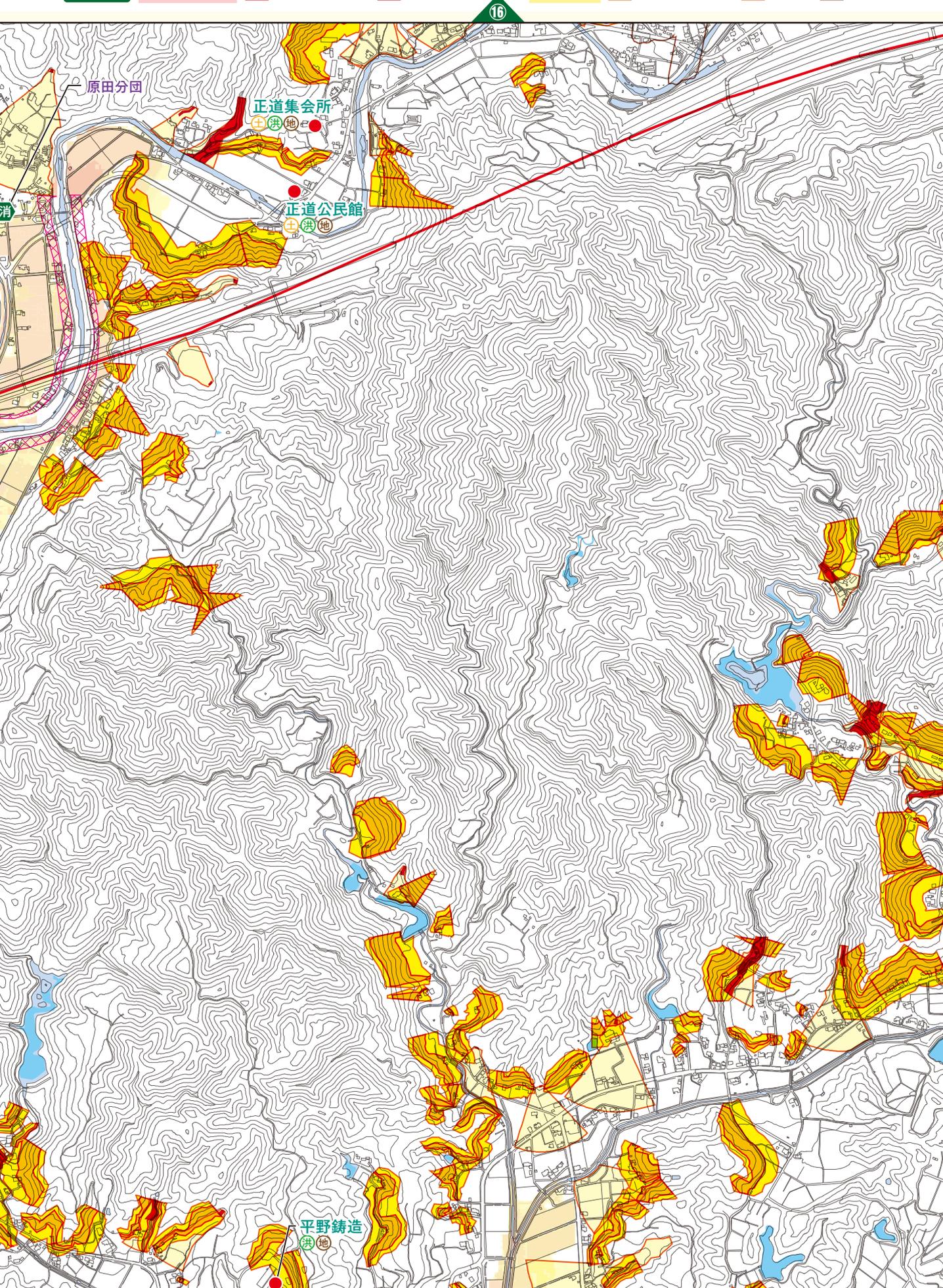
〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R4JHs 285〕



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、森町長の承認を得て同町所管の公共測量成果を使用したものである。(森建第852号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

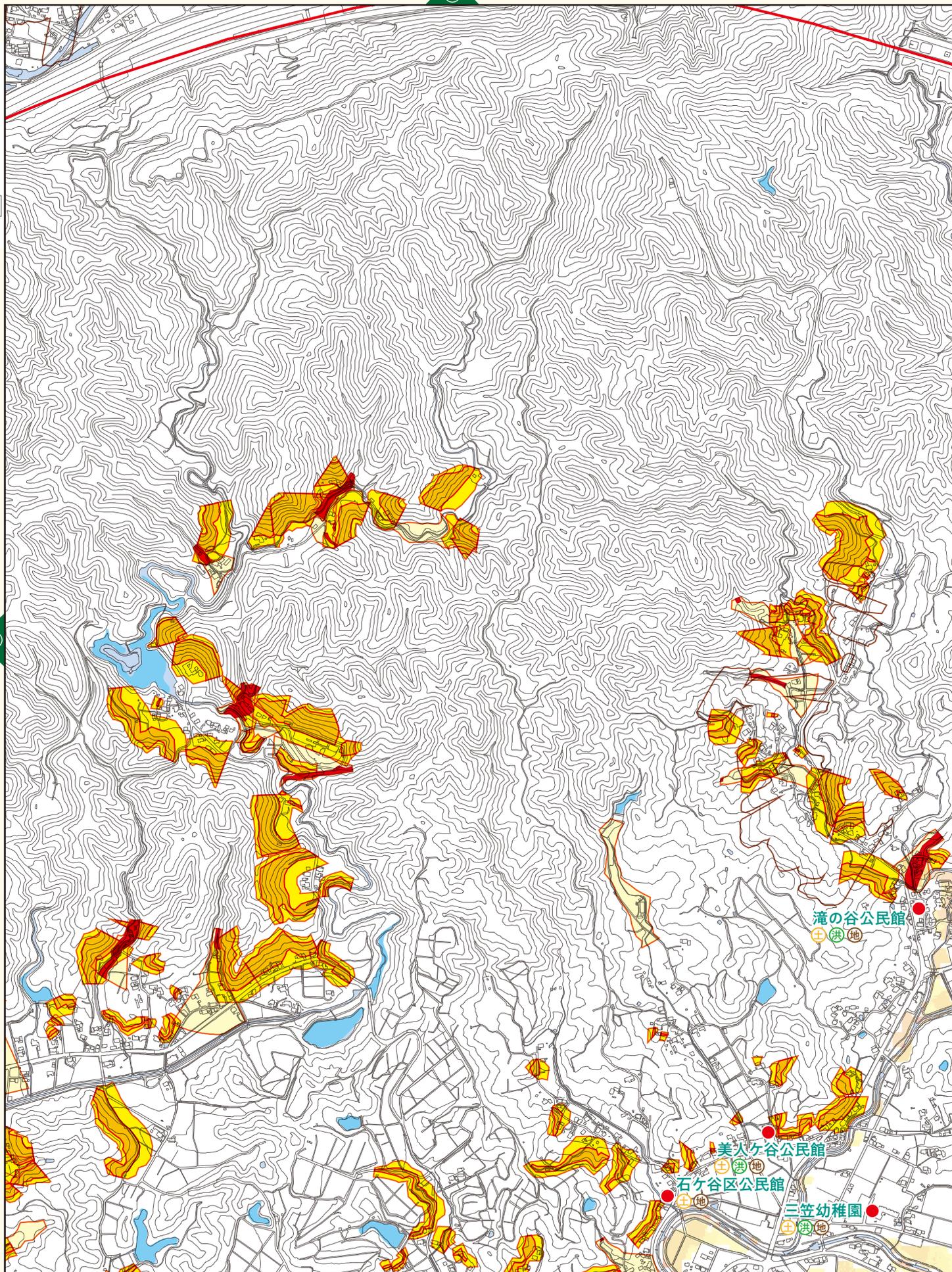
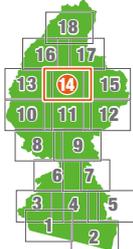
- 指定緊急避難場所
- 地 地震時 洪 水害時
- 津 津波時 土 土砂災害時
- 水 水位計 降 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

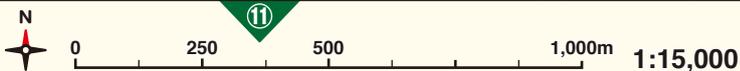
- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点 復 災害復旧活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R4JHs 285〕



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害

特別警戒区域

急傾斜地の崩壊

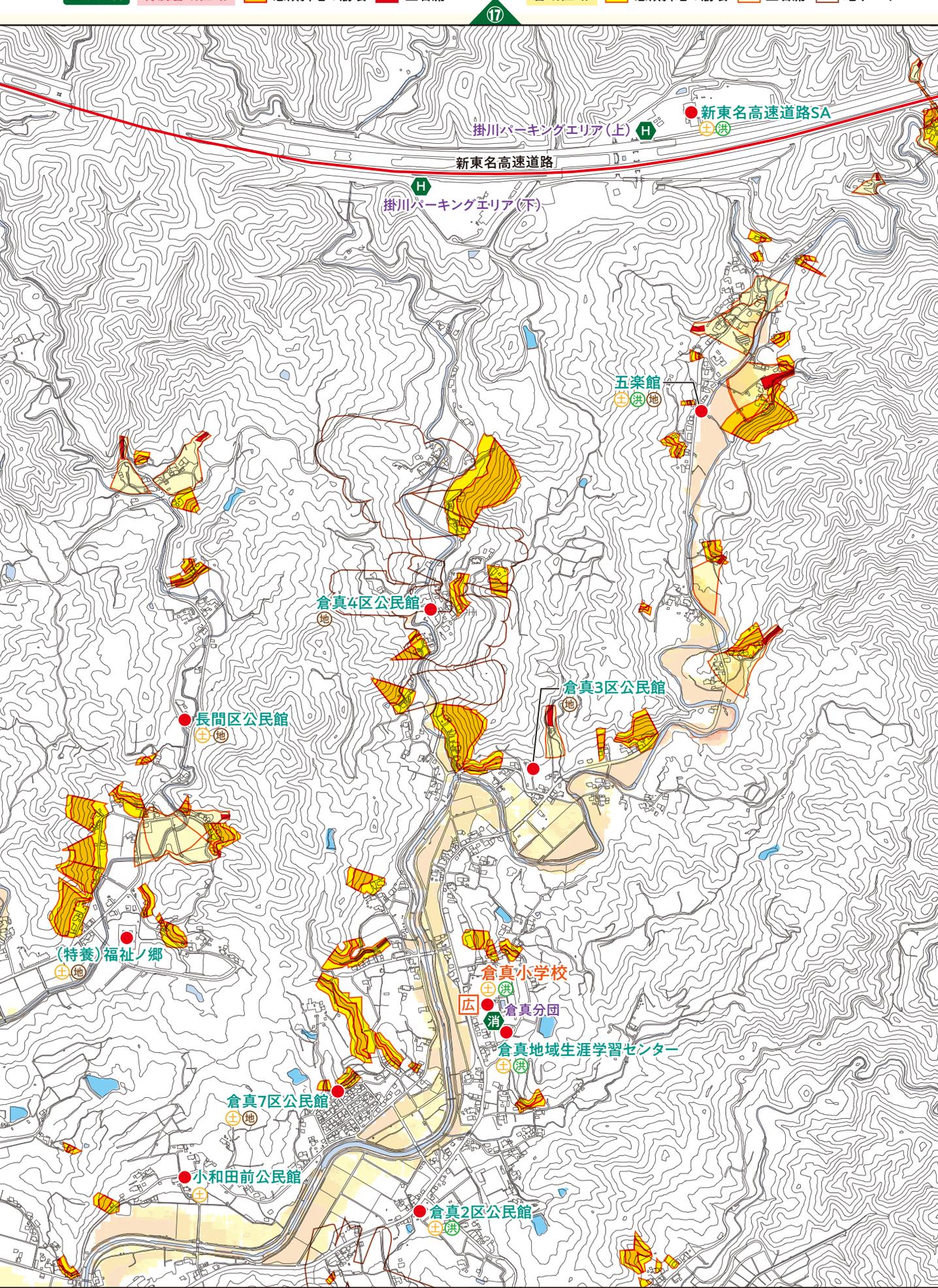
土石流

警戒区域

急傾斜地の崩壊

土石流

地すべり



- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

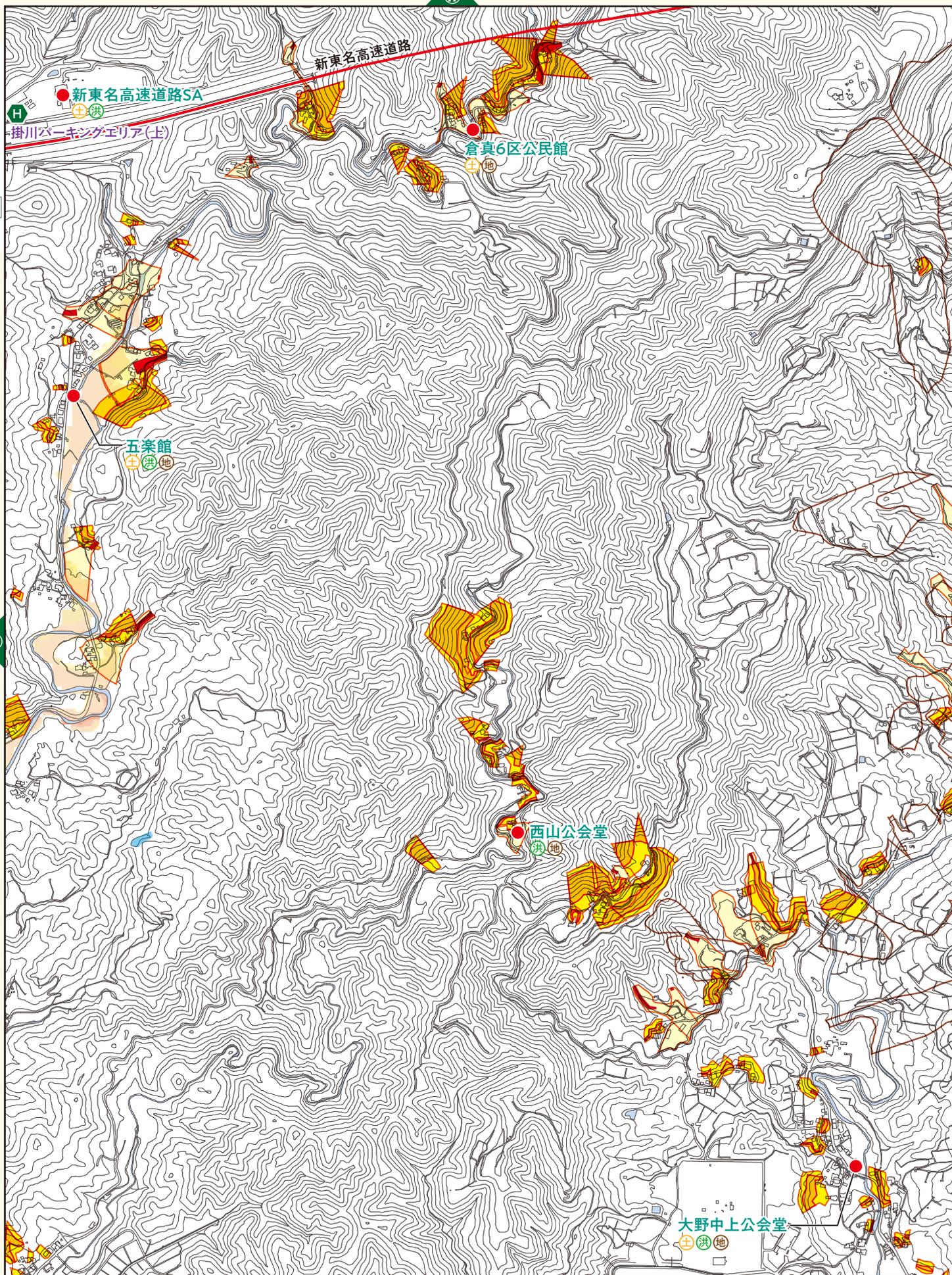
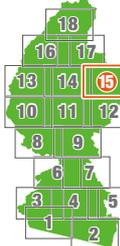
- 指定緊急避難場所
- 地震時 水 水害時
- 津波時 津 土砂災害時
- 水位計 水 降水量計 降

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 防 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

図郭割



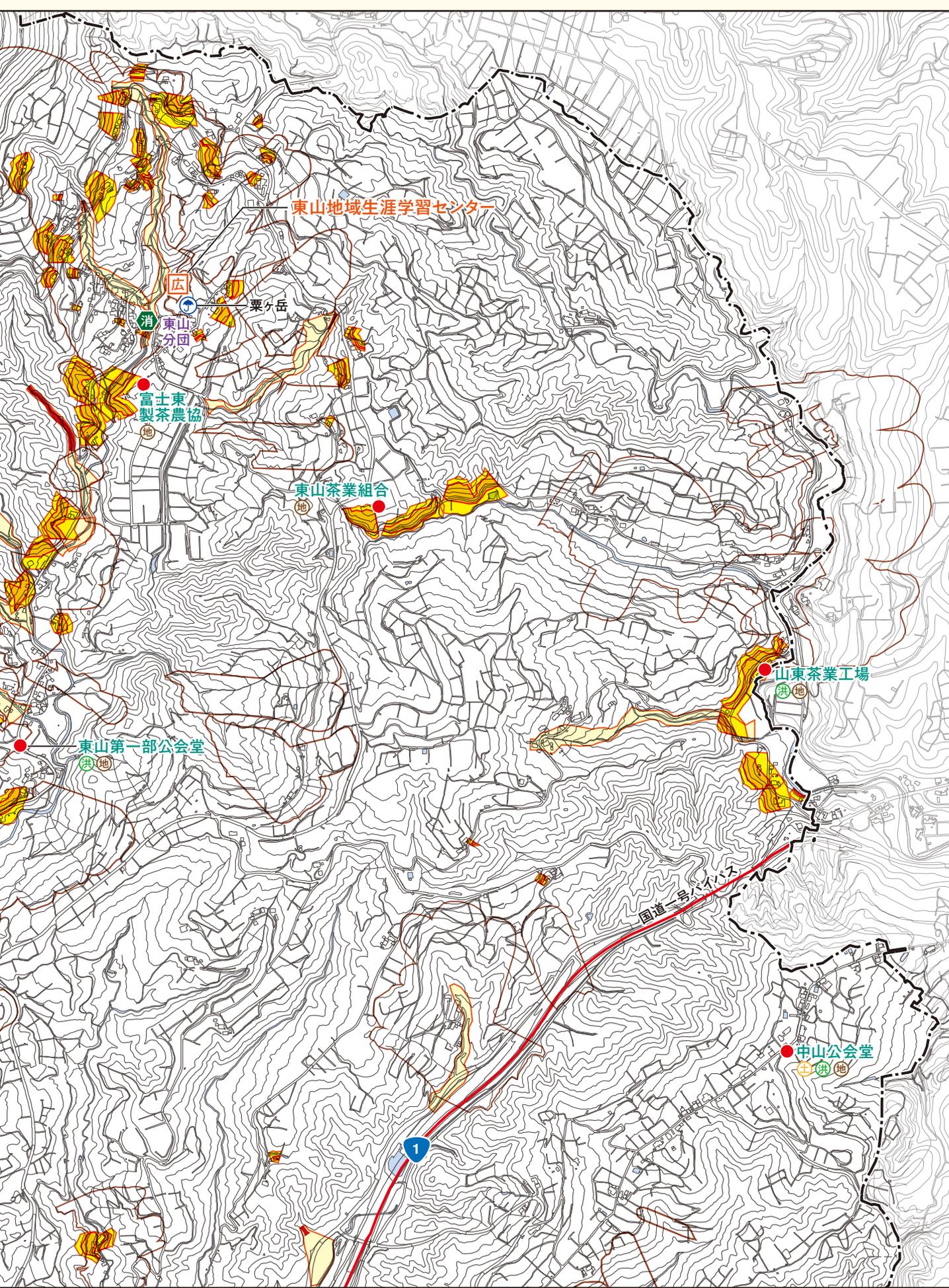
〔測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 4JHs 285〕



外水氾濫 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 ため池

家屋流失のおそれがある区域 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 浸水実績

土砂災害 特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

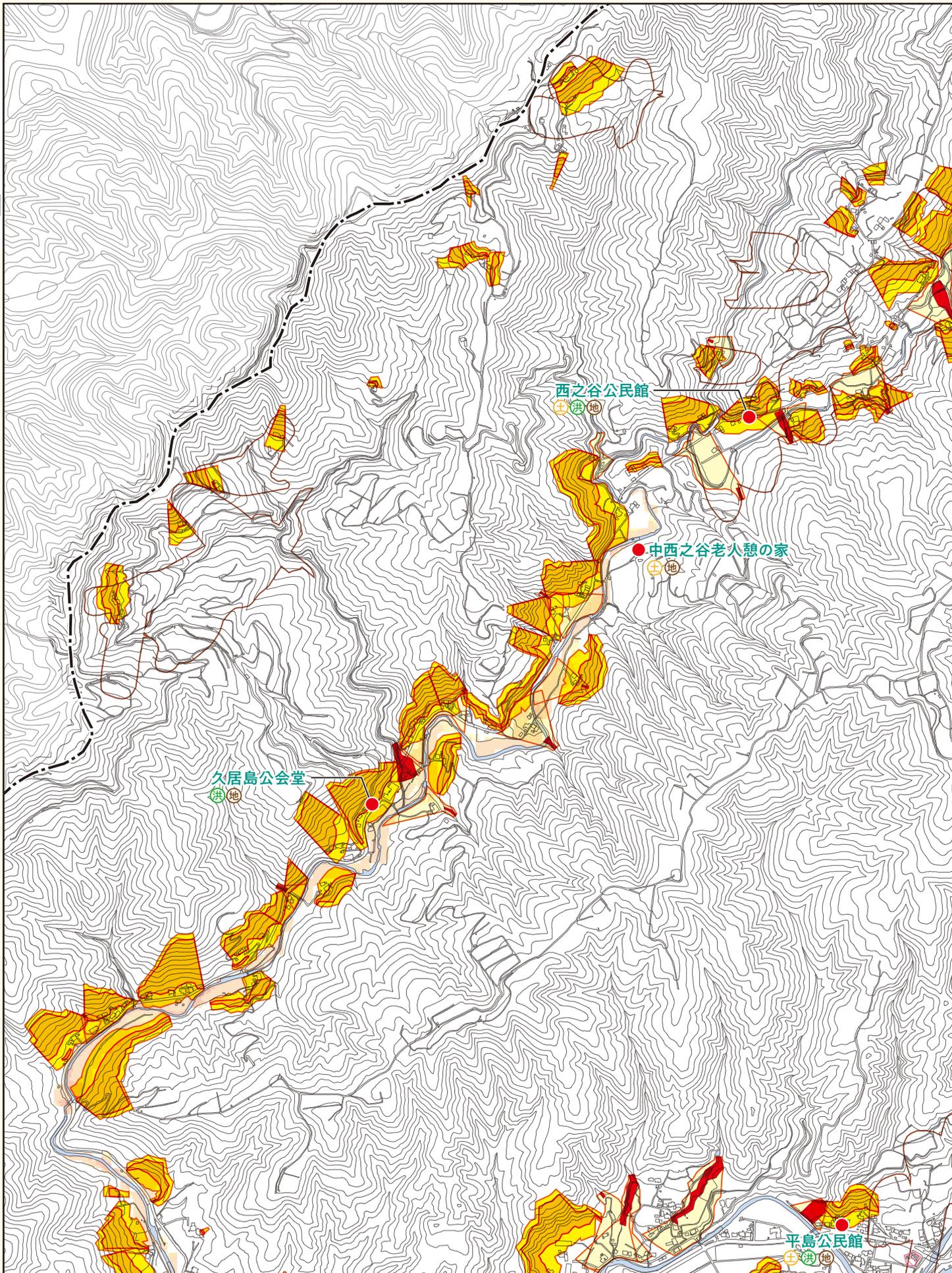
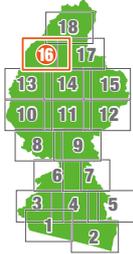
- 指定緊急避難場所
- ⊕ 地震時 洪水時
- ⊕ 津波時 土砂災害時
- ⊕ 水位計 ⊕ 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ホ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点
- 復 災害復旧活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート

- 緊急輸送路
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

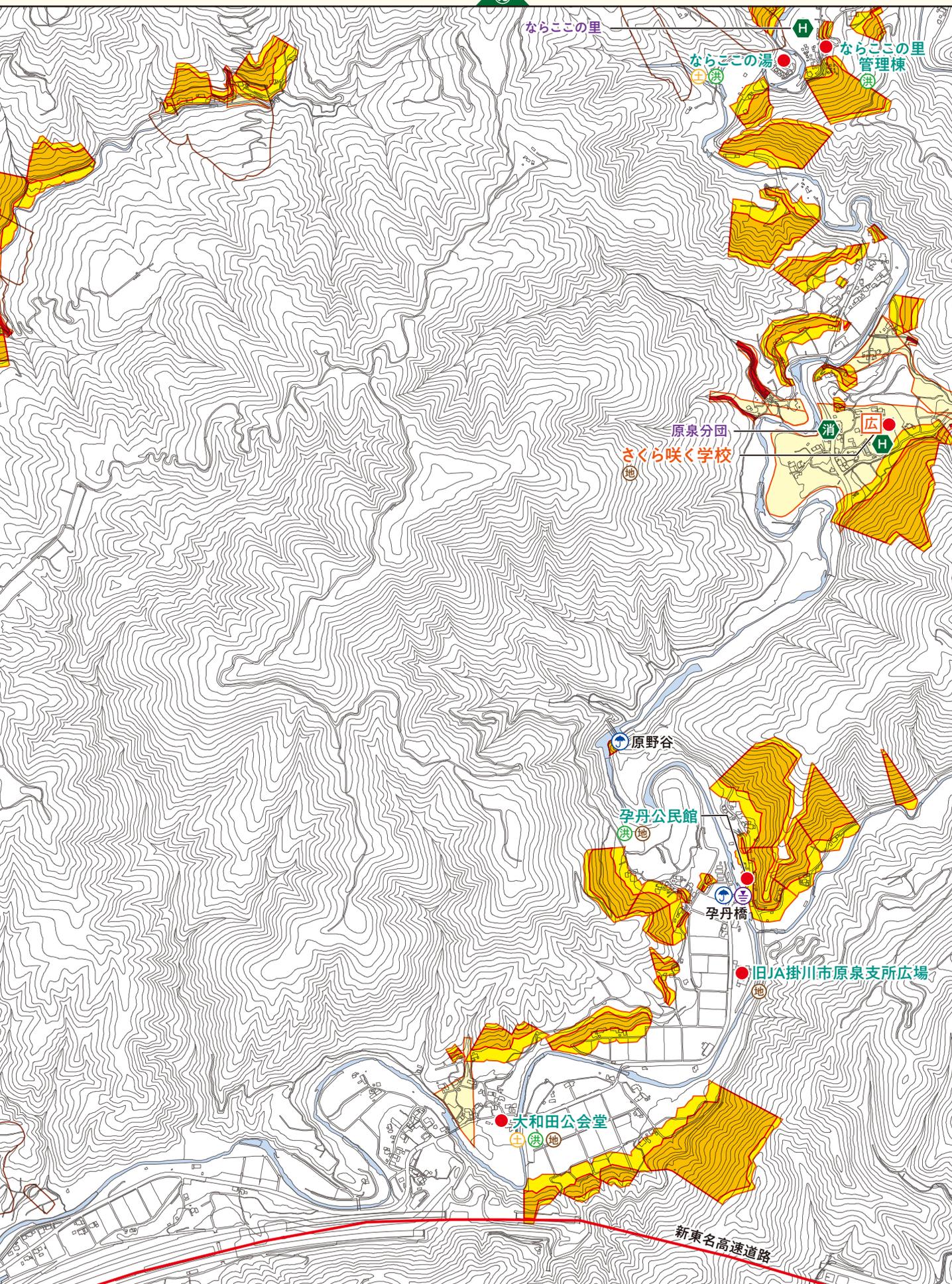
図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R4JHs 285〕



- 外水氾濫** 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 **ため池**  
**家屋流失のおそれがある区域** 内水氾濫 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 **浸水実績**  
**土砂災害** **特別警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 **警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



この地図は、森町長の承認を得て同町所管の公共測量成果を使用したものである。(森建第852号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。

- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

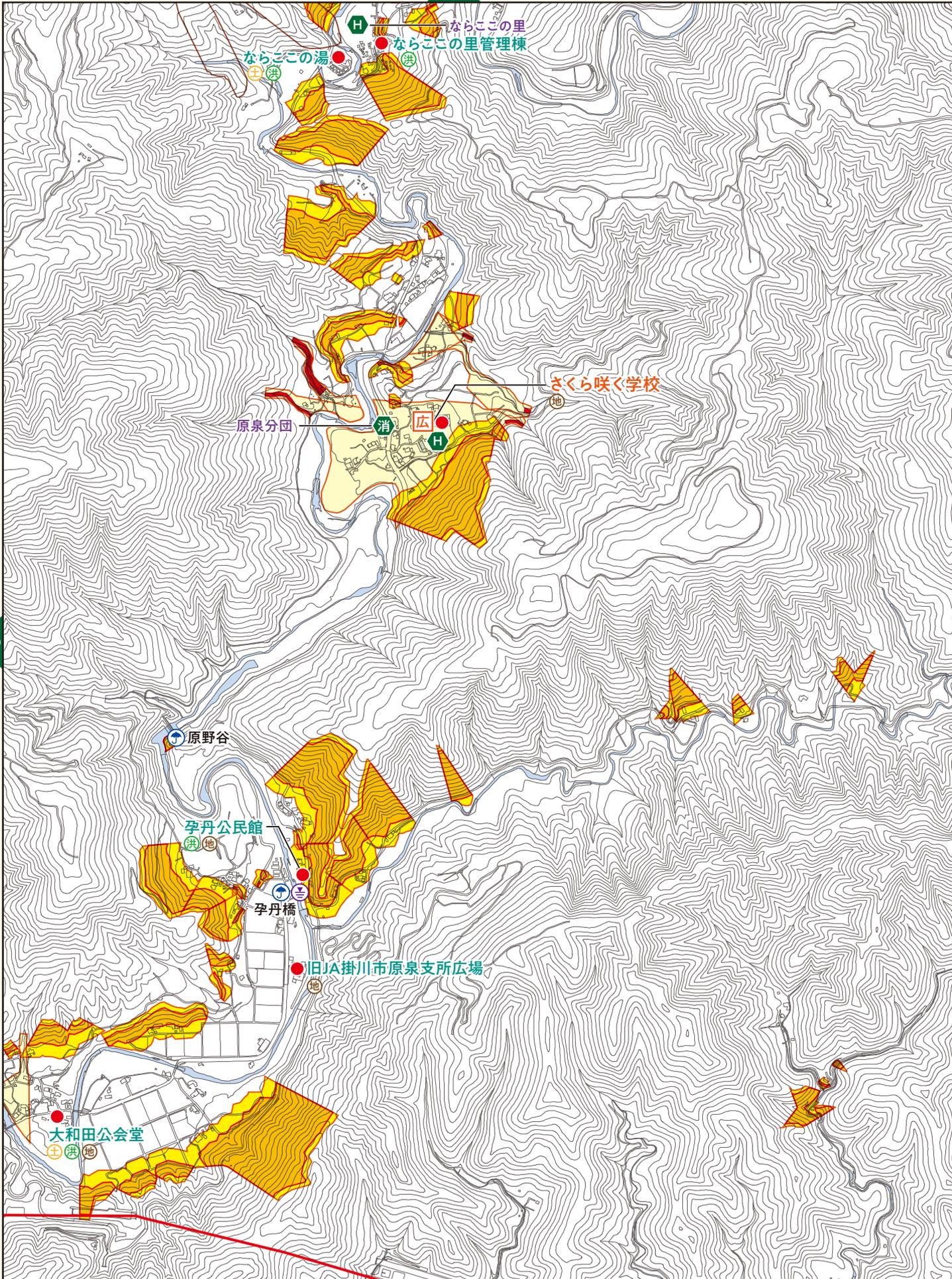
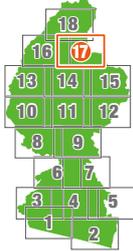
- 指定緊急避難場所
- 地震時 水 水害時
- 津波時 土 土砂災害時
- 水位計 ↑ 降水量計

- 市役所・支所
- 消防署・消防団・消防活動拠点
- 災害拠点病院
- 自衛隊活動拠点

- 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ボランティア活動拠点
- 警察活動拠点
- 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート
- 復 災害復旧活動拠点

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

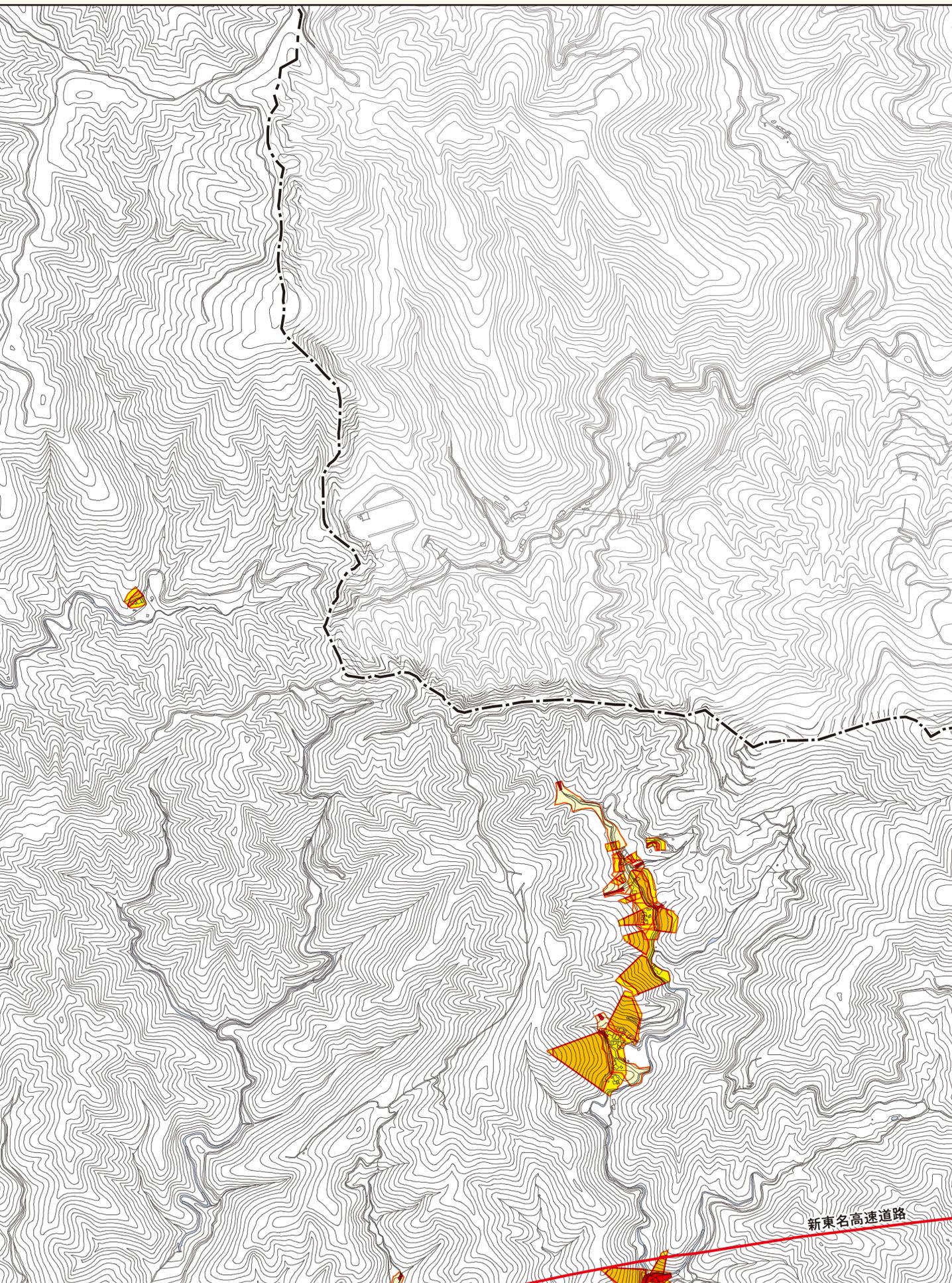
図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 4JHs 285〕



**外水氾濫** 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 **ため池**  
**家屋流失のおそれがある区域** **内水氾濫** 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 **浸水実績**  
**土砂災害** **特別警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 **警戒区域** 急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり



- 広 広域避難所
- 救 救護所
- 福 福祉避難所

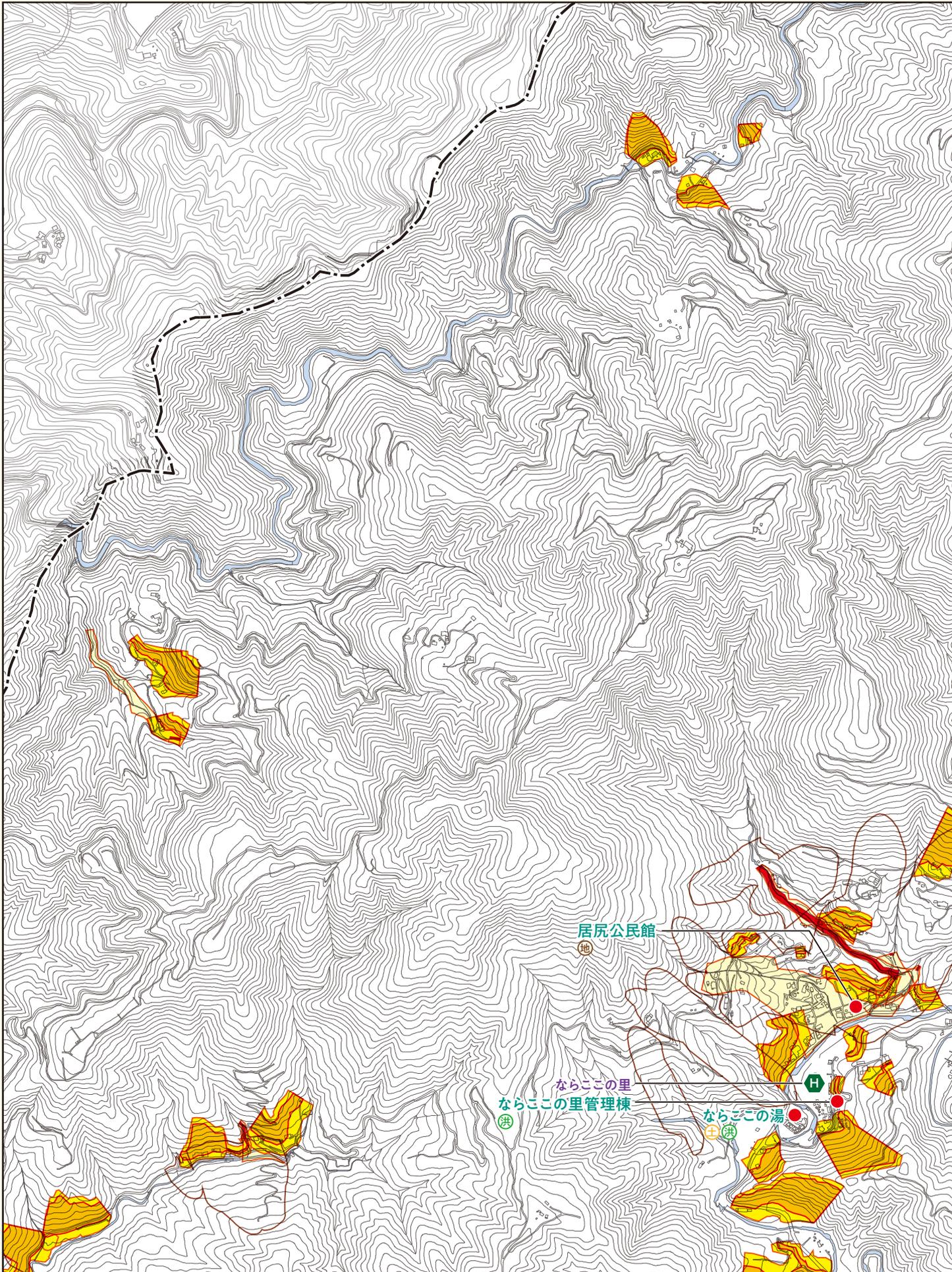
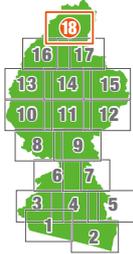
- 指定緊急避難場所
- 地 地震時 洪 水害時
- 津 津波時 土 土砂災害時
- ≡ 水位計 ↓ 降水量計

- 市 市役所・支所
- 消 消防署・消防団・消防活動拠点
- 病 災害拠点病院
- 自 自衛隊活動拠点

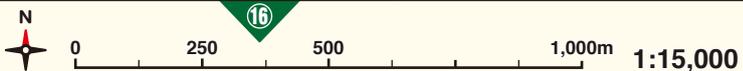
- 物 広域物資拠点・緊急物資集積所
- ボ ボランティア活動拠点
- 警 警察活動拠点 復 災害復旧活動拠点
- H 防災拠点ヘリポート・防災ヘリポート

- 緊急輸送路**
- 1次緊急輸送路
  - 2次緊急輸送路
  - 3次緊急輸送路

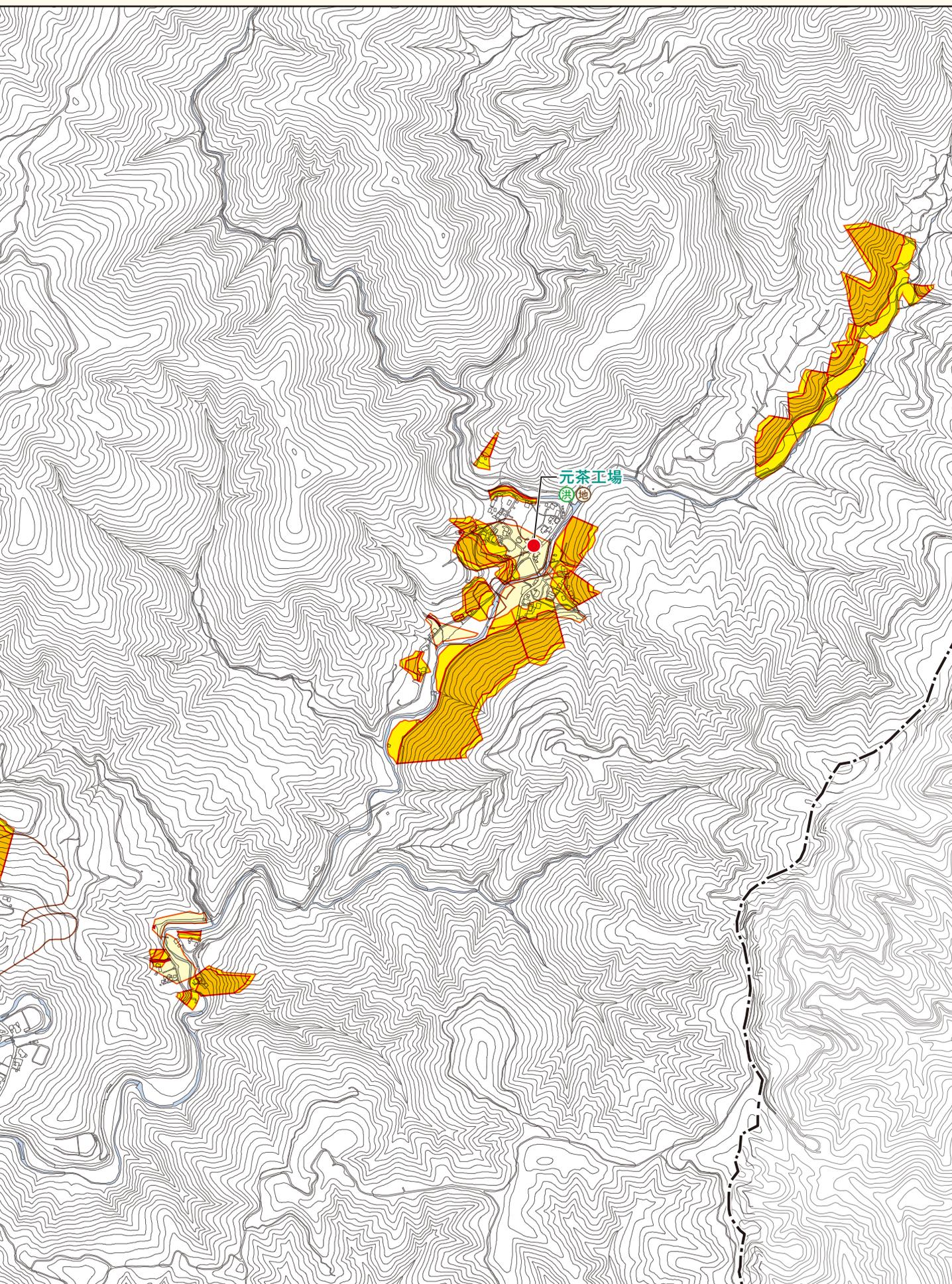
図郭割



〔測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R4JHs 285〕



**外水氾濫** 5m~10m未満 3m~5m未満 1m~3m未満 0.5m~1m未満 0.3m~0.5m未満 0.3m未満 **ため池**  
**家屋流失のおそれがある区域** **内水氾濫** 1m~2m未満 0.5m~1m未満 0.2m~0.5m未満 **浸水実績**  
**土砂災害** **特別警戒区域** **急傾斜地の崩壊** **土石流** **警戒区域** **急傾斜地の崩壊** **土石流** **地すべり**



17

この地図は、森町長の承認を得て同町所管の公共測量成果を使用したものである。(森建第852号)  
 ※他市町部分の浸水想定は他市町作成のハザードマップとは異なる場合がある。



# 家庭の避難計画をつくろう

大地震による被害を最小限に食い止めるためには、日頃の備えとともに、その瞬間にどれだけ適切な行動がとれるかにかかっています。いざという時のために、地震発生時の心得をしっかりと頭に入れておくことが大切です。

## ● 避難行動のタイミング（地震） ●

地震発生

1分〜2分

5分〜

10分〜数時間

数時間〜数日

### 身の安全を確保！

南海トラフ巨大地震の場合、激しい揺れは3〜4分続きます。  
あわてて外へ飛び出したりせず、冷静に行動を！



まず低く



頭を守り



動かない

緊急地震速報！

- 津波に関する情報が発表された場合、強い揺れや、弱くても長い揺れがあった場合は、津波浸水のおそれがない地域へ避難する。  
また、周囲の状況を常に確認してより高い場所へ避難する。
- 警報が解除されるまでは自宅や海岸付近へ戻らない。
- 土砂災害の危険が予想される場合は即避難する。
- 家族の安全を確認。
- 火元の確認。  
(ガスの元栓を閉める。電気のスイッチ・ブレーカーを切る)



- 隣近所へ声をかける。
- 近所に火は出していないか確認する。
- 火が出ていたら大声で知らせる。
- 黄色いハンカチを道路から見える場所に掲げる。  
(家族全員の安全が確認できた場合)



地域ぐるみの協力

避難通行注意



- みんなで消火・救出活動。
- ラジオや同報無線放送で正しい情報を確認する。
- 自宅が壊れた場合は地域の避難所へ避難する。
- 地域の避難所で生活できない場合は、市が指定する広域避難所へ避難する。

正しい情報を確認



- 自主防災会に協力して、秩序ある避難生活を行う。
- 水・食料は個人が蓄えている物を利用する。

自宅へ



避難所へ



車中泊



※時間はあくまで目安です。迅速、安全に避難をすることが重要です。

大雨時には、様々な防災情報が発表されます。発表される情報を正しく理解し、とるべき行動に結びつけることで、危険から身を守りましょう。雨の降り方によっては、必ずしも順番通りに情報が発表されるとは限りません。テレビやインターネットなどで各種情報を確認し、早めの避難を心がけましょう。

## ● 避難行動のタイミング(洪水) ●

※各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表・発令されるとは限りません。

気象状況	河川の状況	警戒レベルと気象庁等の情報	住民が取るべき行動
<b>大雨の数日~約1日前</b> 大雨の半日~数時間前 大雨の数時間~2時間程度前 大雨となる。大雨が一層激しくなる。	自分がいる場所で雨が降っていても、上流で雨が降れば川が増水するおそれがあります。 <b>水防団待機水位</b> 河川が増水し、河川敷にも水が流れ、道路が冠水するおそれ。 <b>氾濫注意水位</b> 河川が溢れるおそれ。 <b>避難判断水位</b> 河川の水が堤防を超えるおそれ！ <b>氾濫危険水位</b> 河川の水が堤防を超える前に、安全な場所へ避難！	<b>レベル 1</b> <b>早期注意情報</b> <b>レベル 2</b> <b>大雨注意報 洪水注意報</b> <b>レベル 3</b> <b>高齢者等避難 大雨警報 洪水警報</b> <b>レベル 4</b> <b>避難指示 氾濫危険情報</b> <b>レベル 5</b> <b>緊急安全確保 大雨特別警報 氾濫発生情報</b>	<b>災害への心構えを高める</b> ・テレビ、インターネットなどで天気予報を確認。 ・防災グッズの確認(不足している場合は買い足す)。 ・事前に車の給油を済ませておく。 <b>自らの避難行動を確認</b> ・ハザードマップなどにより、自宅の災害リスクと避難情報などの取得方法を再確認。 ・家の周りに風で飛ばされそうなものがないか確認。 ・家族全員の今後の予定をもう一度確認。 ・避難に時間がかかる場合は避難の準備を開始。 ・万一に備え、友人や親戚に避難の受け入れについて相談確認。 ・友人・親戚宅へ避難開始。 <b>危険な場所から高齢者は避難</b> ・避難に時間がかかる高齢者や障がいのある方は避難を開始。 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、避難の準備をしたり、自主的に避難。 ・市のホームページやメール配信で避難情報を確認。 ・テレビなどで洪水予報を確認。 <b>危険な場所から全員避難</b> ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。 ・避難所へ避難する。または自宅内の浸水が想定されない場所で身の安全を確保する。 ・市のホームページやメール配信で避難指示を確認する。

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期。

水位等の状況を把握しつつ、避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期。

身の安全を確保すべき時期。

**警戒レベル4までに“危険な場所”から必ず避難！**



# ● 家庭の避難計画をつくろう ●

自宅の立地条件、家族構成などにより、各家庭で避難のタイミングが異なります。市が発令する避難指示が全ての世帯にとって最適なタイミングであるとは限りません。慌てることなく早めの避難行動がとれるように、あらかじめ災害ごとの避難のタイミングと避難場所を決め、「家庭の避難計画」を作成しましょう。

避難行動とは、自然災害から「命を守るための行動」です。次の全てが避難行動です。

- ・ 今いる場所から避難場所への移動。
- ・ 自宅などから安全な場所への移動。(公園、親戚や知人の家など)
- ・ 近隣の高い建物などへの移動。
- ・ 建物内の安全な場所での待機。(屋内での安全確保)

災害の発生が切迫していたり、災害が発生しているときに屋外に移動することが、かえって危険な場合は、2階以上への移動など、屋内での安全確保も避難行動です。

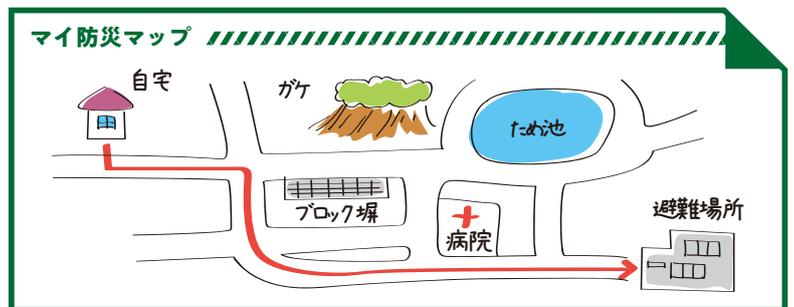
## いのちを守るための決まりごと

災害種別	命を守る避難行動	一時的避難・避難生活	避難手段	非常持出品 避難時間
地震のとき (P3)	緊急地震速報がでたら(グラツキきたら)あわてずに命を守る 机の下に避難する 揺れがおさまったら(1分~2分後)家族の安全を確認する 5分後~ご近所の様子を確認する 隣の家を確認する ★南海トラフ地震臨時情報が発表されたら(P4) 1週間の津波浸水域外避難が必要で津波避難先などを決めよう	緑旗避難先 親戚: おおあちゃんの家 知人: ○○ちゃんの家 在宅避難(室内・車庫・庭) 自宅の2階 地域の避難所 ○△公会堂 広域避難所 ○△小学校	徒歩 20分 徒歩 3分 徒歩 5分	非常持出品 チェック項目(P16参照) いつも飲んでいる薬 おくすり手帳 保険証 免許証 マイナンバーカード メモ用紙、筆記用具 通帳・印鑑 飲料水 食料 携帯電話・充電器 モバイルバッテリー 着替え(上下・下着) タオル・毛布など 靴(上履き、下履き) 現金(小銭) 消毒薬・ハンドソープ ウェットティッシュ マスク・体温計 トイレットペーパーなど
	自宅が対象区域内が確認しましょう ただし、海岸にいた場合は必ず避難 津波注意報が発表されたら...避難方法を確認する 津波警報が発表されたら... ○△小学校 大津波警報が発表されたら... ○△小学校	緑旗避難先 親戚: おおあちゃんの家 知人: ○○ちゃんの家 地域の避難所 ○△小学校 広域避難所 ○△小学校	徒歩 20分 徒歩 5分 徒歩 5分	非常持出品 着替え(上下・下着) タオル・毛布など 靴(上履き、下履き) 現金(小銭) 消毒薬・ハンドソープ ウェットティッシュ マスク・体温計 トイレットペーパーなど 携帯電話(充電) ラジオ・携帯テレビ ヘルメット メガネ
津波のとき (P5)	自宅が対象区域内が確認しましょう 高齢者等避難が発令されたら... 祖父母の安否確認をする 土砂災害危険情報(レベル3)が発令されたら... 叔母さんに連絡する 避難指示が発令されたら... 叔母さんの家に避難する ★南海トラフ地震臨時情報が発表されたら(P4) 1週間の警戒区域外避難が必要で津波避難先などを決めよう	緑旗避難先 親戚: 叔母さんの家 知人: 地域の避難所 ○△公会堂 広域避難所 ○△福祉センター	車 5分 徒歩 3分 徒歩 15分	非常持出品 飲料水 1人3日×7日分 非常食 1人7日分 カセットコンロ・ボンベ ラップ・アルミホイル 折り紙・紙コップ 衛生用品・生理用品 使い捨てカイロ LED照明 乾電池 簡易トイレ 雨具 キャンプ用品 タオル・毛布 懐中電灯
	自宅が対象区域内が確認しましょう 大雨警報・洪水警報が発令されたら... テレビのデータ放送で情報収集 ラジオで確認する 氾濫警戒情報が発表されたら... 叔母さんに連絡する 高齢者等避難が発令されたら... 祖父母の安否確認をする 氾濫危険情報が発表されたら... 叔母さんの家に避難する 避難指示が発令されたら... 叔母さんの家に避難する	緑旗避難先 親戚: 叔母さんの家 知人: 地域の避難所 ○△公会堂 広域避難所 ○△福祉センター	徒歩 20分 徒歩 3分 徒歩 15分	非常持出品 飲料水 1人3日×7日分 非常食 1人7日分 カセットコンロ・ボンベ ラップ・アルミホイル 折り紙・紙コップ 衛生用品・生理用品 使い捨てカイロ LED照明 乾電池 簡易トイレ 雨具 キャンプ用品 タオル・毛布 懐中電灯
土砂災害のとき (P6)	自宅が対象区域内が確認しましょう 高齢者等避難が発令されたら... 祖父母の安否確認をする 土砂災害危険情報(レベル3)が発令されたら... 叔母さんに連絡する 避難指示が発令されたら... 叔母さんの家に避難する ★南海トラフ地震臨時情報が発表されたら(P4) 1週間の警戒区域外避難が必要で津波避難先などを決めよう	緑旗避難先 親戚: 叔母さんの家 知人: 地域の避難所 ○△公会堂 広域避難所 ○△福祉センター	車 5分 徒歩 3分 徒歩 15分	非常持出品 飲料水 1人3日×7日分 非常食 1人7日分 カセットコンロ・ボンベ ラップ・アルミホイル 折り紙・紙コップ 衛生用品・生理用品 使い捨てカイロ LED照明 乾電池 簡易トイレ 雨具 キャンプ用品 タオル・毛布 懐中電灯
洪水のとき (P7)	自宅が対象区域内が確認しましょう 大雨警報・洪水警報が発令されたら... テレビのデータ放送で情報収集 ラジオで確認する 氾濫警戒情報が発表されたら... 叔母さんに連絡する 高齢者等避難が発令されたら... 祖父母の安否確認をする 氾濫危険情報が発表されたら... 叔母さんの家に避難する 避難指示が発令されたら... 叔母さんの家に避難する	緑旗避難先 親戚: 叔母さんの家 知人: 地域の避難所 ○△公会堂 広域避難所 ○△福祉センター	徒歩 20分 徒歩 3分 徒歩 15分	非常持出品 飲料水 1人3日×7日分 非常食 1人7日分 カセットコンロ・ボンベ ラップ・アルミホイル 折り紙・紙コップ 衛生用品・生理用品 使い捨てカイロ LED照明 乾電池 簡易トイレ 雨具 キャンプ用品 タオル・毛布 懐中電灯

## マイ防災マップ作成方法

過去に発生した災害の位置や状況、「避難場所」までの経路、危険箇所など、家族と話し合いながら、安全な避難に必要な防災情報を記入します。

- 01 本ガイドブックの地図を参考に、自宅や職場などの位置と「避難場所」を確認。
- 02 自宅や職場などから「避難場所」までの避難経路を書き込む。
- 03 避難経路上の危険箇所、必要な防災対応を書き込む。
- 04 実際に「避難場所」まで歩いてみて、安全に避難できるかを確認、かかった時間も書き込む。



# ● 避難場所と避難所について ●

種類	名称	意味など	
避難場所 命を守るために避難する場所	避難場所	自宅近くの公園、広場、知人や親戚宅、自宅の2階(垂直避難)など。	
	指定緊急避難場所	各自主防災会で選定した「地域の避難場所」を市が指定。地区公会堂、公共施設、津波避難施設など。	
避難所 自宅に住めなくなった場合に避難生活をする所	地域の避難所	自主防災会が設置します。地区公会堂、地区防災センターなど。	
	指定避難所	広域避難所	市が指定する小中学校など42箇所。各自主防災会の連合体が運営し、市・施設管理者がサポートする。4箇所は、救護所を併設。
		福祉避難所	市が指定する災害発生時に必要に応じて開設される二次的な避難所。一般の避難所での生活が困難な要配慮者を受け入れる。

# いのちを守るための決まりごと

## 家庭の避難計画

「家庭の避難計画」をデジタル化して、共有してみましょう。

<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/hinankeikaku-d/>



## 家



災害種別	命を守る避難行動	一時的避難・避難生活	避難手段 避難時間	・非常持出品 ・非常備蓄品 チェック項目(P16参照)
	避難行動のタイミング	避難先 ※分散避難に基づき考えよう		
地震のとき (P3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急地震速報がでたら(グラっときたら) ・あわてずに頭を守る</li> <li>●揺れがおさまったら(1分~2分後) ・ガスの元栓、ブレーカーの確認・家族の安全確認</li> <li>●5分後~ ・ご近所の様子を確認する</li> <li>★南海トラフ地震臨時情報が発表されたら(P4)</li> <li>●1週間の津波浸水域外避難が必要で 緑故避難先などを決めましょう</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 縁故避難先 <input type="checkbox"/> 親戚： ..... <input type="checkbox"/> 知人： ..... <input type="checkbox"/> 在宅避難(屋内・車庫・庭) <input type="checkbox"/> 地域の避難所 <input type="checkbox"/> 広域避難所		<b>非常持出品</b> <input type="checkbox"/> いつも飲んでいる薬 <input type="checkbox"/> おくすり手帳 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> メモ用紙、筆記用具 <input type="checkbox"/> 通帳・印鑑 <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 食料 <input type="checkbox"/> 携帯電話・充電器 ・モバイルバッテリー <input type="checkbox"/> 着替え(上下・下着) <input type="checkbox"/> タオル・毛布など <input type="checkbox"/> 靴(上履き、下履き) <input type="checkbox"/> 衛生用品・生理用品 <input type="checkbox"/> 消毒液・ハンドソープ <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ <input type="checkbox"/> マスク・体温計 <input type="checkbox"/> トイレットペーパーなど <input type="checkbox"/> ポリ袋(ゴミ袋) <input type="checkbox"/> 現金(小銭) <input type="checkbox"/> 懐中電灯(電池) <input type="checkbox"/> ラジオ・携帯テレビ <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ..... <input type="checkbox"/> ..... <input type="checkbox"/> ..... <input type="checkbox"/> .....
津波のとき (P5)	<input type="checkbox"/> 自宅が対象区域内か確認しましょう ただし、海岸にいる場合はすぐ避難 <input type="checkbox"/> 津波注意報が発表されたら... <input type="checkbox"/> 津波警報が発表されたら... <input type="checkbox"/> 大津波警報が発表されたら...	<input type="checkbox"/> 縁故避難先 <input type="checkbox"/> 親戚： ..... <input type="checkbox"/> 知人： ..... <input type="checkbox"/> 地域の避難所 <input type="checkbox"/> 広域避難所		
土砂災害のとき (P8)	<input type="checkbox"/> 自宅が対象区域内か確認しましょう <input type="checkbox"/> 高齢者等避難が発令されたら... <input type="checkbox"/> 土砂災害危険度情報(レベル3)が発表されたら... <input type="checkbox"/> 避難指示が発令されたら... <li>★南海トラフ地震臨時情報が発表されたら(P4)</li> <li>●1週間の警戒区域外避難が必要で 緑故避難先などを決めましょう</li>	<input type="checkbox"/> 縁故避難先 <input type="checkbox"/> 親戚： ..... <input type="checkbox"/> 知人： ..... <input type="checkbox"/> 地域の避難所 <input type="checkbox"/> 広域避難所		<b>非常備蓄品</b> <input type="checkbox"/> 飲料水 1人3ℓ×7日分 <input type="checkbox"/> 非常食 1人7日分 <input type="checkbox"/> カセットコンロ・ボンベ <input type="checkbox"/> ラップ・アルミホイル <input type="checkbox"/> 割り箸・紙コップ <input type="checkbox"/> 衛生用品・生理用品 <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> LED照明 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> キャンプ用品 <input type="checkbox"/> タオル・毛布 <input type="checkbox"/> ..... <input type="checkbox"/> ..... <input type="checkbox"/> .....
洪水のとき (P7)	<input type="checkbox"/> 自宅が対象区域内か確認しましょう <input type="checkbox"/> 大雨警報・洪水警報が発表されたら... ・テレビのデータ放送で情報収集 <input type="checkbox"/> 氾濫警戒情報が発表されたら... <input type="checkbox"/> 高齢者等避難が発令されたら... <input type="checkbox"/> 氾濫危険情報が発表されたら... <input type="checkbox"/> 避難指示が発令されたら...	<input type="checkbox"/> 在宅避難(2階以上に避難) <input type="checkbox"/> 縁故避難先 <input type="checkbox"/> 親戚： ..... <input type="checkbox"/> 知人： ..... <input type="checkbox"/> 地域の避難所 <input type="checkbox"/> 広域避難所		

※完成したら、切り取って身近なところに貼って、日頃から確認しましょう。

# マイ防災マップ

## ● 家族の情報 ●

名 前	緊急連絡先	血液型 (Rh+・-)	常備薬 (飲んでいる薬)	離ればなれに なったときの 集合場所
	電話番号 (個人携帯)		持病・アレルギー	
	勤務先 (学校) などの名称		かかりつけ医	
	勤務先 (学校) などの電話番号		健康保険証番号	
		A・B O・AB (Rh+・-)		

## ● 災害用伝言ダイヤル (171) ●

災害用伝言ダイヤル (171) は、災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。使用方法を知っておきましょう。(※サービス開始は、テレビ・ラジオなどでお知らせされます。)

**伝言の録音** **171 ▶ 1 ▶ 被災した家の電話番号 ▶ 伝言を入れる (30秒以内)**  
 ガイダンス (説明) がながれます。  
 被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からブッシュする。

**伝言の再生** **171 ▶ 2 ▶ 被災した家の電話番号 ▶ 伝言を聞く**  
 ガイダンス (説明) がながれます。  
 被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からブッシュする。

※災害時、緊急でない電話はなるべく控えましょう。

毎月1日・15日0:00~24:00、正月三が日 (1月1日0:00~1月3日24:00)、防災週間 (8月30日9:00~9月5日17:00)、防災とボランティア週間 (1月15日9:00~1月21日17:00) に体験利用ができます。